栃木県立博物館

年 報

CONTENTS

Ι	事	業の概要
	1	調査研究1
	2	博物館資料の収集6
	3	館蔵資料の貸し付け8
	4	企画展16
	5	テーマ展など17
	6	ロビー展示19
	7	各種連携事業19
	8	普及教育事業実施状況33
	9	平成30年度 栃木県立博物館 催し物一覧53
II	諸	統計
	1	平成30年度入館者統計55
	2	アンケート調査による入館者の実態61
${ m I\hspace{1em}I}$	予	·····································
	1	平成30年度歳入状況64
	2	平成30年度歳出予算65
IV	組織	織・事務分掌
	1	平成30年度栃木県立博物館の組織図66
	2	栃木県立博物館協議会委員名簿67
	3	栃木県立博物館調査研究協力員名簿67
	4	栃木県立博物館ボランティア69
\mathbf{V}	利力	用案内 ·········70

I 事業の概要(平成30年度)

1 調査研究

分野	職名・担当・氏名	調査研究内容
	学芸部長 歴史(中世)担当 江田 郁夫	歴史(中世)担当として各種のレファレンス等に対応するとともに、群馬県立歴史博物館・茨城県立歴史館と連携した北関東3館連続シンポジウム「中世の北関東と京都」の企画・開催に携わった。
歴		その他、研究会・講演会等では北関東3館連続シンポジウム群馬編で「織田政権と下野国」、第35回群馬学連続シンポジウムでは「1582年の北東関東」についてそれぞれ報告を行ったほか、「鎌倉街道を学ぶ」「中世〜近世の下野市と街道」
史		「悪人か?英雄か?」「栃木市域の中世」「天下人織田信長と皆川広照」「南北朝の内乱と那須氏」「800年来の古都宇都宮」等に関する講演を実施した。 調査研究では、「南北朝の内乱と下野那須氏」を執筆し、当館研究紀要第36号に掲載した。

一人文系一

一人又:		
分野	職名・担当・氏名	調査研究内容
考	主任研究員 考古担当 馬籠 和哉	当館と栃木県埋蔵文化財センター・なす風土記の丘資料館3館共通テーマ「古墳」展「タイムトラベル古墳時代」、栃木県内での大学発掘を紹介する「大学生が栃木にやってきたパート2<新潟大学>」の特別展示を行った。地域移動博物館では、「那須町の縄文時代―那須町の縄文遺跡と縄文土器―」展(那須歴史探訪館)、「埴輪と鏡―矢板市の古墳時代―」展(矢板市郷土資料館)を実施した。普及教育事業では、館内イベント「きらきら勾玉ブレスレット作り」、栃木市「国庁まつり」にて「木簡体験」、地域移動講座として那須歴史探訪館にて「拓本しおりと土偶オーナメントつくり」を実施した。調査研究では、平成31年度春の企画展「下野の鎌倉街道―道を行き交う人と物―」開催に向け、中世以降に関する考古資料・歴史資料に関する調査等を行った。
古	学芸嘱託員 考古担当 中山 真理	展示では、テーマ展「タイムトラベル古墳時代」のほか、栃木県内での大学発掘を紹介する「大学生が栃木にやってきたパート2<新潟大学>」の展示補助を行った。 地域移動博物館では、「那須町の縄文時代―那須町の縄文遺跡と縄文土器―」(那須歴史探訪館)、「埴輪と鏡―矢板市の古墳時代―」(矢板市郷土資料館)にて展示補助を行った。 普及教育事業では、栃木市「国庁まつり」にて「木簡体験」を行い、とちぎ子ども未来創造大学にて特別講座「拓本しおりと土偶オーナメントつくり」を行った。調査研究では、平成31年度春の企画展「下野の鎌倉街道―道を行き交う人と物―」開催に向け、古代を担当し資料調査等を行った。
歴史	主任 歴史(中世)担当 山本 享史	第 122 回企画展「藤原秀郷―源平と並ぶ名門武士団の成立―」を担当した。国宝 1 点、国重要文化財 16 点を含む約 140 点を展示した。あわせて、記念講演会、展示解説、学芸員講座のほか、群馬県立歴史博物館・茨城県立歴史館と連携した北関東 3 館連続シンポジウム「中世の北関東と京都」を開催した。その他、研究会・講演会等では、奈良文化財研究所で行われた研究集会「和同開珎の生産と流通をめぐる諸問題」で報告を行ったほか、「英雄?平将門の系譜と「平将門の乱」の勃発」「悪人?"新皇"平将門が夢見た独立国家とは」「英雄?「平将門の乱」を鎮めた藤原秀郷」「藤原秀郷と佐野氏の系譜」「秀郷流藤原氏の武芸故実」等の講演を行った。

/\ m>	助 ター4ロハル げ タ	那 * TT # + + +
分野	職名・担当・氏名	調査研究内容
歴	主任研究員 歴史(近世)担当 飯塚 真史	第122回企画展「藤原秀郷―源平と並ぶ名門武士団の成立―」を担当し、調査及び展示、図録の執筆を行った。テーマ展「初物づくし―新収蔵品初公開!―」を担当し、関連行事として講座を行った。 普及教育事業としては、平成30年度西生涯学習センター主催講座「宇都宮再発見宇都宮ゆかりの歴史街道」において「奥州街道・日光街道を学ぶ~人・物が行き交う近世宇都宮の街道~」の講演を行った。 調査研究としては、平成31年度春の企画展「下野の鎌倉街道―道を行き交う人と物―」開催に向け、歴史・美術資料に関する調査を行った。
	主任	歴史(近現代)担当として各種レファレンスに対応した。また、担当部門の常設展
史	歴史(近現代)担当 大越 惟弘	示の充実に努め、一部展示替えや解説文の更新などを行った。 展示では、テーマ展「下野国から栃木県へ一栃木県を形作った人々一」を担当 し、資料調査や展示作業に携わった。関連行事として、学芸員とっておき講座や展 示解説を行った。 栃木県宇都宮市出身で、太平洋戦争末期の沖縄戦時に県警察部長であった荒
		井退造関連の寄贈資料を受入れ、その調査と整理を行った。 調査研究としては、「新収蔵の荒井退造関係資料について」を当館研究紀要第 36 号に掲載した。
民	学芸部長補佐兼 人文課長 民俗(有形)担当 篠﨑 茂雄	第 120 回企画展・とちぎ版文化プログラムリーディングプロジェクト事業「とちぎの技・匠」を担当した。このなかで、ユネスコ無形文化遺産「結城紬」をはじめとする県の伝統工芸士の作品など約 250 点を展示した。あわせて、記念講演会、展示解説、手仕事実演、手仕事体験等関連行事を実施した。また、テーマ展「栃木の平野の暮らし一稲作一」、「おじいさんやおばあさんの子どものころの暮らし」、「栃木の民間信仰一モノに表れた人々の祈りと願い一」を補佐した。普及教育事業としては、宇都宮市と鹿沼市で、年中行事、方言、食文化、野州麻に関する内容の講演を行った。また、「とちぎの活動様式伝承に関する資料作成委員会」の委員長として、冊子「とちぎの慣習・ことば集」をまとめた。さらに「下野市保存活用地域計画推進協議会」の委員として、同計画の策定に参画した。
俗	主任 民俗(無形)担当 宮田 妙子	民俗分野に関する各種レファレンスの対応をするとともに、必要に応じて資料調査等を行った。また、随時、資料整理、調査研究を進めた。 展示に関しては、第120回企画展・とちぎ版文化プログラムリーディングプロジェクト事業「とちぎの技・匠」を副担当した。また、テーマ展「おじいさんやおばあさんの子どものころの暮らし」を主担当し、関連事業「おじいさんやおばあさんの民話語り」を行った。あわせて、平成31(2019)年度秋に実施予定の企画展「昭和ノスタルジーーなつかしい栃木の情景一」のプレ企画を兼ねて「栃木の昭和の写真募集」を始めた。ほか、トピック展示「雛祭」を主担当し、テーマ展「栃木の平野の暮らし一稲作一」、及び「栃木の民間信仰一モノに表れた人々の祈りと願い一」を補佐した。調査研究では、継続して進めている那珂川の漁撈について、その成果の一部を、第43回日本民具学会大会において「ヒキイケスについて一栃木県内那珂川水系を中心に一」として口頭発表した。また、前述の企画展「昭和ノスタルジー」に関連した資料、回想法等の調査や情報収集を進めた。

分野	職名・担当・氏名	調査研究内容
民俗	学芸嘱託員 民俗担当 石井 和帆	第 120 回企画展・とちぎ版文化プログラムリーディングプロジェクト事業「とちぎの技・匠」では副担当を務め、第 2 章「選定保存技術「建造物漆塗・建造物彩色」」を担当した。関連企画として、オープニング講座を行った。テーマ展では「栃木の平野の暮らし一稲作一」を担当し、機械化される以前の農業(稲作)の様子やその知恵や工夫について紹介した。また、「栃木の民間信仰一モノに表れた人々の祈りと願い一」を担当し、県内に広く分布する民間信仰の事例を紹介した。それぞれ、会期中に展示解説を行った。講座は学芸員とっておき講座「絵で見る栃木の生活文化」、講座「栃木の民話語り」を実施した。また、当館研究紀要第 36 号に「近代における栃木県の生産・生業一干瓢・野州麻・葉煙草を描く「下野名産図解」一」を執筆した。
美術	研究員 美術工芸担当 深沢 麻亜沙	テーマ展「小泉斐の世界―鮎と風景と人物―」を主担当として、「涼をたのしむ―絵で感じる夏の風情―」、「初物づくし―新収蔵品初公開!―」を副担当として実施し、「小泉斐の世界」と「涼をたのしむ」では会期中に展示解説を行った。 調査研究としては、令和2(2020)年度秋の企画展開催に向け、県内外で資料調査等を進めているほか、県内に伝わる近世以前の絵画や彫刻の調査撮影を行った。また、当館研究紀要第36号に「大田原市威徳院極楽寺の虚空蔵菩薩坐像について」を執筆した。
工芸	学芸嘱託員 美術工芸担当 久野 華歩	テーマ展「涼をたのしむ―絵で感じる夏の風情―」を主担当として、「小泉 斐の世界―鮎と風景と人物―」を副担当として実施した。「涼をたのしむ」で は展示リーフレットの執筆及び会期中の展示解説を行い、「小泉斐の世界」で は広報物のデザイン・編集を主に行った。 調査研究としては、令和2(2020)年度秋の企画展開催に向け、県内外で資 料調査等を進めているほか、県内に伝わる近世以前の絵画や彫刻の調査を行 った。また、当館研究紀要第36号に「当館蔵「日光東照宮祭礼図屛風」につ いて」を執筆した。

一自然系一

分野	職名・担当・氏名	調査研究内容
地	主任 古生物担当 河野 重範	共催展「タイムトラベル・恐竜世界~わくわく!恐竜展~」を担当し、中生代に繁栄した恐竜類などについて詳しく紹介した。 栃木県内外に分布する地層や化石の調査を行った。那須烏山市にて化石研究会学術大会・公開シンポジウムを開催し世話人を務めた。県版レッドリスト改訂事業では、地形・地質に関する調査を行った。那須烏山市ジオパーク構想については専門的見地から助言を行った。
学	主任 岩石·鉱物担当 吉田 貴洋	栃木県内の鉱山跡で調査や資料収集を行った。 「火山灰は宝石箱」、「カチカチ発電機」、「めざせ!ゴールドハンター☆砂金を探せ!」などの講座や観察会を担当し、身近で見られる岩石・鉱物について紹介した。また、「土と肥料の微妙な関係」の観察会を行い、土壌教育にも携わった。 県版レッドリスト改訂事業の一環として、県内の地質調査を行った。
	学芸嘱託員 地学担当 薄井 香淑	栃木県内の鉱山跡で岩石・鉱物の資料収集を行った。 県版レッドリスト改訂事業では、栃木県内の地形地質や化石の調査を行った。 共催展「タイムトラベル・恐竜世界~わくわく!恐竜展~」、「特殊素材を使った 化石のレプリカつくり」、「火山灰は宝石箱」などの講座や観察会に携わり、化石・岩 石・鉱物の調査研究を行った。

分野	職名·担当·氏名	調査研究内容
	主任研究員 維管束植物担当 星 直斗	主に栃木県内に分布する維管束植物の資料収集、整理、調査研究を行った。特に県版レッドリスト改訂事業に関連してクロビイタヤ、ホソエカエデ等のカエデ類、ミチノクナシ、ヤマナシ等のナシ類の分布調査を行い、得られた知見の一部を企画展「レッドデータブックとちぎ 2018」と展示解説書において紹介した。博物館ボランティアと共にオオカワヂシャ、オオオナモミ等の外来種の分布調査を行った。また、国立科学博物館において武田久吉氏が採集した植物標本の調査を、檜枝岐村教育委員会において武田氏直筆資料の調査を行い、資料や得られた知見の一部をテーマ展「ジョージ・ルイスと武田久吉一明治日光の昆虫・植物研究の先人一」と展示解説書において紹介した。
植	主任研究員 維管東植物を除く 植物・菌類担当 坂井 広人	栃木県内の地衣類、真菌類、蘚苔類、藻類の資料の収集・整理作業を行った。 県版レッドリスト改訂事業の一環として、地衣類と真菌類の調査を重点的に行った。また、日光地域の自然学術総合調査の一環として、日光地域の地衣類、真菌類の分布調査を行った。 地域移動博物館や出前授業、出前講座などを通して、地衣類や真菌類を紹介した。学芸員とっておき講座「いろいろな地衣類」を行った。企画展「レッドデータブックとちぎ 2018」では非維管束植物を担当し、図録執筆と展示を行った。 日本地衣学会第 17 回栃木大会では、大会委員長として大会運営にあたり、「栃木県産地衣類に関する新知見(3)」を発表した。
物	学芸嘱託員 植物・菌類担当 三瓶 ゆりか	栃木県内に分布する維管束植物、藻類の資料収集を行った。 栃木県で絶滅のおそれのある維管束植物の野外調査、標本作製・整理を行った。 テーマ展「もみじとカエデ」を担当し、県内に自生するカエデについて、花に焦点を当てて紹介した。
	学芸嘱託員 植物·菌類担当 山本 航平	栃木県内に分布する真菌類の資料収集を行った。冬虫夏草類および地下生菌・旧腹菌類の分布調査を重点的に行い、その過程で採集された新種候補について日本菌学会大会および日本地下生菌研究会の講演会にて発表した。また、主にキノコの同定依頼に関するレファレンス対応を担当した。企画展「レッドデータブックとちぎ 2018」では真菌類に関連する展示の一部と図録写真解説の一部を担当した。また、「ミクロの世界探検」の講師や地域移動博物館の展示補助などを担当した。その他、科学研究費補助金(基盤研究(C))「最古の菌根共生「ケカビ亜門共生系」はシダ植物にも存在するか?(課題番号:17K07536)」の分担者として、試料の観察、解析および論文執筆の一部を担当した。
動	学芸部長補佐兼 自然課長 脊椎動物担当 林 光武	栃木県内の哺乳類・鳥類・爬虫類・両生類・魚類の標本の収集・整理作業を行った。また、県版レッドリスト改訂事業に関連して、上記分類群の生息情報の収集・整理を行った。さらに企画展「レッドデータブックとちぎ 2018」では企画全体を総括すると共に、脊椎動物や概説、保全に関する展示を担当した。
物		前年度に引き続き、宇都宮市においてトウキョウサンショウウオの保全対策の検証調査をグリーントラストうつのみやなどと共同で実施した他、高原山地の人工池で両生類の生息状況の長期的変動調査を行った。また、県内の水田地帯で国内外来種ヌマガエルの分布拡大状況の調査を行った。さらに、日光地域の自然学術総合調査の一環として、博物館ボランティアと共に日光地域の両生類・爬虫類の分布・生活史調査を行った。

分野	職名・担当・氏名	調査研究内容
	主任研究員 昆虫担当 栗原 隆	栃木県内の昆虫について調査を行い、必要に応じて標本を収集した。また、県版レッドリスト改訂事業に関連して、昆虫分野の調査や取りまとめを行った。当館の収蔵資料については、日本産のゾウムシ上科及びゴミムシダマシ科の整理を重点的に行い、データベース化を進めた。また、新たに収蔵されたチョウについてもデータベース化を進めた。企画展「レッドデータブックとちぎ 2018」では展示の一部について取りまとめを行った。テーマ展「ジョージ・ルイスと武田久吉―明治日光の昆虫・植物研究の先人―」ではイギリス人昆虫学者ジョージ・ルイスに関する展示を担当した。また、県内の市町と連携し、塩谷町のくさむらの昆虫観察会や栃木市大宮公民館での昆虫標本作製講座等を行った。
動物	主任 昆虫以外の 無脊椎動物担当 南谷 幸雄	栃木県内の昆虫以外の無脊椎動物の調査、資料収集を行った。県版レッドリスト改訂事業の一環として、博物館ボランティアとともに、陸産貝類やミミズなどの土壌動物や、エビや淡水産動物の分布情報の収集を行った。テーマ展「ミミズ」では身近な動物であるミミズに焦点を当てて、形態や生態、人との関わりについて紹介した。企画展「レッドデータブックとちぎ 2018」では昆虫以外の無脊椎動物を担当し、展示を行った。貝類の地域移動博物館を実施した。
	学芸嘱託員 動物担当 浅羽 宏	栃木県内の哺乳類、鳥類の斃死体の収集を行い、骨格標本化の作業を行った。また、過去に収集され、冷凍保存されていた中大型哺乳類の死体についても、同様の処理を行った。そのうち、イノシシ、アライグマについては、全身の骨格組立標本を作成した。 講座「豚足で骨格標本をつくろう」を実施し、野外観察会での補助的業務を行った。
	学芸嘱託員 動物担当 鈴木 信也	栃木県内の昆虫について、野外調査及び標本収集を行った。中でもガの生息状況について重点的に調査し、県内から新たに7種を記録した。また、県版レッドリスト改訂事業の一環として、レッドリスト掲載種の生息状況を調査した。 収蔵資料について、ガやハバチの昆虫標本を整理した。 企画展「レッドデータブックとちぎ2018」や、テーマ展「ミミズ」、「ジョージ・ルイスと武田久吉―明治日光の昆虫・植物研究の先人―」の展示補助を行った。

2 博物館資料の収集

(1)購入資料

一人文系一

美術工芸部門

番号	資 料 名	数量	制作年代
1	唐子遊図屏風 狩野即誉筆	六曲一双	江戸時代(17~18世紀)

(2)寄贈資料

一人文系一

歴史部門

番号	資 料 名	数量(点)	寄 贈 者 名
1	太刀(銘勝広造)	1	安田 マサ氏
2	槍(無銘)	1	安田 マサ氏
3	荒井退造関連資料	310	荒井 文子氏

民俗部門

番号	資 料 名	数 量 寄 贈 者 名	
1	結城紬着物	31点 石嶋 眞理氏	
2	結城紬はぎれ	26点 石嶋 眞理氏	
3	ふくべ面	7点 進藤 和子氏	
4	台所用品ミニチュア(玩具)	1式 進藤 和子氏	

一自然系一

地学部門

番号	資 料 名	数量(点)	寄	贈者	名	産 地
1	スコロド石他	5	興野	喜宣氏		足尾鉱山他
2	岩石コレクション(角閃石片麻岩他)	144	中村	洋一氏		岐阜県吉城郡神岡町他
3	鉱物コレクション(石墨他)	288	中村	洋一氏		富山県負婦郡高清水他
4	鉱物コレクション(クーク石他)	98	瀧本	家康氏		福岡県福岡市他

動物部門

番号	資 料 名	数量	寄 贈 者 名	備考
1	アフリカゾウ牙	2対	海老沢 延雄氏	
2	アフリカゾウ牙(彫刻)	1点	海老沢 延雄氏	
3	アフリカゾウ牙加工品	8点		人物像×5、腕輪×1、 伝統様式彫刻×2

(3)標本及び複製品等作製(委託作製資料)

一自然系一

動物部門

番号	資料名	数量(点)	備考
1	動物剥製標本	1	カミツキガメ

(4)採集資料

一自然系**一**

番号	資料名	数量(点)	備考
1	維管束植物	200	さく葉標本
2	地衣類	405	さく葉標本
3	菌類	249	凍結乾燥標本
4	蘚苔類	11	乾燥標本
5	藻類	158	乾燥標本
6	哺乳類	70	骨格標本·毛皮標本
7	鳥類	47	仮剥製
8	爬虫類	26	液浸標本
9	両生類	261	液浸標本
10	魚類	54	液浸標本
11	昆虫類	936	乾燥標本
12	甲殼類	44	液浸標本
13	クモ類	34	液浸標本
14	多足類	56	液浸標本
15	貝類	267	乾燥標本•液浸標本
16	貧毛類	109	液浸標本
17	その他無脊椎動物(イソギンチャク、 ハリガネムシ等)	6	液浸標本
18	化石	1	県内の化石
19	岩石·鉱物	34	県内外の岩石・鉱物

3 館蔵資料の貸付け

一人文系一

- ^	文系一			ı	112 2 11	
番号	資	料	名	数量	<u>貸し付け先</u> 貸し付け期間	備考
	宇都宮市塚山4点、下石橋愛	岩塚古墳出	出土 辻金具1		質 し 付 け 期 間 下野市教育委員会	下野市立しもつけ風土記の
1	点、下野市薬師 25点、柴工業団 ほか			49	4月 1日~ 3月31日	丘資料館常設展への展示
	9912011	I #加上古士/>	(为行集川)1 上		274 0211	
2	鶏塚古墳出土 益子天王塚古り 星の宮ケカチ遺 (益子町蔵・常	墳 飾大刀 遺跡出土 春	(複製)1点、 帯飾り1セット	6	芳賀町総合情報館	「芳賀の考古 地中からのたからもの」への展示
		X 日/ 1/ (c	±/3 ⁻		4月 3日~ 7月 6日	
3	双眼鏡(武田久	、吉使用)1.	点	1	株式会社日光自然博物館 4月12日~10月 5日	旧英国大使館別荘への展示
4	藤岡神社遺跡 1点、藤岡神社 1点			2	栃木市教育委員会	栃木市役所4階展示ケース内 「縄文の犬 in いぬ、犬、戌」 ・への展示
					4月13日~7月6日	
5	藤岡神社遺跡は	出土 動物	形土製品5点	5	東京国立博物館 6月22日~ 9月21日	特別展「縄文―1万年の美の 鼓動」への展示
6	下石橋愛宕塚轡1点、透彫金雲珠1点、鞍3点	具1点、鏡标 点、須恵器長	長胴形大甕1	12	島根県立古代出雲歴史博物館	企画展「古墳は語る 古代出雲誕生」への展示
	点、須恵器大藝	是2点、鏡板	.1.点		7月 1日~10月31日	•
7	タタキダイ1点、 ダシ1点、鎌・鍋 程3点、ムコウッ 鍬づくり 1点	kの雛形1点	、野州制作工	10		大田原市歴史民俗資料館夏 季ミニ企画展「村の鍛冶屋〜 火と水と鉄のドラマ〜」への展
					7月13日~10月26日	
8	鐡道略則(太政の時刻表1点、 1点、カンテラ1.	陸軍から鉄	道局への辞令	5	足利市教育委員会	「両毛鉄道開業130年記念― 足利・小山間を中心に―」へ の展示
	(第三集)1点				7月18日~10月19日	- マノ/交/ハ
9	薬師寺南遺跡 土師器(杯5点、 須恵器(杯1点)	、小型壺1点	京、器台1点)、	8	栃木県立那須高等学校	1日体験学習の授業での使用 ・
	エンフィールド	法1年 フヘ	° 、小 ・ か 1		7月27日~8月1日	
10	挺、八幡太郎 建絹御紋之旗	毫家奥州軍	立之図1点、白	4	白河集古苑	特別企画展「戊辰戦争と白 河」への展示
	蔵・当館寄託)				8月 2日~10月16日	
	狩野探幽筆「富 三幅対、狩野晴 越龍図」一幅			2	静岡県富士山世界遺産センター	特別展「富士山絵画の正統 19世紀狩野派の旗手 伊 川院栄信と晴川院養信」への ・展示
					8月20日~12月20日	· / / / / / / / / / / / / / / / / / / /
12	多功南原遺跡。 石製紡錘車1点 金山遺跡 鍛冶	、円面硯1		3	大田原市教育委員会	大田原市なす風土記の丘湯 津上資料館特別展「那須のく ろがね一集落の開発と鉄生 ・産一」への展示
					8月24日~12月28日	度一」、NU版小
13	釈迦堂C遺跡に 出土 石器1点 点、諸杉遺跡出 出土 石器1点 石器1点(栃木) 用)、寺野東遺	、前窪遺跡 出土 石器1 、鹿沼流通 県教育委員 跡出土 石	出土 石器1 点、宮原遺跡 団地遺跡出土 会蔵・常設借 器1点(栃木県	7	岩宿博物館	企画展「石槍」への展示
	教育委員会蔵	•常設借用))		8月28日~1月18日	-
						1

番号	 資 料 名	数量	貸し付け先	備考	
			貸し付け期間	VII3 3	
14	日光・中禅寺名所案内1点、日光案内之図1点、塩原温泉案内図1点、鉄道線路及賃銭里程表1点 駅弁容器4点 汽車土瓶5点 ほか	15	芳賀町総合情報館 8月30日∼10月31日	企画展「旅と鉄道とLRT」への 展示 …	
15	錦旗(菊御紋紅大四半)1旒(宇都宮二 荒山神社蔵、当館寄託)	1	若松城天守閣郷土博物館 9月1日~11月30日	企画展「1866年の会津藩」へ の展示	
16	駅弁容器 7点、汽車茶瓶36点	43	宇都宮市教育委員会 9月11日~11月15日	上河内民俗資料館企画展 「宮の鉄道展」への展示	
17	回想法キット一式	1	栃木県済生会高齢者ケアセン ター 9月12日~10月26日	施設利用者のレクリエーショ ン活動等への使用	
18	那須文書(A巻)1点、太平記(三十三・三十四巻合冊)1点、結城戦場物語絵巻(第一巻・第二巻)2点、源平合戦図屛風(六曲一双のうち右隻)1点、宇都宮俊綱之旗1旒	6	大田原市教育委員会	大田原市那須与一伝承館特別企画展「那須与一の軌跡」への展示	
	之與1 <u>师</u>		9月15日~12月9日	性別屋「ガル」と亦わて!打た	
19	日光道中絵図 巻四 1点	1	埼玉県立歴史と民俗の博物館 10月 1日~12月28日	特別展「ダムと変わる! 私たちの暮らし」への展示	
20	何耕地遺跡出土 打製石斧2点、磨製石斧2点、石皿2点、 縄文土器1点	7	那須町	那須歴史探訪館常設展への 展示	
	福島県会津若松市南御山遺跡出土弥生土器3点	3	10月 1日~令和元年 9月30日 福島県立博物館 10月 1日~令和元年 9月30日	常設展への展示	
	キモノ1点、精麻1点、麻糸1点、麻布1 点、麻布(反物)2点、くず繭1式、真綿1 式、手紬糸(1ぼっち)1式、裁縫指導用 ノート2点 型紙4点、裁縫雛型4点、「定」 1点「卒業證書」2点、ウブギ(背守り付) 3点、おしめる点、カイマキ1点、結城紬端	45	小山市立博物館	企画展「糸と布をめぐる手しご との旅」への展示	
	切れ5点 ほか		10月 2日~12月25日		
23	伝狩野元信筆「蕪菁図」一幅、 栄存筆「蔬菜図」一幅、 戸田直翰筆「桃果綬帯鳥図」一幅	3	公益財団法人泉屋博古館 10月10日~12月20日	特別展「フルーツ&ベジタブ ルズ―東アジアの蔬果図の 系譜」への展示	
0.4	明梅乳兒「士日の笠」」と	1	gallery KEIAN	 「箕・来─みらい」展における	
24	映像記録「市貝の箕」1点	1	10月19日~11月 4日	上映	
25	西ツ原遺跡出土 深鉢形土器1点、 前原遺跡出土 深鉢形土器1点、 小丸山遺跡出土 深鉢形土器1点、 長田入遺跡出土 深鉢形土器1点	4	那須町	那須歴史探訪館「渡辺龍瑞 先生と那須町の遺跡」への展 示	
			10月29日~3月31日		
26	トチムキ1点	1	鹿沼市教育委員会	鹿沼市民文化センター企画 展「明神前のモノ語り―縄文 人の知とこころ―」への展示	
			12月 4日~ 3月 1日		
27	羽場遺跡出土 石棒1点(当館寄託)、 曲畑遺跡出土 彩色浅鉢形土器1点(当 館寄託)	2	鹿沼市教育委員会	鹿沼市民文化センター企画 展「明神前のモノ語り―縄文 人の知とこころ―」への展示	
			12月 4日~ 3月 1日		
28	諸葛琴台編「解屍新編」一冊、 田谷隆輔編「解体新正図」一巻	2	壬生町教育委員会	壬生町立歴史民俗資料館企 画展「壬生のヒポクラテスた	
	, .		12月13日~ 3月31日	ち」への展示	

番号	資	料 名	数量	貸 し 付 け 先 貸 し 付 け 期 間	- 備 考
29	栃木県立博物館映 3年制作) DVD1点	画『栃餅づくり』(平成	1	鹿沼市教育委員会	鹿沼市民文化センター企画 展「明神前のモノ語り―縄文 人の知とこころ―」への展示
				1月22日~ 3月 1日	
30	「屋島合戦図屛風」	六曲一双	1	大田原市教育委員会 1月22日~3月31日	大田原市那須与一伝承館特別展示「那須与一とは」への 展示
31	啓牧筆「寒山拾得図 雪村周継筆「寒山図 田谷芝斎筆「寒山拾]]一幅、	3	府中市美術館 2月19日~令和元年 5月31日	「へそまがり日本美術 禅画からヘタウマまで」への展示
32	双眼鏡(武田久吉使	戸用)1点	1	株式会社日光自然博物館 3月29日~令和元年12月 3日	- 旧英国大使館別荘への展示

[※]写真データのみの貸付け件数は計79件(年報への掲載は省略)。

一人文系 自然系共通一

番号	資	料	名	数量	貸 	し	<u>付</u> 付 は	け 期	<u>先</u> 間	備	;	考
1	イノシシ剥製2点部)1点、藤岡神製品(模型)4点取り標本(写真)	社遺跡出 、寺平遺跡	土 動物型土	8	那珂川町					特別陳列えする」への原		を考古学

一自然系一

番号 資 料 名 数量 貸し付け期間 配施原下が原博物館 平成29年12月23日~4月15日 備考 企画展「みんなの鉱物大百 科」で展示 2 #馬県立自然史博物館 平成30年2月1日~5月31日 室成30年2月1日~5月31日 第56回企画展「みんなの鉱物大百 科」で展示 3 ディラノサウルス生体復元、ニッポンサイ 生体復元、鍾乳洞模型 3 佐野市葛生化石館 4月1日~3月31日 館内展示室で展示 4 カワラノギクほか植物、昆虫、哺乳類、鳥類、島生類、両生類の標本16点 16 宇都宮市環境部環境保全課 5月22日~7月6日 宇都宮市役所、宇都宮市立東・南図書館の「うつのみやの自然パネル展」で展示 6月5日~9月14日 企画展「夏休み昆虫展一神橋から茨城、そして世界へ」で展示 で展示 6 セイモウリア、コティロリンカス、ディメトロ ドン、リストロサウルス、モメリテリウム、ニッポンサイ、ケサイ ニッポンサイ、ケサイ 7 群馬県立自然史博物館 6月10日~9月30日 企画展「化石動物園~哺乳類3億年の歴史~」で展示 6月10日~9月30日 金画展「松竜展Ⅲ ジュラ紀 ~大型恐竜や始祖鳥が出現した時代」で展示 ~大型恐竜や始祖鳥が出現した時代」で展示 6月11日~9月7日 8 木下層の貝形虫紹介展示パネル 1 佐賀県立宇宙科学館 6月11日~9月7日 企画展「小さいもの展Ⅱ」で展示 不力・オナサウルス、ランフォリウルス、ステゴサウルス 7月3日~12月15日 企画展「小さいもの展Ⅲ」で展示		公元					
2	番号	資 料 名	<i>>></i>	貸し付け期間	備考		
2	1	岩石鉱物標本	238	那須塩原市那須野が原博物館 平成29年12月23日~ 4月15日	•		
3 ディラノサウルス生体復元、ニッポンサイ 生体復元、鍾乳洞模型 3 佐野市葛生化石館 4月 1日~3月31日 館内展示室で展示 4 カワラノギクほか植物、昆虫、哺乳類、鳥類、底生類、両生類の標本16点 宇都宮市環境部環境保全課 宇都宮市砂所、宇都宮市立東・南図書館の「うつのみやの自然パネル展」で展示 5 古生物資料17点、昆虫資料1点 18 企画展「夏休み昆虫展一神橋から茨城、そして世界へ」で展示 6 セイモウリア、コティロリンカス、ディメトロドン、リストロサウルス、モエリテリウム、ニッポンサイ、ケサイ 7 企画展「化石動物園~哺乳類6年の歴史~」で展示 7 スデゴサウルス、ディロフォサウルス、ステププラリギウス、イクチオサウルス、ステププラリギウス、イクチオサウルス、ステゴサウルス歯 7 企画展「恐竜展Ⅲ ジュラ紀~大型恐竜や始祖鳥が出現した時代」で展示 8 木下層の貝形虫紹介展示パネル 1 佐野市葛生化石館 企画展「小さいもの展Ⅱ」で展示	2	ニホンカワウソ胎子液浸標本	2				
4 類、底生類、両生類の標本16点 16 子の音川泉境部泉境深主疎 東・南図書館の「うつのみやの自然パネル展」で展示 5月22日~7月6日	3	1	3	佐野市葛生化石館	館内展示室で展示		
5 古生物資料17点、昆虫資料1点 18 神栖市歴史民俗資料館 企画展「夏休み昆虫展―神栖から茨城、そして世界へ」で展示 6 セイモウリア、コティロリンカス、ディメトロドン、リストロサウルス、モエリテリウム、ニッポンサイ、ケサイ 7 群馬県立自然史博物館 企画展「化石動物園~哺乳類3億年の歴史~」で展示 7 ステゴサウルス、ディロフォサウルス、ステネオサウルス、ステネオサウルス、ランフォリンクス、ステノプテリギウス、イクチオサウルス、ステゴサウルス、フテゴサウルス協 6月11日~9月7日 企画展「恐竜展Ⅲ ジュラ紀~大型恐竜や始祖鳥が出現した時代」で展示 8 木下層の貝形虫紹介展示パネル 1 佐野市葛生化石館 企画展「小さいもの展Ⅱ」で展示	4		16		東・南図書館の「うつのみや		
5 古生物資料17点、昆虫資料1点 18 神栖市歴史民俗資料館 企画展「夏休み昆虫展―神栖から茨城、そして世界へ」で展示 6 セイモウリア、コティロリンカス、ディメトロドン、リストロサウルス、モエリテリウム、ニッポンサイ、ケサイ 7 群馬県立自然史博物館 企画展「化石動物園~哺乳類3億年の歴史~」で展示 7 ステゴサウルス、ディロフォサウルス、ステネオサウルス、ステネオサウルス、ランフォリンクス、ステノプテリギウス、イクチオサウルス、ステゴサウルス、フテゴサウルス協 6月11日~9月7日 企画展「恐竜展Ⅲ ジュラ紀~大型恐竜や始祖鳥が出現した時代」で展示 8 木下層の貝形虫紹介展示パネル 1 佐野市葛生化石館 企画展「小さいもの展Ⅱ」で展示				5月22日~7月6日			
6 セイモウリア、コティロリンカス、ディメトロドン、リストロサウルス、モエリテリウム、ニッポンサイ、ケサイ 7 群馬県立自然史博物館 企画展「化石動物園~哺乳類3億年の歴史~」で展示 6月10日~9月30日 7 ステゴサウルス、ディロフォサウルス、ステネオサウルス、ランフォリンクス、ステノプテリギウス、イクチオサウルス、ステゴサウルス協 6月11日~9月7日 で質県立宇宙科学館 2年間 2年間で展示 2年間で展示 2年間で展示 2年間で展示 2年間で展示 2年間で展示 2年間	5	古生物資料17点、昆虫資料1点	18	神栖市歴史民俗資料館	栖から茨城、そして世界へ」		
6 ドン、リストロサウルス、モエリテリウム、ニッポンサイ、ケサイ 7 7 ボーステゴサウルス、ディロフォサウルス、ステネオサウルス、ランフォリンクス、ステノプテリギウス、イクチオサウルス、ステゴサウルス協 7 8 木下層の貝形虫紹介展示パネル 1 佐野市葛生化石館 企画展「小さいもの展Ⅱ」で展示				6月 5日~ 9月14日			
7 ステゴサウルス、ディロフォサウルス、ステネオサウルス、ランフォリンクス、ステノプテリギウス、イクチオサウルス、ステゴサウルス 7 佐賀県立宇宙科学館 企画展「恐竜展Ⅲ ジュラ紀〜大型恐竜や始祖鳥が出現した時代」で展示 6月11日~9月7日 佐野市葛生化石館 企画展「小さいもの展Ⅱ」で展示	6	ドン、リストロサウルス、モエリテリウム、	7				
7 ネオサウルス、ランフォリンクス、ステノプ テリギウス、イクチオサウルス、ステゴサウ ルス歯 7 佐賀県立宇宙科学館 6月11日~9月7日 企画展「恐竜展III シュラ紀 ~大型恐竜や始祖鳥が出現した時代」で展示 8 木下層の貝形虫紹介展示パネル 1 佐野市葛生化石館 示 企画展「小さいもの展 II」で展示				6月10日~9月30日			
8 木下層の貝形虫紹介展示パネル 1 佐野市葛生化石館 企画展「小さいもの展II」で展示	7	ネオサウルス、ランフォリンクス、ステノプ テリギウス、イクチオサウルス、ステゴサウ	7		~大型恐竜や始祖鳥が出現		
8 木下層の貝形虫稲介展水バイル 1		/レヘ 圏		6月11日~ 9月 7日			
7月3日~12月15日	8	木下層の貝形虫紹介展示パネル	1	佐野市葛生化石館	 企画展「小さいもの展Ⅱ」で展		
				7月 3日~12月15日	示		

番号	資	料	名	数量	貸し付け先 貸し付け期間	備考
9	アカヒトデタケ	他256点		201	7月21日∼ 8月30日	地域移動博物館「キノコの世 界へようこそ」で展示
10	アノマロカリス	他29点		30	大阪市立自然史博物館 7月23日~9月18日	「メガ恐竜展2018〜巨大化の 謎にせまる〜」で展示
11	バンビラプトル	生体復元	他63点	64	大田原市ふれあいの丘自然観察 館	共催展「タイムトラベル・恐竜 世界~わくわく!恐竜展~」 で展示
					9月 7日~ 1月31日	()及/1
12	カミヤコガシラ	ミズムシ3点		3	埼玉県所沢市星の宮	種類の特定には解剖を行い、 他種との詳細な比較検討が
					9月22日~1月31日	必要
13	カモシカ頭骨4 ノワグマ頭骨1.		頭骨4点、ツキ	9	矢板市立矢板中学校 10月28日~11月 9日	理科の授業で使用
14	大谷石、黄銅鈸	拡、木の葉	石 他5点	8	壬生町立羽生田小学校 11月27日~12月21日	理科の授業で使用
15	ヒメホシカメムシ	/		1	東京農業大学農学部 1月25日~3月29日	ホシカメムシ科の分類学的研 究のため
16	マイアサウラ幼	体全身骨棒	各 他14点	15	ミュージアムパーク茨城県自然博 物館 1月30日~令和元年 7月13日	企画展「体験!発見!恐竜 研究所」で展示

[※]写真・映像データのみの貸し付け件数は計12件(年報への掲載は省略)

-教育広報課-

<u>一致</u>	育仏報謀一				
番号	資	料 名	数量	貸し付け先 貸し付け期間	備考
1	触れる縄文土器片 (展示用、体験用)	下、土偶、銅鏡、銅鐸	5	東京女学館小学校 4月14日~ 4月28日	社会科の授業で使用
2	十二単一式、古代	官吏衣装一式	2	宇都宮市立宝木小学校 5月8日	社会科の授業で使用
3	十二単一式、狩衣 式	一式、大鎧、束帯一	4	日光市立大沢小学校 5月17日	社会科の授業で使用
4	十二単一式、大鎧 刀、火縄銃、矢	d、当世具足、弓、太 d	7	大田原市立福原小学校 5月29日	社会科の授業で使用
5	十二単一式		1	宇都宮市立陽東小学校 5月29日~6月8日	社会科の授業で使用
6	十二単一式、狩衣 弓	:一式、大鎧、太刀、	5	鹿沼市立みなみ小学校 6月12日	社会科の授業で使用
7	十二単一式、当世 銃、木簡体験セッ	は具足、太刀、火縄 ト	5	栃木県立黒磯南高等学校 6月21日	米国短期留学生の日本文 化紹介のため
8	紙すき体験セット		20	栃木県総合教育センター 6月27日	放課後活動指導者研修の ため
9	大鎧、当世具足、 矢	弓、太刀、火縄銃、	6	宇都宮市立陽東小学校 7月3日~7月12日	社会科の授業で使用
10	十二単一式		1	宇都宮大学教育学部附属小学校	社会科の授業で使用
				7月 3日~ 7月13日	

番号	資 料 名		数量	貸し付け先	備考
11	アトラスオオカブトのなかま、オオニクワガタのなかま、オニツトタのなかま(1)~(4)、オオクワラタクワガタのなかま、ホンヅノなかま、タテヅノカブトのなかま、県のチョウアゲハチョウ科、栃フチョウシロチョウ科、栃木県のチョウシロチョウ科、栃木県のチョウシロチョウ科、ボウムガイ、木の石、方鉛鉱、関亜鉛鉱、ガン鉱石、オパール、カンラ、ザクロ石花崗岩、ペグマタイト、鉛鉱、輝水鉛鉱、メノウ、ストロト、アンモナイト	ヤクワカ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	28	真岡市教育委員会科学教育センター 7月20日~8月8日	夏休み特別公開展示資料として
12	十二単一式、当世具足、太刀、	、火縄銃	4	見到古州涯学羽おいなし	とちぎ子どもの未来創造大 学講座のため
13	勾玉作り資料一式		1	宇都宮市瑞穂野生涯学習セン ター 7月26日	親子チャレンジ教室
14	足軽鎧、火縄銃、刀		3	栃木県立上三川高等学校 8月7日~8月9日	中学生向け一日体験学習 のため
15	十二単一式、当世具足、太刀、	、火縄銃	4	那須町文化センター 8月8日	とちぎ子どもの未来創造大 ・学講座のため
16	十二単一式、当世具足、太刀、	、火縄銃	4	日光市中央公民館 8月12日	とちぎ子どもの未来創造大 学講座のため
17	紙すき体験セット		10	ベリーキッズクラブ 8月26日	・学童保育の活動のため
18	十二単一式、当世具足、太刀、	、火縄銃	4	那須烏山市烏山南公民館 8月28日	とちぎ子どもの未来創造大 学講座のため
19	釜、電気炊飯器、デルビル磁石話、黒電話、火鉢、湯たんぽ、 吊りランプ、蛇の目傘、胴蓑、電ぐつ、真空管ラジオ、白黒テレ 2点、薬研2点、天秤棒、手押し プ、たらい、洗濯板	提灯、 菅笠、藁 ビ、石臼	22	宇都宮市立横川東小学校	社会科の授業で使用
20	昆虫模型(トノサマバッタ、オニマ、モンシロチョウ)、大型昆虫 ブトムシ、スズメバチ、ジョロウク	模型(カ	6	佐野市立佐野小学校	理科の授業で使用
21	昆虫模型(モンシロチョウ・トノヤタ・オニヤンマ)、アクリル封入札アゲハ・ベニシジミ)、昆虫標本木林でみられる昆虫)	標本(キ	6	9月 8日~ 9月15日 下野市立国分寺東小学校 9月17日~ 9月22日	理科の授業で使用
22	大鎧、当世具足(金溜塗二枚形足)、当世具足(復古調具足)、 鎧、火縄銃、太刀、刀、弓、鏑	足軽	10	宇都宮市立宝木小学校 9月19日~9月20日	社会科の授業で使用
23	昆虫模型(モンシロチョウ)、ア: 入標本(キアゲハ・キチョウ)、長本箱(雑木林で見られる昆虫・ りの昆虫・身近に見られる昆虫 川の昆虫)	昆虫標 池の周	7	宇都宮市立西原小学校 9月21日~10月2日	理科の授業で使用
24	十二単一式、大鎧、当世具足、 火縄銃、弓、箙	、太刀、	1	高根沢町立阿久津中学校 9月26日	・学校行事で使用
25	天秤棒2点、水桶2点、水瓶模類 鍬、米俵2点、もっこ	型、備中	9	宇都宮市立宝木小学校 9月26日~10月5日	社会科の授業で使用

番号	資 料 名	数量	貸し付け先貸し付け期間	備考	
26	紙すき体験セット	35	宇都宮市立陽東小学校放課後子 ども教室 10月3日	学童保育の活動で使用	
27	紙すき体験セット		宇都宮市立陽東小学校放課後子 ども教室 10月 5日	学童保育の活動で使用	
28	十二単一式、大鎧、太刀、弓、箙	5	大田原市那須与一伝承館 10月 7日~10月 8日	企画展関連行事で使用	
29	紙すき体験セット	20	宇都宮市立東小学校放課後子ど も教室 10月10日	学童保育の活動で使用	
30	蓄音機、レコード、火打石、天秤棒、黒電話、蛇の目傘、藁ぐつ、菅笠、お釜、吊りランプ、蓑、手押しポンプ、火起こし器5点、デルビル磁石式電話、水桶写真パネル、テープレコーダー	20	芳賀町生涯学習センター祖母井 分館	センター主催事業で使用	
31	紙すき体験セット	15	10月13日 宇都宮市立豊郷中央小学校放課 後子ども教室 10月31日	学童保育の活動で使用	
32	紙すき体験セット	30	宇都宮市立御幸が原小学校放課 後子ども教室 11月 7日	学童保育の活動で使用	
33	十二単一式、当世具足、太刀、火縄銃	4	宇都宮市立上河内図書館 11月10日	とちぎ子どもの未来創造大 学講座で使用	
34	紙すき体験セット	30	宇都宮市立御幸が原小学校放課 後子ども教室 11月14日	学童保育の活動で使用	
35	石臼2点、薬研2点、水桶·天秤棒2点	6	上河内民俗資料館 11月16日~11月18日	体験学習のため	
36	十二単一式、当世具足、太刀、火縄銃	4	大田原市ふれあいの丘 11月17日	とちぎ子どもの未来創造大 学講座のため	
37	石臼2点、火起こし器、火打石、たらい、 手押しポンプ、天秤棒、水桶、洗濯板、 藁ぐつ、胴蓑、菅笠、吊りランプ、蓄音 機、釜、黒電話、デルビル磁石式電話 機、糸車、もっこ	19	下野市立石橋小学校 11月28日	社会科授業のため	
38	勾玉作り資料	1	宇都宮市立豊郷北小学校 12月1日	学校行事のため	
39	釜、電気炊飯器、デルビル磁石式電話、 黒電話、火鉢、湯たんぽ、吊りランプ、蛇 の目傘、胴蓑、菅笠、わらぐつ、蓄音機、 レコード、ラジカセ、洗濯機(写真)	15		社会科授業のため	
40	吊りランプ、蓄音機、電気炊飯器、デルビル磁石式電話、白黒テレビ、水桶、天秤棒、湯たんぽ、石臼2点、草鞋、藁ぐつ、草履、蛇の目傘、提灯、真空管ラジオ、火鉢、手押しポンプ	18	12月 4日 宇都宮市立陽東小学校 12月 6日	社会科授業のため	
41	石臼、薬研、水桶、天秤棒、手押しポンプ、たらい、洗濯板、胴養、菅笠、藁ぐつ、蛇の目傘、番傘、豆炭あんか、湯たんぽ、提灯、吊りランプ	16	宇都宮市立平石中央小学校	社会科授業のため	
	, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,		12月11日		

番号	資 料 名	数量	貸し付け先	備考		
42	石臼2点、手押しポンプ、水桶、天秤棒、 棹秤、枡、釜、電気炊飯器、デルビル磁 石式電話、黒電話、おひつ、火鉢、提 灯、吊りランプ、蓄音機、糸車、洗濯板、 たらい、胴蓑、菅笠、藁ぐつ	22	下野市立薬師寺小学校 12月19日	社会科授業のため		
43	デルビル磁石式電話、黒電話、釜、電 気炊飯器、藁ぐつ、胴蓑、蓄音機、た らい、洗濯板、糸車、石臼、天秤棒、 水桶	13	下野市立祇園小学校 12月20日	社会科授業のため		
44	石臼2点、薬研、火おこし器、たらい、 手押しポンプ、天秤棒、水桶、洗濯 板、藁ぐつ、胴蓑、菅笠、釜、蛇の目 傘、黒電話	15		社会科授業のため		
45	蓄音機、レコード、テープレコーダー、石 臼2点、薬研、水桶、天秤棒、手押しポン プ、吊りランプ、お釜、電気炊飯器、デル ビル磁石式電話機、黒電話、蛇の目傘、 菅笠、蓑、藁ぐつ		宇都宮市立簗瀬小学校	社会科授業のため		
46	十二単一式、大鎧、束帯一式	3	1月17日 日光市立今市第三小学校 1月20日~1月25日	社会科授業のため		
47	石臼、水桶、天秤棒、蓄音機、デルビル磁石式電話、黒電話、釜、電気炊飯器、豆炭あんか、こて	10	本十叶之光川小学长	社会科授業のため		
48	水桶、天秤棒、蓄音機、火起こし器5点、手押しポンプ、豆炭あんか、火打石、釜、あしなか、たらい、石臼2点、番傘、洗濯板、さお秤、藁ぐつ、蛇の目傘、湯たんぽ、草履、胴蓑、菅笠、提灯、高足膳、背負籠	28	宁	社会科授業のため		
	石臼、テープレコーダー、手押しポンプ、洗濯板、たらい、水桶、天秤棒、蓄音機、わらぐつ、わらじ	10	栃木市立大宮南小学校	社会科授業のため		
50	石臼2点、天秤棒、水桶、藁ぐつ、胴 蓑、菅笠、蛇の目傘、湯たんぽ、吊りラ ンプ、糸車	11	宇都宮市立姿川第一小学校 2月7日	社会科授業のため		
51	十二単一式2点、狩衣一式)	宇都宮市立宝木小学校 2月8日	社会科授業のため		
52	おにおろし3点、ぼうじぼ6点	9	宇都宮市立陽東小学校 2月14日	社会科授業のため		
	洗濯板、こて、湯たんぽ(金属製・陶製)、たらい、石臼2点、天秤棒、棹秤、糸車、藁ぐつ、わらじ、ぞうり、胴蓑、菅笠、蛇の目傘、提灯、黒電話、薬研2点、枡、吊りランプ、水桶、手押しポンプ、豆炭あんか、もっこ、蓄音機、お釜、電気炊飯器、デルビル磁石式電話	30	茂木町立茂木小学校 2月19日	社会科授業のため		
54	提灯、吊りランプ、火起こし器5点、火打 石3点、水桶、天秤棒、手押しポンプ、昔 の遊び道具(こま5・わなげ1・たるまおとし 3・けん玉5・お手玉10・めんこ10)	47	宇都宮市立白沢小学校2月21日	社会科授業のため		

番号	資	名 名	数量	貸 し 付 け 先 貸 し 付 け 期 間	- 備 考
55	アウストラロピテクス 人頭骨、十二単一式 衣、尋常小学校教和 ペ、防空頭巾、あん。 釜、おひつ、箱膳、 トガニ、化石標本セッギンゴ)、化石標本セッ 形面の卵、木の葉化 カンス化石、恐竜のケース	い、東帯写真、貫頭 料書、石盤、もん か、吊りランプ、お アンモナイト、カブ ット(クラドフレビス・ セット(リコプテラ)、 と石セット、シーラ		栃木県立栃木特別支援学校ひばり分教室 2月28日~3月1日	社会科、理科、家庭科、生 活科授業のため
56	十二単一式		1	和装文化伝承会 3月2日~3月5日	イベントのため
57	フズリナ化石を含む 本、アンモナイト、マ マンゾウの歯、クサリ 恐竜の骨	ンモスの歯、ナウ	8	大田原市立若草中学校 3月10日~3月23日	理科授業のため

4 企画展

第 120 回企画展 とちぎ版文化プログラム リーディングプロジェクト事業 「とちぎの技・匠」

4月28日(土)~6月17日(日)

『とちぎ版文化プログラム リーディングプロジェクト事業』の本年度の統一テーマ「技・巧」に基づき、ユネスコ無形文化遺産「結城紬」と、平成 28(2016)年に「建造物彩色」と併せて国の選定保存技術に認定された日光社寺文化財保存会の「建造物漆塗」を紹介した。また、陶磁器、木工、竹工、金工、祭礼用具、織物、染織物、諸工芸、用具の各分野で活躍する県の伝統工芸士の作品など約250点を展示した。

会期中は、オープニング講座、記念講演会、展示解説のほか、伝統工芸士と直に接する場を設けることで、本県の伝統文化に対する理解を深めた。

展示構成

はじめに 技と匠

第 I 章 ユネスコ無形文化遺産「結城紬」

第Ⅱ章 選定保存技術「建造物漆塗・建造物彩色」

第Ⅲ章 現代の名匠

おわりに 技術を次の世代に伝えるために

主な展示資料

柾割交色千筋花籃「瀧」(那須野が原博物館蔵) 日光山神宮重修図(当館蔵) 見取図「陽明門羽目牡丹」(日光東照宮宝物館蔵) 見取図「四睡」(日光社寺文化財保存会蔵) 県伝統工芸士の作品(個人蔵)

陶磁器・木工・竹工・金工・祭礼用具・織物・染織物・ 諸工芸・用具

(担当 人文課:篠﨑茂雄・石井和帆・宮田妙子)

第 121 回企画展

「レッドデータブックとちぎ 2018」

7月14日(土)~10月8日(月)

豊かな自然が残る栃木県においても、さまざまな環境変化によって多くの動植物や自然景観が失われてきた。県では、絶滅のおそれのある動植物や後世に残したい地形地質を県民に周知するため、平成17(2005)年に「レッドデータブックとちぎ」を作成し、平成30(2018)年3月には、その後の状況の変化を反映した改訂版「レッドデータブックとちぎ2018」を刊行した。

この企画展では、その改訂内容をもとに、本県の宝であり、将来にわたって残したい動植物や地形地質について紹介した。また、県内で行われている貴重な自然を保全するための取り組みも紹介し、この展示を通して自然環境の大切さを伝え、その保全に関心を持っていただくことを目指した。

展示構成

- 第1章 生きものの絶滅とレッドデータブック
 - 1. 生きものの絶滅とは
 - 2. レッドデータブックとは
 - 3. レッドデータブックとちぎ 2005 から 2018 へ

第2章 さまざまな希少動植物

- 1. 人里の希少動植物
- (1) 雑木林 (2) 社寺林 (3) 草地
- (4) 水田・水路・ため池 (5) 河川・河原
- 2. 深山の希少動植物
- (1) 森林 (2) 渓流 (3) 湖沼 (4) 湿原
- 3. 特殊な環境の自然
- (1)渡良瀬遊水地 (2)石灰岩地 (3)岩場 第3章 保全のために
 - 1. 外来種問題
 - 2. まちがった自然保護
 - 3. 保全のための取り組み

トピック 希少種情報管理システム紹介展示

第4章 レッドデータブックの地形・地質

- 1. 地形・地質について
- 2. すぐれた地形と景観
- 3. 大地がもたらしたもの
- 4. 改変されていく大地

(担当 自然課:林光武・星直斗・栗原隆・坂井広人・ 河野重範・南谷幸雄・吉田貴洋・浅羽宏・三瓶ゆりか・ 薄井香淑・山本航平・鈴木信也)

第122回企画展

「藤原秀郷―源平と並ぶ名門武士団の成立―」

10月27日(土)~12月9日(日)

平将門の乱を鎮圧し、のちに大ムカデを退治した伝説の主人公ともなった藤原秀郷の足跡と今に語り継がれる 俵藤太伝説を通して、中世東国武士の祖藤原秀郷の実 像に迫るとともに、全国に広がった秀郷流武士団について紹介した。伊勢神宮に奉納された太刀「蜈蚣切」ほか、 国宝・国重要文化財計 17 点を含む約 140 点の資料を展示した。本展は、文化庁重要文化財等公開促進事業に 選定されたため、文化庁との共催であった。

会期中は、オープニング講座、記念講演会、展示解説のほか、群馬県立歴史博物館・茨城県立歴史館と連携した北関東3館連続シンポジウム「中世の北関東と京都」を開催し、積極的な普及活動を行った。

展示構成

プロローグ 中世東国武士の祖

第 I 章 平安京と地方のすがた

第Ⅱ章 平将門の乱での活躍

第Ⅲ章 俵藤太伝説の誕生

第IV章 秀郷流藤原氏と武士の躍動

第V章 下野名門武士団の成立

エピローグ 現代につながる秀郷への憧れ

主な展示資料

国宝「延喜式 巻四二」(東京国立博物館蔵) 重文「歓喜天霊験記(伝天神縁起)」(文化庁蔵) 重文「男体山頂出土品」(日光二荒山神社蔵) 重文「甲冑金具 号避来矢」(唐澤山神社蔵) 重文「十六間四方白星兜鉢」(鵜森神社蔵) 重文「淡路国大田文(皆川文書)」(個人蔵) 「田原藤太秀郷像 小堀鞆音筆」(個人蔵) 「太刀 無銘(伝神息)」(神宮徴古館農業館蔵) 「三井寺物語絵巻」(唐澤山神社蔵) 「秀郷草紙」(宮内庁書陵部蔵)

(担当 人文課:山本享史・飯塚真史)

5 テーマ展など

(1)歷史部門

「初物づくし―新収蔵品初公開!―」

1月12日(土)~2月11日(月)

新収蔵品のうち近年寄贈いただいた人文系資料の逸品を初公開した。下野国誌関係資料の横松榮一氏寄贈資料、宇都宮本陣関係の上野菊雄氏寄贈資料をはじめ歴史・民俗と多岐にわたる多彩な資料を展示した。

関連行事として、学芸員とっておき講座を行った。

(担当 人文課:飯塚真史)

「下野国から栃木県へ―栃木県を形作った人々―」 2月23日(土)~平成31年4月7日(日)

明治150年記念事業の一環として、明治前半期に栃木県の成立に関わった人々と、ゆかりの品々について特集展示を行った。特に初代鍋島幹~第3代三島通庸の3人の県令に着目し、明治政府から派遣された地方長官としての活動と、栃木の人々の反応について紹介した。また、栃木県内の殖産興業の一例として養蚕を取り上げ、宇都宮の大嶹商舎と真岡の柳林農社を紹介した。それぞれの時代と項目について5章構成とし、78点の資料を展示した。

関連行事として、会期中に展示解説および学芸員とっておき講座を行った。

(担当 人文課:大越惟弘・飯塚真史)

(2)民俗部門

「栃木の平野の暮らし―稲作―」

9月8日(土)~10月8日(月)

機械化される以前の昭和 40 年代頃までの農具を通して、本県平野部に暮らす人々の農業(稲作)の様子やその知恵や工夫について紹介した。

展示は「田起こし」「代掻」「苗代しめ」「田植」「草取・稲刈」「脱穀・乾燥」「籾摺・選別」で構成し、田んぼを耕してから収穫、そして白米にするまでの生産工程に沿って紹介した。

また、会期中に展示解説を行った。

(担当 人文課:石井和帆・篠﨑茂雄・宮田妙子)

「おじいさんやおばあさんの子どものころの暮らし」

12月22日(土)~平成31年4月7日(日)

昭和20~40年代を中心とした生活用具とおもちゃを、大きく「衣」、「食」、「住」、「遊び」に分けて展示した。特に小学校3・4年生が社会科で学習する内容を意識し、展示資料を通して人々の生活の変化が分かるように努めた。また、学習の理解の促進と普及教育、世代間の交流を図り、資料の体験コーナーを設けた。

さらに、平成31(2019)年度秋に開催予定の企画展「昭和ノスタルジー―なつかしい栃木の情景―」のプレ企画を兼ねて、「栃木の昭和の写真募集」を行った。

加えて、会期中1~3月の毎週土曜日には栃木県民話の会連絡協議会の協力を得て、関連事業「おじいさんやおばあさんの民話語り」を行った。

(担当 人文課:宮田妙子・篠﨑茂雄・石井和帆)

「栃木の民間信仰―モノに表れた人々の祈りと願い―」

1月12日(土)~2月11日(月)

民間信仰は仏教や神道のような特定の宗教に限らず、 人々の間で伝承されてきた信仰の在り方であり、栃木県 内でも神仏に願った信仰が数多く残されている。

展示は「新年の祈り」「豊作の祈り」「繁栄と成長の祈り」 「安全と健康の祈り」「集団の祈り」「絵馬に込められた祈り と願い」で構成し、人々が生活する上で切なる願いが表 れたモノを通して紹介した。

また、会期中に展示解説を行った。

(担当 人文課:石井和帆・篠﨑茂雄・宮田妙子)

トピック展示「雛祭」

2月21日(木)~ 3月3日(日)

雛祭の時季にあわせて、当館所蔵の雛人形のうち、一組を展示した。小山市在住の方から寄贈を受けた当資料の調度品としては、鎧、燭台、行器がそろえられており、現在の一般的なものとは趣が異なる。同時期に実施していたロビー展示「みやびな衣装一ひなまつり一」と対応して雛祭の概要を解説するとともに、かつて調度品などに家人の思いや好みが反映されていたことを紹介した。

(担当 人文課:宮田妙子・石井和帆・篠﨑茂雄)

(3) 考古部門

3 館連携共通テーマ「古墳」展「タイムトラベル古墳時代」

7月14日(土)~8月26日(日)

県内の古墳から見つかるいろいろなモノ、古墳時代の 生活道具などから、古墳時代とはどのような時代だった のかを紹介し、より多くの方々に理解していただくことを 主旨として展示を行った。展示構成は以下のとおり。

- ①前方後円墳・前項後方墳の名付け親たち
- ②古墳にまつわるランキング
- ③古墳時代の人びと
- ④青銅鏡のかがやき
- ⑤埴輪と古墳
- ⑥もっと古墳を学ぶために

(7)埴輪・鏡ほかぬり絵コーナー

関連行事として会期中に展示解説を行った。

特別展示として、「栃木に大学生がやってきたパート2 <新潟大学>」を同時開催した。

(担当 人文課:馬籠和哉・中山真理)

(4)美術工芸部門

「涼をたのしむ―絵で感じる夏の風情―」

7月14日(土)~8月26日(日)

館蔵品を中心に「涼」をキーワードに選りすぐった絵画作品を特集展示した。水辺に棲む水鳥や魚、山水の景色など、さまざまな時代にわたる涼を感じる豊かな自然を描く作品を紹介したほか、涼しさを運ぶ水を司る神である龍を描く作品や肝を冷やす意味での納涼として妖怪画も展示した。

関連行事として、会期中に展示解説を行った。

(担当 人文課: 久野華歩・深沢麻亜沙)

「小泉斐の世界一鮎と風景と人物一」

9月8日(土)~10月8日(月)

下野国を代表する文人画家小泉斐の作品を鮎・風景・ 人物に分類し、最新の研究成果とともに特集展示した。また、斐の高弟で、近年新出作例が発見されて注目される 田谷芝斎の絵画作品も併せて紹介した。

関連行事として、会期中に展示解説を行った。

(担当 人文課:深沢麻亜沙・久野華歩)

(5)自然一般

「ジョージ・ルイスと武田久吉―明治日光の昆虫・植物研究の先人―」

10月20日(土)~1月20日(日)

ジョージ・ルイス(1839~1926)は明治初期の日光でたくさんの甲虫を採集・研究し、新発見の甲虫に次々と名前を付け、日本の甲虫研究の基礎を築いたイギリス人の昆虫学者である。武田久吉(1883~1972)は明治中期から大正期にかけて日光の山々を歩き、未知の高山植物や植生を研究し、日本の高山植物の全貌に迫った日本人の植物学者である。この二人の先人が明治期の日光で見た甲虫や植物について、関連する標本、論文、書籍、調査道具と共に紹介した。

(担当 自然課:星直斗・栗原隆・三瓶ゆりか・鈴木信也)

「あつまれ!自然好き―ポスター発表―」

2月2日(土)~3月3日(日)

「あつまれ!自然好き」は、展示室で行われるポスター発表と講堂で行われる口頭発表によって、栃木県内で自然観察や調査、自然環境の保全活動に取り組んでいる団体に、活動内容やその成果の発表の場を提供し、広く県民に自然を調べる楽しさや自然環境の大切さを知っていただくことを目的としている。口頭発表には12団体、ポスター発表には9団体が参加した。

(担当 自然課)

(6)植物部門

「もみじとカエデ」

3月16日(土)~令和元年6月16日(日)別名「もみじ」とも呼ばれて親しまれているカエデ類(ムクロジ科カエデ属)について、栃木県に自生する23種の写真と標本を展示した。手のひら型以外の形の葉や、春から初夏にかけて咲く花など、あまり知られていないカエデの姿について紹介した。2017年に栃木県初記録となったクロビイタヤについても解説した。また、両面をラミネートした実物の葉を手に取れるコーナーも設置した。

(担当 自然課:三瓶ゆりか・星直斗)

(7)動物部門

「ミミズ」

平成30年3月17日(土)~6月17日(日) 身近でありふれた生き物であるミミズの体の形や生殖器、消化器、成長、繁殖方法、様々な大きさ・色のミミズ、ミミズの暮らしぶり、餌としてのミミズ、人との関わりについて紹介した。ミミズを見分ける方法として、栃木のミミズの検索表や、栃木の普通種の標本を展示した。さらに、ミミズを詳しく知るための文献として、絵本から専門書まで21冊を手にとって読めるようにした。

(担当 自然課:南谷幸雄)

トピック展示「外来種クビアカツヤカミキリ」

8月11日(土)~10月8日(月)

2017 年に栃木県で確認され、2018 年に県内でモモなどの果樹やサクラへの被害が確認された外来種クビアカツヤカミキリについて、注意喚起を目的に展示を行った。この展示を通して、多くの県民にクビアカツヤカミキリを知ってもらうことを目指した。

(担当 自然課:栗原隆)

トピック展示「イノシシをさがせ!」

1月5日(土)~ 2月11日(月)

平成 31 年の干支はイノシシであることから、来館者に新春気分を感じてもらい、イノシシに関する正しい知識を伝えると共に、常設展やテーマ展に展示されているイノシン関連資料を探すよう促すことによって、当館の展示をより深く観覧し理解してもらうことを目指した。

(担当 自然課:林光武)

-18 -

6 ロビー展示

平成30年度より、1階エントランスホールや2階ロビーにおいて、主に教育広報課収蔵資料を用いた展示を行った。展示の対象年齢は、幼児から小学校低学年児童程度を想定している。

「考古・歴史」

4月1日(日)~5月31日(木)

2 階ロビーにて縄文時代~古墳時代を代表する石器・ 土器・埴輪等を展示し、資料の解説や使い方などをわかりやすく紹介した。また、1 階エントランスホールには、古 代から近世にかけてその時代を代表する衣装や鎧を展示し、時代の変遷に伴う衣装の変化を紹介した。

(担当 教育広報課)

「端午の節句―鎧―」

4月13日(金)~5月11日(金)

端午の節句に関わる鯉のぼり、鎧、金太郎人形等を展示し、端午の節句にこれらのものを飾る意味や人々の願いについて紹介した。

(担当 教育広報課)

「昆虫」

6月1日(金)~7月18日(水)

主に栃木県内でみられる昆虫や大型の昆虫模型を展示した。昆虫の体のつくりや栃木県を代表するような昆虫を紹介するなど、子どもたちが興味を持てるような内容とした。

(担当 教育広報課)

「古代の衣装―七夕編―」

6月8日(金)~7月18日(水)

七夕のはじまりや日本で古くから行われている七夕行事について紹介した。古代官吏衣装や竹に吊した七夕飾り等も合わせて展示し、博物館でやってみよう「七夕飾りをつくろう」との関連性をもたせた。

(担当 教育広報課)

「動物」

9月5日(水)~9月30日(日)

スロープ展示室に展示されているほ乳類5種について、 全身の毛皮や頭骨等を展示し、その生態について特徴 的なことがらを紹介した。また、それらをまとめたプリント を用意し、スロープ展示を観覧する際の一助とした。

(担当 教育広報課)

「化石・恐竜」

10月2日(火)~11月30日(金)

教育広報課事業「来て!見て!学ぼう博物館!」の一部として、小学6年生理科学習「大地のつくりと変化」に対応した展示を行った。古生代から新生代にかけてみられる代表的な化石や栃木県内で見られる化石を紹介した。

「昔の道具」(前期)

12月1日(土)~12月24日(月)

テーマ展「おじいさんやおばあさんの子どものころの暮らし」の予告編として、小学3年生社会科の教科書等でも紹介されている昔の道具を展示した。観覧者に疑問を投げかけ、考えてもらうことでテーマ展に対する興味関心を高めてもらうことをねらいとした。

(担当 教育広報課)

「昔の道具とくらし」

12月1日(十)~2月15日(金)

蓄音機、テープレコーダー、CD、携帯電話等を展示し、音楽を楽しむ移り変わりや道具の進化と小型化について紹介した。

(担当 教育広報課)

「昔の道具」(後期)

 $12 月 24 日(月) \sim 1 月 31 日(木)$

テーマ展「おじいさんやおばあさんの子どものころの暮らし」と平行した展示とし、特に戦時中に使われていた道 具類に焦点を絞って紹介した。

(担当 教育広報課)

「岩石・鉱物」

2月1日(金)~3月31日(日)

身の回りの生活の中で使用されている鉱物について紹介した。展示室 2 において展示されている資料が多いが、ハンズオン展示とすることで実際に触れて重さや感触が分かる展示内容とした。

(担当 教育広報課)

「みやびな衣装一ひなまつり一」

2月15日(金)~3月20日(水)

ひなまつりと平安装束に焦点を当て、十二単と東帯を 展示し、ひな人形の元になった衣装として紹介した。また、 ひなまつりと蛤の関係から人文課収蔵資料も合わせて展 示した。

(担当 教育広報課)

7 各種連携事業

7-1 市町連携事業

博物館が提示したメニューに基づく「地域移動博物館」、「移動講座」、「博物館へ行こう」のほか、市町担当者と協議して開催する「共催展」がある。これらは、原則前年度に開催が決定し、年間催し物案内で示される事業である。

(1)地域移動博物館

当館の収蔵資料を利用し、各市町の展示施設で行うテーマ展示である。

—人文課—

○那須町の縄文時代─那須町の縄文遺跡と縄文土器─

会期: 9月8日(土)~10月28日(日)

会場:那須歷史探訪館

那須町の郷土史家渡辺龍瑞氏の業績を紹介するととも に那須町内の縄文時代の遺跡出土品を展示した。さらに、 当館コレクションより、狩猟・装身具等の展示を行った。

また、展示室内にさわれる縄文土器・写真土器パズル・ 関連書籍・土器ぬり絵のコーナーを設置した。

(担当 人文課:馬籠和哉・中山真理)

○埴輪と鏡―矢板市の古墳時代―

会期: 9月23日(土)~11月4日(日)

会場:矢板市郷土資料館

第1会場として、当館コレクションを中心に復元青銅器 と三角縁神獣鏡、内行花文鏡等の展示、塚山古墳群・鶏 塚古墳出土の埴輪を展示した。また、埴輪ぬり絵コーナ ーを設置した。

第2会場は、資料館常設展示室で、矢板市内の古墳時代の遺跡とした。

(担当 人文課:馬籠和哉・中山真理)

—自然課—

○みんなの鉱物大百科

会期:平成29年12月23日(土)~4月15日(日)

会場: 那須塩原市那須野が原博物館

「みんなの鉱物大百科」と称し、入門者から愛好家まで幅広く楽しむことができる鉱物を紹介した。章ごとに、「鉱物ってなんだろう?」「鉱物の色・形・特徴」「いろいろな鉱物」「鉱物の利用」「とちぎの鉱物」に分けて展示を行った。

(担当 自然課:吉田貴洋•薄井香淑)

○キノコの世界へようこそ

会期: 7月21日(土)~8月30日(木)

会場: 佐野市郷土博物館

栃木県産のキノコの実物標本やレプリカを中心に、「キノコって何?」「キノコのいろいろ」「キノコのはたらき」「キノコの生活」「キノコの化学成分」「毒キノコ」「キノコの栽培」「大きなキノコ」「佐野市のキノコ」について紹介し、展示した。

(担当 自然課:坂井広人・山本航平)

○貝を知ってるかい!?~カタツムリだって、イカだって、 ウミウシだって貝!~

会期:10月6日(土)~11月25日(日)

会場:茂木町ふみの森もてぎ

貝は、昆虫に次いで種数が多い動物群であり、その形や暮らしぶりは多様である。貝の多様性を知り、身近な貝について興味関心を高めるため、国内・外国産の様々な分類群の海・淡水・陸産貝や、栃木の貝、人間生活に密着した貝を展示した。

(担当 自然課:南谷幸雄・浅羽宏)

—教育広報課—

○博物館がやってくる

会期: 7月21日(土)~9月2日(日)

会場: 益子町中央公民館

化石や岩石・鉱物、昆虫、脊椎動物、歴史衣装や埴輪など幅広い分野の資料を一挙に公開した。

(担当 教育広報課:柏村勇二・沼尾孝之・中村智治)

(2)移動講座

各市町の資料館などを会場とし、学芸員を派遣して実施する講座である。

—人文課—

○拓本しおりと土偶オーナメントつくり

期日: 9月16日(日)・10月7日(日)

会場:那須歷史探訪館 参加者:22名·15名

地域移動博物館「那須町の縄文時代―那須町の縄文 遺跡と縄文土器―」に関連して、本物の縄文土器を使っ て拓本をとり、しおりを作る体験と、3D プリンタを使って製 作した型を用いてオーナメントを作った。那須町のジュニ ア学芸員の中学生に作業補助をしていただいた。

(担当 人文課:馬籠和哉・中山真理)

○栃木市「第18回下野国庁まつり」内ブース

「木簡体験 気分は奈良時代」

期日: 3月3日(日)

会場:下野国庁跡、農村広場

参加者:15名

木簡に筆で下野国に関連する万葉仮名で記された和 歌を写したり、好きな言葉や自分の名前を万葉仮名を使って書いたりする体験を行った。

(担当 人文課:馬籠和哉・中山真理)

—自然課—

○夏休み企画!虫博士になろう!~虫観察と標本づくり 体験~

期日: 8月1日(水)

会場:栃木市大宮公民館

参加者:40名

昆虫と人の関わりについて解説を行った。続いてカブトムシやクワガタ、カミキリムシなどを用いて昆虫標本の作り方を説明し、参加者と標本作製を行った。最後に標本の保存法等の説明を行った。

(担当 自然課:栗原隆・鈴木信也)

○菌類のもつふしぎな力

期日: 8月 4日(土)

会場: 佐野市郷土博物館

参加者:21名

キノコの分類の方法や環境中での役割、食品としての利用のされ方、食中毒を起こすキノコ、佐野市で発生するキノコについて解説した。講座終了後、展示室で展示解説を行った。

(担当 自然課:坂井広人)

○ジオパーク構想教室⑪ 昆虫の多様な世界

期日:8月18日(土)

会場:那須烏山市南那須公民館及びフィールドワーク

参加者:12名

栃木県及び那須烏山市の昆虫について解説を行った。 その後、周辺のフィールドで昆虫採集や観察を行った。 採集した昆虫は公民館に持ち帰り、確認された種類を記録した。

(担当 自然課:栗原隆・鈴木信也)

○ジオパークを知る講座

期日: 8月19日(日)

会場:那須烏山市立南那須図書館

参加者:21名

那須烏山ジオパーク構想について、主に地形地質の 視点から解説した。また、夏休みの自由研究についての 相談に対応した。

(担当 自然課:河野重範)

○しおやサマースクール「夏の草むら昆虫たんけん」

期日:8月25日(土) 会場:星ふる学校「くまの木」

参加者:8名

星ふる学校「くまの木」周辺で昆虫採集と観察を行った。 採集した昆虫は体育館に持ち帰り、名前調べを行った。 最後に昆虫の多様性や人との関わりについて解説を行った。

(担当 自然課:栗原隆・鈴木信也)

○ジオパーク構想教室⑫ 化石が見つかる地層を見る・観る・視る

期日:10月20日(土)

会場:那須烏山市南那須公民館

参加者:21名

化石が見つかる地層のでき方や種類について学んだ後、泥、砂、礫を区分する粒度表つくりを行った。その後、 荒川の河原で粒土表を用いた観察を行い、参加者自らが 泥岩、砂岩、礫岩の岩種を判別できるようになった。

(担当 自然課:河野重範)

○美麗で魅惑的な貝の世界~茂木にも30種以上の貝が 暮らしている!~

期日:10月20日(十)

会場:茂木町ふみの森もてぎ

参加者:8名

美しい貝や変わった形の貝、微少な貝、栃木県・茂木町の貝、最近栃木県内で見つかった外来種について紹介した。ミスジマイマイやヤマタニシ、チュウゼンジギセルなどの生体を観察した。講座終了後、展示室で展示解説を行った。

(担当 自然課:南谷幸雄)

○宇都宮市サンショウウオ保全活動体験教室

宇都宮市の天然記念物に指定されているトウキョウサンショウウオを通して、身近な水辺環境について学び、希少種の保全活動を実地に体験する講座をグリーントラストうつのみやと共同で開催した。内容は以下のとおり。

①アメリカザリガニ捕り

期日:10月20日(土)

会場:宇都宮市戸祭山緑地

参加者:26名

トウキョウサンショウウオの産卵場所に侵入し増加してしまった外来種アメリカザリガニの駆除作業を行った。

②サンショウウオ保全活動説明会

期日:12月8日(土) 会場:字都宮市役所

参加者:45名

宇都宮市戸祭山緑地に生息するトウキョウサンショウウオの生態について説明し、そこで行われている保全活動とその効果について解説した。

③トウキョウサンショウウオ救出作戦

期日: 3月16日(土) 会場:宇都宮市戸祭山緑地

参加者:35名

宇都宮市戸祭山緑地で、コンクリート製 U 字溝に落ちてしまったトウキョウサンショウウオを拾い上げ、産卵場所の水路に移す作業を行った。あわせてアメリカザリガニの駆除作業とトウキョウサンショウウオの卵嚢の観察を行った。

(担当 自然課:林光武)

○ジオパーク構想教室(3) ジオパークの先例に学ぶ:銚 子ジオパーク

期日: 1月19日(土)

会場:那須烏山市南那須公民館

参加者:10名

那須烏山ジオパーク構想への市民の理解を深めるために、銚子ジオパークを一例として取り上げ、見どころだけでなく、ジオパークの運営体制やガイドの養成、拠点施設などについて解説した。

(担当 自然課:河野重範)

(3)博物館へ行こう

市町が用意した輸送手段により博物館に来館し、市町の希望に応じて、解説付き見学メニューや体験学習等を提供する事業である。

○那須烏山市 ジオパークを知ろう

期日:8月25日(土)会場:栃木県立博物館

参加者:18名

栃木県内の地形や地質を解説した後、超硬石膏を使った化石レプリカを作成する体験を行った。

(担当 自然課:河野重範)

(4)共催展

各市町の展示施設が企画した展示に、当館の収蔵資料の提供と担当学芸員の学術協力を合わせたものである。

—自然課—

○うつのみやの自然パネル展

会期: 5月22日(火)~7月6日(水)

会場:宇都宮市役所・宇都宮市立東図書館・

宇都宮市立中央図書館•宇都宮市立南図書館

「うつのみや生きものつながりプラン」に基づき、生物 多様性に関する理解向上や周知啓発を目的とした展示 である。当館は関連した動植物の標本、生態写真、解説 文を提供した。

(担当 自然課:南谷幸雄・林光武・星直斗・栗原隆)

○ミミズ

会期: 9月1日(土)~10月6日(土)

会場:宇都宮市立南図書館

身近でありふれた生き物であるミミズの体の形や生殖器、消化器、成長、繁殖方法、様々な大きさ・色のミミズ、ミミズの暮らしぶり、人との関わりについて紹介した。また、関連図書の展示を行った。当館のミミズの標本や生態写真、解説パネルを提供した。

(担当 自然課:南谷幸雄)

○タイムトラベル・恐竜世界~わくわく!恐竜展~

会期: 9月14日(金)~1月20日(日)

会場:大田原市ふれあいの丘自然観察館

多数の実物標本を含む恐竜化石を展示すると共に、 恐竜の系統や進化についても解説した。

(担当 自然課:河野重範•薄井香淑)

—教育広報課—

○化石を探る

会期: 7月14日(土)~9月2日(日)

会場:市貝町立歴史民俗資料館

化石から古生物の復元や進化、古環境の復元ができることが伝わるような展示構成とした。化石に含まれる情報の読み解き方を紹介するだけでなく、観覧者自身が考えるコーナーも設けた。

(担当 教育広報課:柏村勇二)

(5)共催展関連講座

共催展のテーマに即した講座である。

--自然課--

○展示解説・恐竜ガイド

期日: 9月14日(金)・10月27日(土)・12月8日(土)

会場:大田原市ふれあいの丘自然観察館

参加者:114名•21名•23名

展示された恐竜標本について、その出現から絶滅まで 動線に沿って説明しながら、トピック的な標本の隠れたエ ピソードなどを交えて解説した。

(担当 自然課:河野重範)

○特殊素材を使った化石レプリカつくり

期日:10月27日(土)・12月8日(土)

会場:大田原市ふれあいの丘自然観察館

参加者:27 名:29 名

化石とは何か、どのように出来るのかを解説した後、アンモナイト化石のレプリカ作りを行った。海藻と同様の成分をもつ歯科用アルギン酸印象剤に水で溶いた歯科用超硬石膏を流し込みレプリカを作成した。

(担当 自然課:河野重範・薄井香淑)

—教育広報課—

○Wonderful life 生命 38 億年の旅〜化石からみた生物 の進化〜

期日: 7月28日(土)

会場:市貝町立歴史民俗資料館

参加者:16名

生物の進化について、生物の生きる目的と照らし合わせながら、化石に基づいて概説した。

(担当 教育広報課:柏村勇二)

○化石発掘隊—市貝町編—

期日: 8月4日(土)

会場:市貝町塩田(野外)、市貝町立歴史民俗資料館

参加者:34名

午前中は野外で地層の観察と化石採取を行った。午後は採取した化石のクリーニングと同定に挑戦したほか、 化石に関する講義を行った。

(担当 教育広報課:柏村勇二)

○化石三昧

期日:8月18日(土)

会場:市貝町立歴史民俗資料館

参加者:48名

化石レプリカ作りと木の葉石原石からの化石取り出しを 行ったほか、化石に関する講義を行った。

(担当 教育広報課:柏村勇二)

○大田原市ふれあいの丘天文館開館 10 周年・自然観察 館開館 15 周年記念講演会

期日:11月17日(土)

会場:大田原市ふれあいの丘シャトー・エスポワール 参加者:69名

「お話玉手箱―宇宙・恐竜・大進化―」と題し、宇宙の 始まりから地球の誕生、生命の誕生と進化など多岐に渡 る内容の講義を行った。

(担当 教育広報課:柏村勇二)

(6)出前講座

市町の施設や各種団体からの依頼を受け、博物館職員が出向いて実施する講座である。年度途中での依頼が多く、年間催し物案内には掲載されない。

—人文課—

○シルバー大学「栃木弁 ばんざい」 シルバー大学校の一講座として、栃木県の方言につい て解説した。

①期日:12月11日(火)

会場:シルバー大学校北校

参加者:96名

②期日: 2月14日(木)

会場:シルバー大学校中央校

参加者:104名

③期日: 2月15日(金)

会場:シルバー大学校南校

参加者:96名

④期日: 2月20日(水)

会場:シルバー大学校中央校

参加者:116名

(担当 人文課:篠﨑茂雄)

—自然課—

○宇都宮北生涯学習センター 親子自然探検隊 会場:宇都宮市戸祭山緑地

①カブトムシの幼虫を探して育てよう

期日: 4月22日(土)

参加者:60名

宇都宮市戸祭山緑地を一周して、戸祭山緑地の自然 環境を知るとともに、カブトムシの幼虫を採集し、飼い方 を解説した。

②アメリカザリガニ釣りと池の生きもの

期日: 6月16日(土)

参加者:35名

戸祭山のトウキョウサンショウウオを保全するため、外 来種アメリカザリガニを釣って駆除した。

③ミミズってどんな生きもの?~土の中の生きものを探そう~

期日: 9月15日(土)

参加者:27名

雨天であったが、小屋の中で画像を見ながら土の中の 生きものについて解説した。さらに、森の中で採集した落 ち葉をふるって、下に落ちたトビムシやカタツムリなどを マイクロデジタルスコープで拡大して映し出し、観察し た

④カブトムシの寝床をつくろう

期日: 1月19日(土)

参加者:36名

雑木林の維持管理作業として、落ち葉かきを体験し、 カブトムシの幼虫の寝床になる落ち葉だまりを作った。冬 越しする生きものを紹介し、一年を通じた生きものの変化 を紹介した。

(担当 自然課:南谷幸雄)

○ミズの観察

期日:7月20日(金) 会場:栃木県民の森 参加者:32名

東峰保育園の園児を対象に、野外でミミズを探し、ミミズの形や生活について解説した。

(担当 自然課:南谷幸雄)

○中身を拝見!イカの解剖

期日: 7月31日(火)

会場:栃木県立博物館研修室

参加者:25名

NPO 団体マザーズガーデン〜子どもワクワク教室「あすなろ」〜による講座として、スルメイカを解剖し、体のつくり、消化器やえら、眼を観察し、人間の体のつくりと比較した。また、コウイカやタコ、アオイガイ、オウムガイの標本を観察して、イカやタコが貝の仲間であることを解説した。

(担当 自然課:南谷幸雄)

○みみずの観察会

期日: 9月2日(日)

会場:宇都宮共和大学長坂キャンパス内「子どもの森」

参加者:42名

宇都宮共和大学の自然遊びの会バーベナによる観察会として、ミミズの採集を行った後、室内でパソコンとプロジェクタを用いてミミズの講義を行った。また、採集したミミズをデジタルマイクロスコープで拡大し、体の細部を観察した。

(担当 自然課:南谷幸雄)

○身近な地衣類

期日: 9月17日(月)

会場:とびやま歴史体験館・飛山城史跡公園

参加者:36名

室内で地衣類の生態や標本の作製方法、宇都宮市に 分布する地衣類について講義した後、野外の樹木や岩 などに生育する地衣類を観察した。

(担当 自然課:坂井広人)

○火山灰は宝石箱

期日: 9月29日(土)

会場:上三川町中央公民館

参加者:18名

火山灰に入っている鉱物を洗い出して観察し、火山灰 と火山の噴火について解説した。さらに、火山による恩恵 や災害についても解説した。

(担当 自然課:吉田貴洋・薄井香淑)

○ミズを探せ!

期日:10月6日(日)

会場:宇都宮市立南図書館

参加者:40名

共催展「ミミズ」の展示解説の後、建物周辺の芝生にマスタード液を流し込んで、そこに生息するミミズを採集し、形や動きを観察した。

(担当 自然課:南谷幸雄)

○地衣類で地衣散歩

期日:10月14日(日)

会場:大田原市ふれあいの丘自然観察館

参加者:23名

室内で地衣類の生態や標本の作製方法、大田原市に 分布する地衣類について講義した後、野外の樹木や岩 などに生育する地衣類を観察した。

(担当 自然課:坂井広人)

○那須地域の両生類~カエルたちから見た水辺環境の 多様性~

期日:10月27日(十)

会場:那須塩原市那須野が原博物館

参加者:19名

広義の那須地域に分布する両生類の形態や生態の特徴を紹介し、どのような環境にどのような種が生息しているのかを通して那須地域の水辺環境の多様性について概説した。

(担当 自然課:林光武)

○平成30年度後期宇都宮市民大学第2回「栃木の大地の生い立ちを探る」

期日:11月8日(木)

会場:宇都宮市中央生涯学習センター

参加者:36名

栃木の大地の生い立ちについて、県内の地層や化石 の資料を用いて解説した。また、那須烏山ジオパーク構 想やレッドデータブックとちぎ 2018 に掲載された地形・地 質についても紹介した。

(担当 自然課:河野重範)

○実はスゴイ! 学ぼう! 土の中の生きもの~ミミズ・ムカ デなど~

期日:11月11日(日)

会場:大田原市ふれあいの丘自然観察館

参加者:21名

室内でミズやムカデなどの土の中の生きものについて講義した後、野外でミズなどを採集し、形や動き方を 観察した。

(担当 自然課:南谷幸雄)

○第8回生物多様性講演会

消えゆく生きものたち

レッドデータブックとちぎ 2018(昆虫)

期日:11月17日(土)

会場:宇都宮市環境学習センター

参加者:32名

レッドデータブックとちぎ 2018 に掲載されている昆虫 について、生息環境ごとに解説した。また、宇都宮に生 息する種類を取り上げ、詳細に説明した。

(担当 自然課:栗原隆)

○こどもエコクラブ「みずほのの自然探検隊」

期日:11月25日(日)

会場:宇都宮市西刑部町 瑞穂野の里山

参加者:17名

倒木の下の土壌動物さがしや、25cm枠内の土壌動物 探しを行った。また、デジタルマイクロスコープを用いてト ビムシやムカデなどを拡大し、その形や動き方を観察し た。

(担当 自然課:南谷幸雄)

○シルバー大学「とちぎの大地と自然」

シルバー大学校の一講座として、栃木県の大地の成り立ちと、栃木県の自然について解説した。

①期日:12月4日(火)

会場:シルバー大学校中央校

参加者:32名

②期日:12月7日(金)

会場:シルバー大学校中央校

参加者:21名

③期日:12月13日(木)

会場:シルバー大学校南校

参加者:27名

④期日: 1月9日(水)

会場:シルバー大学校北校

参加者:18名

(担当 自然課:坂井広人・河野重範・南谷幸雄)

○第9回生物多様性講演会

消えゆく生きものたち

レッドデータブックとちぎ 2018(きのこ・地衣類・藻類・

蘚苔類·変形菌類) 期日:1月19日(土)

会場: 宇都宮市環境学習センター

参加者:31名

レッドデータブックとちぎ 2018 に掲載された種の栃木 県内での分布や生育状況、生態や野外での調査方法に ついて解説した。

(担当 自然課: 坂井広人)

--教育広報課---

○化石発掘隊~中級編~

期日: 5月12日(土)

会場: 那須塩原市金沢(野外)、那須野が原博物館

参加者:32名

午前中は、地層の観察と化石採取を実施した。化石採取は転石からの採取とした。午後は、観察した地層を中心に栃木県の地質について概説した後、採取した化石のクリーニングと同定を行った。

(担当 教育広報課:柏村勇二)

○化石を探そう

期日:5月27日(日)

会場:足利市渡良瀬グリーンプラザ

参加者:316名

「松田川ダムふれあいフェスティバル」でのワークショップとして、木の葉石原石からの化石取り出しを行った。

(担当 教育広報課:柏村勇二)

○勾玉づくり

期日:7月26日(木)

会場:宇都宮市瑞穂野地区市民センター

参加者:44名

○夏休み科学遊び教室「化石から見た生物の進化」

期日: 8月5日(木)

会場:宇都宮市立南図書館

参加者:42名

生物の生きる目的と照らし合わせながら生物の進化について、化石資料を用いて概説した。

(担当 教育広報課:柏村勇二)

○恐竜博士がやってくる

期日: 7月29日(日)

参加者:164名

期日:8月5日(日)

参加者:178名

期日:8月11日(土)

参加者:189名

期日: 9月2日(日)

参加者:168名

期日: 9月16日(日)

参加者:174名

期日: 9月22日(土)

参加者:117名

会場:那須ハイランドパーク

恐竜の特別展示に合わせ、恐竜の爪や歯などのレプリ

カ作りと、展示解説を行った。

(担当 教育広報課:柏村勇二)

○ワークショップ「恐竜化石レプリカ作り」

期日: 8月11日(土)・12日(日)

参加者:37名•67名

会場:ブランヴェール那須ホテル

ワークショップとして恐竜の爪や歯などのレプリカ作り

を行った。

(担当 教育広報課:柏村勇二)

○宇都宮市修道館アカデミー連続講座

①期日:11月 7日(水) 栃木の地層と化石

②期日:11月14日(水) Wondarful life 生命38億年の旅

③期日:11月28日(水) 恐竜大繁栄の謎に迫る

④期日:12月 5日(水) 化石を探る

参加者:35名

会場:宇都宮市中央生涯学習センター

「Fossil 化石を知る」と題し、化石に関する連続講座を

実施した。県内の地層や化石の特色、化石からみた生物の進化、恐竜が大繁栄したわけ、化石に含まれる情報とその取り出し方などについて、それぞれ概説した。

(担当 教育広報課:柏村勇二)

(7)「高原山自然探検隊」

科学技術振興機構支援「地域科学館連携支援事業」の継続活動であり、高原山の自然総合学術調査の成果の地元への還元という意味も持つ事業である。NPO 法人星ふる学校くまの木との連携活動として、くまの木自然クラブの活動を支援した。

①田んぼの生きもの調べ

期日: 4月21日(土) 会場:星降る学校くまの木

参加者:32名

(担当 自然課:林光武)

②化石探し

期日:10月13日(十)

会場:那須塩原市金沢(野外)、星ふる学校くまの木

参加者:24名

午前に地層の観察と化石採取を行い、午後は各自採取した化石のクリーニングと同定を行った。

(担当 教育広報課:柏村勇二)

③活動・研究発表会「あつまれ!自然好き」で発表

期日: 2月24日(日) 会場:栃木県立博物館

参加者:20名

(担当 自然課:南谷幸雄)

7-2 博学連携事業

小学校、中学校、高等学校の教育課程と関連した授業のほか、親子学習会や文化祭など学校行事への支援を行っている。また、教育委員会や教科部会等と連携した教員研修や職場体験を実施している。

(1)出前授業

小中高等学校等において、主に児童・生徒を対象とし た講座である。

—自然課—

○栃木県のコウホネ類

期日: 5月18日(金)

会場:栃木市立大宮南小学校

参加者:11名

学校付近の水路に生育するナガレコウホネの特徴に ついて、県内に生育する他のコウホネ類 2 種との比較を 通じて、野外と室内とで紹介した。

(担当 自然課:星直斗)

○キノコの不思議

①期日: 5月 31日(木)

会場:栃木県立上三川高等学校

参加者:158名

②期日:10月18日(木)

会場:栃木県立壬生高等学校

参加者:46名

(担当 自然課:坂井広人)

○身近な地衣類

①期日: 6月8日(金)

会場:栃木県立壬生高等学校

参加者:27名

②期日:12月19日(水)

会場:栃木県立上三川高等学校

参加者: 15名

(担当 自然課:坂井広人)

○校庭の樹木の観察

期日:11月10日(土)

会場:栃木県立宇都宮高等学校

参加者:17名

校内に見られる様々な樹木の特徴について、主に生物の教科書の内容と関連させながら、野外と室内とで解説した。

(担当 自然課:星直斗)

—教育広報課—

①博物館体験プログラムの出前 館内で実施している体験的活動プログラムを学校側の 希望により館外(対象校)でも実施した。

○貴族のくらし(平安装束着付け)

5月8日(火)宇都宮市立宝木小学校6年生136名 (担当 教育広報課: 沼尾孝之•解説嘱託員)

○貴族のくらし・武士と鎧(十二単・鎧着付け体験)

5月17日(木)日光市立大沢小学校6年生55名

5月29日(火) 大田原市立福原小学校6年生7名

6月12日(火) 鹿沼市立みなみ小学校6年生35名

9月26日(水) 高根沢町立阿久津中学校1~3年生 20名

(担当 教育広報課:沼尾孝之・中村智治・

解説嘱託員)

○武士と鎧(鎧着付け体験)

9月20日(木) 宇都宮市立宝木小学校6年生136名 (担当 教育広報課: 沼尾孝之•解説嘱託員)

○昔をしらべる(昔の道具体験)

9月7日(金) 宇都宮市立横川東小学校3年生

132名

10月13日(土) 芳賀町生涯学習センター祖母井分館 17名

11月28日(水)下野市立石橋小学校3年生84名

12月4日(火) 大田原市立親園小学校3年生25名

12月 6日(木) 宇都宮市立陽東小学校3年生76名

12月11日(火) 宇都宮市立平石中央小学校3年生

12月19日(水)下野市立薬師寺小学校3年生68名

10月20日(木)下野市立祇園小学校3年生67名

12月21日(金) 宇都宮市立雀宮東小学校3年生50名

1月17日(木) 宇都宮市立簗瀬小学校3年生86名

1月22日(火) 茂木町立逆川小学校3年生14名

1月23日(水) 宇都宮市立瑞穂台小学校3年生

129名

2月 5日(火) 栃木市立大宮南小学校3年生12名

2月7日(木) 宇都宮市立姿川第一小学校3年生

141名

2月19日(火) 茂木町立茂木小学校3年生42名

2月21日(木) 宇都宮市立白沢小学校3年生52名

(担当 教育広報課: 沼尾孝之•中村智治•清宮正道•

富田恒男・解説嘱託員)

○勾玉づくり

12月2日(土) 宇都宮市立豊郷北小学校1~6年生 70名

(担当 教育広報課:沼尾孝之・中村智治)

②博物館資料を活用した出前授業

学校側の希望に沿うことができる場合、体験活動以外にも、貸出資料を活用した授業をコーディネートして出前授業を行った。

○米国短期留学生に対し、十二単着付けや鎧試着、木 簡体験をとおして日本文化の理解に関する学習を行っ た。

6月21日(木) 栃木県立黒磯南高等学校

米国留学生11名

(担当:教育広報課 中村智治·解説嘱託員 人文課 馬籠和哉·中山真理)

○バージンパルプを用いて紙すき体験をおこない、オリジナルハガキを制作した。

10月3日(水) 宇都宮市立陽東小学校

放課後子ども教室3年生49名

10月5日(金) 宇都宮市立陽東小学校

放課後子ども教室4年生25名

10月10日(水) 宇都宮市立東小学校

放課後子ども教室1~6年生19名

10月31日(水)宇都宮市立豊郷中央小学校

放課後子ども教室 5・6 年生 15 名

11月7日(水) 宇都宮市立御幸が原小学校

放課後子ども教室5年生24名

11月14日(水) 宇都宮市立御幸が原小学校

放課後子ども教室6年生25名

(担当 教育広報課:沼尾孝之・中村智治・清宮正道)

○百人一首と宇都宮の関係や時代背景などに関する学習や十二単着付け体験を行った。

2月8日(金) 宇都宮市立宝木小学校4年生100名 (担当:教育広報課 沼尾孝之·中村智治·岩﨑葵·

解説嘱託員)

12名

○社会科「市に残る古くから受け継がれてきたもの」に関する学習を行った。

2月14日(木) 宇都宮市立陽東小学校3年生79名 (担当 教育広報課:沼尾孝之)

③校外学習の支援

○地層と化石

10月30日(火)宇都宮市立瑞穂台小学校6年生

112名

11月16日(金)宇都宮市立岡本小学校6年生44名 小学校理科の出前授業として、地層の観察、火山灰や 化石の採取などを行った。

(担当 教育広報課:柏村勇二)

○木の葉石(塩原湖成層の観察、化石取り出し体験) 9月14日(金)

> 大田原市立西原小学校 3 年生 146 名 那須町立那須高原小学校 1~3 年生 38 名 那須塩原市立波立小学校 1~3 年生 57 名

10月19日(金)

大田原市立薄葉小学校 3 年生 62 名 真岡市立山前小学校 3 年生 93 名 那須塩原市立三島小学校 3 年生 125 名 大田原市立石上小学校 1~3 年生 36 名 大田原市立大田原小学校 3 年生 107 名 那須塩原市関谷地区小学校(横沢、大貫、関谷)

6年生52名

(担当 教育広報課:柏村勇二)

○栃木県立小山高等学校数理科学科自然探究合宿 8月2日(木)栃木県立小山高等学校

数理科学科 13 名

日光戦場ヶ原周辺の植物、昆虫、地形についての観察を行った。

(担当 自然課:星直斗・栗原隆・吉田貴洋)

④講師派遣

○大地のつくりとはたらき

11月5日(月) 宇都宮市立瑞穂台小学校

6年生112名

11月8日(木) 宇都宮市立富士見小学校

6年生112名

11月22日(木) 宇都宮市立国本中央小学校

6年生72名

12月7日(金) 宇都宮市立岡本小学校6年生44名 小学校6年生理科の出前授業として実施した。地層、 化石についての講義のほか、原石からの化石取り出し体 験を行った。

(担当 教育広報課:柏村勇二)

○化石発掘隊

8月22日(木) まこと幼稚園 After School 夢の学舎 34名

放課後子ども教室の夏休み特別企画として、地層観察、 化石採取、化石クリーニング、同定および地層や化石に 関する講義を行った。

(担当 教育広報課:柏村勇二)

○流れる水のはたらき

10月31日(水) 宇都宮市立上河内中央小学校5年生54名

11月1日(木) 宇都宮市立宝木小学校5年生108名 小学校5年生理科の出前授業として実施した。上流や 中流、下流での川の様子について、映像資料を用いて 概説した後、校庭に作った山、川、海モデルに水を流し ながら、流れる水のはたらきを観察した。

(担当 教育広報課:柏村勇二)

○化石を探る

12月11日(火) 宇都宮市立宝木中学校

1年生171名

2月13日(水) 鹿沼市立板荷中学校16名 中学校1年生理科の出前授業として実施した。化石から何がわかるのかについて概説した後に、実際に化石を観察しながら、その化石に含まれる情報を読み取り、意見交換しながら仮説を練り上げた。

(担当 教育広報課:柏村勇二)

○烏山学・烏山学プラス

10月24日(水)栃木県立島山高等学校

1・2 年生 51 名

10月25日(木)·26日(金) 栃木県立鳥山高等学校 1·2年生24名

1日目は那須烏山市ジオパーク構想について概説したのち、2年生の2日目以降の計画を立てた。2日目は磐梯山ジオサイトの現地視察を行い、3日目に見学の成果をまとめた。

(担当 教育広報課:柏村勇二)

○化石からみた生物の進化

1月18日(金) 栃木県立上三川高等学校3年生21名 2月13日(水) 鹿沼市立板荷中学校1年生13名 高等学校の生物の出前授業として実施した。化石資料 を用いながら、生物の進化について概説した。

(担当 教育広報課:柏村勇二)

○学校周辺の自然調査

1月25日(金)·2月7日(木)·2月15日(金)· 2月22日(金)

佐野市立出流原小学校3~6年生58名総合的な学習「いずてら学」として、学校周辺の自然を調査した。現地調査では、観察の仕方、記録の取り方を学び、室内では現地調査の結果のまとめ方と資料提示の仕方を学んだ。

(担当 教育広報課:柏村勇二)

(2)来て!見て!学ぼう博物館!

諸事情から来館できない県内の小規模校を対象に行った。小学校第6学年理科単元「大地のつくりと変化」の学習活動の充実を図るために、県有バスを利用して博物館を活用してもらう事業であり、今年度は8校受け入れた。

10月12日(金) 茂木町立中川小学校 17名 10月26日(金) 宇都宮市立国本西小学校 12名 11月9日(金) 日光市立湯西川小学校 9名 11月13日(火) 矢板市立乙畑小学校 10名 11月15日(木) 鹿沼市立清洲第二小学校 11名 鹿沼市立池ノ森小学校 4名 11月22日(木) 佐野市立栃本小学校 17名 11月27日(火) 栃木市立国府南小学校 9名 (担当 教育広報課:柏村勇二・沼尾孝之・中村智治)

(3)博物館体験プログラム

学校等の教育関連施設の当館見学に合わせて、展示解説のほかに、体験的な活動を実施できるプログラムを提供している。

- ○貴族のくらし(平安装束の着付け)
 - 5月30日(水)シルバー大学校中央校 40名 5月31日(木)シルバー大学校中央校 23名 10月30日(火)上三川町立本郷北小学校 72名 3月12日(火)シルバー大学校中央校 32名
- ○貴族のくらし、武士と鎧(十二単・鎧着付け)

5月22日(火) 日光市立下原小学校 34名

8月31日(金) 日光市立小百小学校 8名

9月14日(金) 日光市立足尾小学校 7名

11月27日(火)日光市立中宮祠小学校6名

12月14日(金) 宇都宮市立戸祭小学校 140名

○武士と鎧(鎧着付け)

7月8日(日)子どもワクワク教室あすなろ31名

○昔をしらべる(石臼・薬研)

5月17日(木)

栃木県立栃木特別支援学校ひばり分教室 9名

- ○昔をしらべる(石臼・火起こし) 12月5日(水)下野市立古山小学校81名
- ○昔をしらべる(天秤棒・火起こし) 1月10日(木) 栃木県立特別支援学校宇都宮青葉高等学園 99名
- ○昔をしらべる(石臼・天秤棒・火起こし)

10月23日(火) 宇都宮市立陽南小学校 78名 11月1日(木) 宇都宮市立城東小学校 72名 1月22日(火) 宇都宮市立城東小学校 73名 ○昔をしらべる(火起こし)

9月21日(金) 下野市立国分寺東小学校 51名 10月26日(金) 栃木市立都賀中学校 13名

○勾玉づくり

6月14日(木) 東京都葛飾区立綾南小学校 55名

○勾玉づくり・武士と鎧(鎧着付け)

5月24日(木) 下野市スマイル教室 11名

○化石発掘体験

8月10日(金) 日光市豊岡公民館 12名

10月16日(火)日光市立今市小学校40名

12月27日(木) (株)ウエイク 48名

1月25日(金) 矢板市立片岡小学校 48名

○化石ひろい体験

11月16日(金) 宇都宮市立国本中央小学校 64名

○火山灰と鉱物

11月30日(金)上三川町立明治小学校55名 12月13日(木)日光市立日光小学校40名 (担当教育広報課:沼尾孝之·中村智治·清宮正道· 冨田恒男·解説嘱託員)

(4)スーパー・サイエンス・ハイスクール(SSH)

SSH は高等学校等において、先進的な理数教育の実施や創造性、独創性を高める指導方法、教材開発等の取り組みを支援する文部科学省の施策である。

今年度は、地学分野での野外観察法や採取試料の処理と活用のほか、ジオパーク構想の取り組みに関して、現地視察を実施した。

期日: 9月29日(土)

対象:埼玉県立不動岡高等学校1~3年生27名 地層観察、化石採取(那須烏山市南大和久)、龍門 の滝および洞窟酒蔵の見学

期日:10月20日(土)

対象:埼玉県立不動岡高等学校1~3年生27名 地層観察、地層はぎ取り作製、木の葉化石園見学、 化石採取(那須塩原市上塩原、金沢)

期日:11月4日(日)

対象: 栃木県立足利高等学校 1・2 年生 17 名 地層観察、木の葉化石園見学、化石採取(那須塩 原市上塩原、金沢)

期日:11月23日(金)

対象:栃木県立足利高等学校 1・2 年生 17 名 講義、化石クリーニング、同定

(担当 教育広報課:柏村勇二)

(5)社会体験学習

中学生や高校生、大学生などの職場体験を受け入れている。

①マイ・チャレンジ推進事業(社会体験学習)

当館ではこれまでも職業体験学習を受け入れてきたが、平成14年度より県全体で展開することになったマイ・チャレンジ推進事業をとおして、中学生の社会体験活動を受け入れている。

本年度の受入れは、16校42名であった。

主な活動内容

第1日目 教育広報課(博物館の説明・館内見学) 教育広報課(解説員業務補助体験)

第2日目 人文課(資料の整理等)

教育広報課(解説員業務補助体験)

第3日目 自然課(資料の整理等)

教育広報課(普及教育活動補助体験)

第4日目 教育広報課(普及教育活動補助体験 情報交換会

6月5日(火)~7日(木)

鹿沼市立北中学校 1名

7月3日(火)~6日(金)

宇都宮市立陽西中学校 3 名

8月29日(水)~31日(金)

鹿沼市立南押原中学校 2名

10月16日(火)~19日(金)

宇都宮市立一条中学校 2名 宇都宮市立豊郷中学校 2名 宇都宮市立上河内中学校 1名

10月23日(火)~26日(金)

宇都宮市立姿川中学校 4名

10月30日(火)~11月2日(金)

宇都宮市立宮の原中学校 2名

11月6日(火)~9日(金)

宇都宮市立旭中学校 2名 宇都宮市立宝木中学校 3名

11月13日(火)~16日(金)

宇都宮市立泉が丘中学校 3名 宇都宮市立横川中学校 1名

11月15日(木)・16日(金)

宇都宮大学教育学部附属中学校 2名

11月27日(火)~30日(金)

宇都宮市立若松原中学校 5名

12月4日(火)~7日(金)

宇都宮市立陽北中学校 4名

12月18日(火)~21日(金)

宇都宮市立陽東中学校 5名

(担当 教育広報課:中村智治ほか)

②インターンシップ

高校・大学生に対しては、就業意識を育成するため に実施されるインターンシップの実習生の受け入れを 行っている。

本年度の受入れは、高校が1校1名、大学が1校1 名であった。

7月10日(火)~13日(金)

栃木県立宇都宮白楊高等学校 1名

8月21日(火)~24日(金) 文星芸術大学 1名

(6) 教員研修

博物館の人材や資料を活用した授業が展開できるよう、 様々な場面で教員を対象とした研修会を開催したほか、 栃木県総合教育センターの基本研修の中で博物館利用 案内を行った。

①体験しま SHOW 博物館!

博物館主催の教員を対象とした講座で、博物館資料の 貸出や出前授業実施を前提に、資料の取り扱い方や授 業での活用の仕方などについて学んでもらった。

○体験しま SHOW 博物館!(衣装編)

期日: 5月11日(金)・12日(土)

会場:博物館研修室 参加者:3名(12日のみ)

十二単を中心に古代の衣装や関連の資料を用いながら実際の活用例を紹介した。

(担当 教育広報課: 沼尾孝之•中村智治•解説嘱託員)

○体験しま SHOW 博物館!(理科地学分野編)

期日:8月2日(木)会場:博物館研修室

参加者:8名

地学系分野の貸出資料(教育広報課)を中心に小中学校での活用例や出前授業の実践例を紹介した。

(担当 教育広報課:柏村勇二)

○体験しま SHOW 博物館!(昔の道具編)

期日:8月9日(木)会場:博物館研修室

参加者: なし

民俗系分野の貸出資料を中心に小学校での活用例や 出前授業の実践例を紹介する予定だったが、今年度は 参加者無しのため、実施しなかった。

(担当 教育広報課:沼尾孝之)

②教職10年目社会体験研修等の実施

教職経験9年目、10年目の教員を対象に平成15年度 から導入された、学校以外の施設や企業等における社 会体験研修の希望者を受け入れ実施した。

○主な活動内容

教育広報課での研修

博物館業務の説明、解説員業務の補助・体験、普及 教育活動補助

○学芸部各課での研修

資料の取り扱い方の研修、学芸員業務の補助

8月1日(水)・3日(金)

宇都宮市立中央小学校 1名 宇都宮市立雀宮中央小学校 1名

8月17日(金)・19日(日)

宇都宮市立陽東中学校 1名

(担当 教育広報課:中村智治ほか)

③教育委員会との連携

栃木県総合教育センターと協力し、学校教職員向けに教職員研修への講師派遣や博物館利用案内等を実施した。

○講師派遣

期日: 6月27日(水)

研修名:放課後活動指導者研修

参加者:85名

放課後活動に関わる指導者を対象に、紙すき体験活動に関する指導法を紹介した。

(担当 教育広報課:沼尾孝之、中村智治)

期日: 8月20日(月)

研修名:専門研修2「理科専門研修 I ~地学分野の

指導法~」 参加者:33名

那須烏山市ジオパーク構想について、現地観察や講義を通して学んだ。ジオサイト見学では地形や地層観察のほか化石採取も行った。化石の処理や地層や化石に関する学習指導法を紹介した。

(担当 教育広報課:柏村勇二)

期日:8月22日(水)

研修名: 専門研修3「環境学習プログラム体験セミナー 『とちぎ』に着目した環境学習プログラム~日光の自然を知ろう~」

参加者:13名

日光市・戦場ヶ原において、湿原の植物を紹介しながら湿原の成り立ちや乾燥化について解説した。また、在来の哺乳類や外来植物が奥日光の自然に与えている影響についても解説した。

(担当 自然課:星直斗)

○博物館利用案内の広報

期日: 5月22日(火)

研修名:基本研修「中堅教諭等資質向上研修(高•特)」

参加者:50名

(担当 教育広報課:中村智治)

期日: 6月8日(金)

研修名:基本研修「教職 2~5 年目研修(高•特)〔5 年

目]•養護2~5年目研修[5年目]|

参加者:112 名

(担当 教育広報課:中村智治)

期日: 7月10日(火)

研修名:基本研修「教職2~5年目研修(小・中)

〔5 年目〕」 参加者:230 名

(担当 教育広報課:沼尾孝之)

期日: 9月13日(木)

研修名:基本研修「初任者研修(高•特)」

参加者:115名

(担当 教育広報課:中村智治)

期日: 9月13日(木)

研修名:基本研修「初任者研修(高•特)地歷科•理科」

参加者:13名

(担当 教育広報課:柏村勇二・沼尾孝之)

期日: 9月18日(火)

研修名:基本研修「初任者研修(小・中)」

参加者:200名

(担当 教育広報課:沼尾孝之)

期日: 9月20日(木)

研修名:基本研修「初任者研修(小・中)・新規採用養護

教諭研修」 参加者:226名

(担当 教育広報課:中村智治)

期日:10月16日(火)

研修名:「中堅教諭等資質向上研修(小・中)」

参加者:180名

(担当 教育広報課:沼尾孝之)

④教科部会等との連携

一自然課—

高校の理科部会と連携し、研修会を実施した。

期日:8月24日(金)

研修名: 栃木県高等学校理科研究会地学分科会夏期

研修

参加者:12名

主要造岩鉱物や各種岩石鉱物について、各種資料を用いて解説した。

(担当 自然課:河野重範)

—教育広報課—

小中学校及び高校の理科部会や理科同好会などと連携し、講演や野外観察などを実施した。

期日: 9月1日(土)

研修名:教員免許更新講習

参加者:21名

午前は那須烏山市及び那珂川町で海成層の地層観察、 化石採取を行った。午後は化石クリーニングと同定のほか、 地学単元の指導法について概説した。

(担当 教育広報課:柏村勇二)

期日: 10月8日(土)

研修名:宇都宮市理科同好会

参加者:8名

那須烏山市で地層観察と化石採取を行った。化石の処理についても紹介した。

(担当 教育広報課:柏村勇二)

(7)とちぎ子どもの未来創造大学

栃木県教育委員会が主催する事業で、子どもたちの 学力向上の基礎作りを目的とする。本物に触れる学習機 会を提供することで、学ぶ意欲や主体的に学習に取り組 む姿勢の涵養をめざす事業である。小4~中3を対象と した専門的な講座で、栃木県の各種専門機関や民間事 業所が、体験的な講座を中心に開設している。

○化石発掘隊―木の葉化石編―

期日:7月14日(土)・8月25日(土)

参加者:76名•42名

塩原湖成層や木の葉石について野外で実物を見ながら概説し、原石から化石の取り出しを行った。

(担当 教育広報課:柏村勇二)

○化石三昧

期日: 7月24日(火)・25日(水)

参加者:74名

期日: 7月31日(火)・8月1日(水)

参加者:76名

第1日目に野外での地層観察、化石採取、第2日目に 化石クリーニング、同定および地層や化石に関する講義 を行った。

(担当 教育広報課:柏村勇二)

○化石からみた生物の進化

期日:8月10日(金)・12月22日(十)

参加者:65 名•45 名

生物の生きる目的と照らし合わせながら生物の進化について、化石資料を用いて概説した。

(担当 教育広報課:柏村勇二)

○恐竜教室

期日: 9月15日(土)

参加者:103名

恐竜の体つきや生活の仕方など、その特徴について 概説した。レプリカ作りも行った。宇都宮ヤクルト販売(株) と連携し、恐竜化石から発見された腸内フローラについ て紹介した。

(担当 教育広報課:柏村勇二)

○化石を探る

期日: 12月15日(土)

参加者:37名

化石に含まれる情報を自分なりに読み取り、意見交換 しながら仮説を練り上げた。

(担当 教育広報課:柏村勇二)

○とちぎの化石~木の葉化石編・化石を探そう~

期日:10月6日(土)・11月3日(土)

参加者:72名 •80名

塩原湖成層や木の葉石について概説し、原石から化石の取り出しを行った。

(担当 教育広報課:柏村勇二)

○十二単と鎧を着てみよう

期日: 7月25日(水)

参加者:50名

(出前講座・足利市生涯学習センターで実施)

期日: 8月8日(水)

参加者:20名(出前講座・那須町文化センターで実施)

期日: 8月12日(日)

参加者:36 名(出前講座・日光市中央公民館で実施)

期日: 8月28日(火)

参加者:10名

(出前講座・那須烏山市烏山南公民館で実施)

期日:11月10日(土)

参加者:25名

(出前講座・宇都宮市立上河内図書館で実施)

期日:11月17日(十)

参加者:36 名

(出前講座・大田原市ふれあいの丘で実施) 衣装や鎧の変遷と当時の生活の様子や時代背景について解説した後、十二単と鎧の着付けを行った。

(担当 教育広報課:沼尾孝之・中村智治・解説嘱託員)

○特別講座「県内見学ツアー」

期日: 1月19日(土)

会場:栃木県立博物館研修室

参加者:38名

平成 30 年度のとちぎ子どもの未来創造大学で、4 単位以上取得した児童生徒を対象とした特別講座である。午前は「日本列島の成り立ちと自然災害」と題して、日本列島の形成と自然災害の関係について映像資料やモデル実験を通して概説した。午後の「拓本しおりと土偶オーナメントつくり」では、本物の土器に触れながら観察して、「拓本」をとったほか、3D計測技術を活用してつくったシリコン型を使って石膏のオーナメントを製作した。

(担当 教育広報課:柏村勇二· 人文課:中山真理)

7-3 他館との連携事業

北関東3館連続シンポジウム

北関東道の開通にあわせ、平成23年度にはじめて開催して好評を博した群馬県立歴史博物館・栃木県立博物館・茨城県立歴史館による北関東3館連続シンポジウム「北関東の戦国時代」につづき、中世の北関東地方と京都・畿内との関係性の解明をめざした第2回連続シンポジウムを開催した。

第1回群馬シンポジウム

「織田政権と北関東」

期日: 5月6日(日)13:00~16:00

会場:群馬県立歴史博物館

参加者:111名 「織田政権と上野国」

群馬県立歴史博物館 青木 裕美氏

「織田政権と下野国」 栃木県立博物館 江田 郁夫 「織田政権と常陸国」 馬の博物館 長塚 孝氏

同館第 95 回企画展「織田信長と上野国」(3月 17日 ~ 5月 13日)に合わせて開催した。

第2回茨城シンポジウム

「内乱期北関東の守護職と京・鎌倉」

期日: 9月8日(土)13:00~16:30

会場:茨城県立歴史館

参加者:145名

「南北朝期の佐竹一族と京・鎌倉」

茨城県立歴史館 寺﨑 理香氏

「二人の下野守

―小山氏・宇都宮氏対立過程の再検討―」

小山市立博物館 佐久間 弘行氏

「室町期京都上杉氏の在京活動」

群馬県立歴史博物館 森田 真一氏

第3回栃木シンポジウム

「中世東国武士の成立をさぐる」

期日:11月24日(土)13:00~16:30

会場:栃木県立博物館

参加者:150名

「秀郷流藤原氏の武芸故実」

栃木県立博物館 山本 享史

「常陸平氏の成立と展開」

茨城県立歴史館 飛田 英世氏

「北西関東における伊勢神宮の展開と武士

―徳政と神威・武威の観点から―」

群馬県立女子大学 簗瀬 大輔氏

同館第 122 回企画展「藤原秀郷―源平と並ぶ名門武士団の成立―」(10 月 27 日~12 月 9 日)に合わせて開催した。

8 普及教育事業実施状況

(1)企画展・テーマ展・季節替わり展示

ア 企画展

□	名称	期間	会場	入館者数
120	とちぎの技・匠	4月28日(土)~6月17日(日)	展示室2	14,779
121	レッドデータブックとちぎ2018	7月14日(土)~10月8日(月)	展示室2	26,646
122	藤原秀郷―源平と並ぶ名門武士団の成立―	10月27日(土)~12月9日(日)	展示室2	14,223
	合	計		55,648

イ テーマ展

	分 野	期間	名称		
	無脊椎動物	平成30年 3月17日(土)~ 6月17日(日) ※1	ミミズ		
自	昆虫•植物	10月20日(土)~1月20日(日)	ジョージ・ルイスと武田久吉―明治日光の昆虫・植物研究の先人―		
然	自然全般	2月 2日(土)~ 3月 3日(日)	あつまれ!自然好き―ポスター発表―		
	植物	3月16日(土)~ 令和元年 6月16日(日)※2	もみじとカエデ		
	考古	7月14日(土)~8月26日(日)	3館連携共通テーマ展「タイムトラベル古墳時代」		
	美工	7月14日(土)~8月26日(日)	涼をたのしむ―絵で感じる夏の風情―		
	美工	9月 8日(土)~10月 8日(月)	小泉斐の世界―鮎と風景と人物―		
人	民俗	9月 8日(土)~10月 8日(月)	栃木の平野の暮らし―稲作―		
文	民俗	12月22日(土)~平成31年4月7日(日)※2	おじいさんやおばあさんの子どものころの暮らし		
	民俗	1月12日(土)~2月11日(月)	栃木の民間信仰 ―モノに表れた人々の祈りと願い―		
	人文全般	1月12日(土)~2月11日(月)	初物づくし―新収蔵品初公開!―		
	歴史	2月23日(土)~平成31年4月7日(日)※2	下野国から栃木県へ―栃木県を形作った人々―		

※1 平成29年度から継続 ※2 平成31年度まで継続

ウ ロビー展示

	分 野	期	間	名	称
	人文	4月 1日(日)~	~ 5月31日(木)	考古•歴史	
	人文	4月13日(金)~	~ 5月11日(金)	端午の節句―鎧―	
	自然	6月 1日(金)~	~ 7月18日(水)	昆虫	
	人文	6月 8日(金)~	~ 7月18日(火)	古代衣装一七夕編一	
教育	自然	9月 5日(水)~	~ 9月30日(日)	動物	
広	自然	10月 2日(火)~	~11月30日(金)	化石•恐竜	
報課	人文	12月 1日(土)~	~12月24日(月)	昔の道具(前期)	
	人文	12月 1日(土)~	~ 2月15日(金)	昔の道具とくらし	
	人文	12月24日(月)~	~ 1月31日(木)	昔の道具(後期)	
	自然	2月 1日(金)~	~ 3月31日(日)	岩石•鉱物	
	人文	2月15日(金)~	~ 3月20日(水)	みやびな衣装一ひなまつり一	-

エ トピック展示

	分 野	期	間	名	称
É	昆虫	8月11日(土)~10月 8日(月)	外来種クビアカツヤカミキリ	
然	脊椎動物	1月 5日(土)~ 2月11日(月)	イノシシをさがせ!	
人文	民俗	2月21日(木)~3月3日(日)	雛祭	

(2)講演会

ア 企画展記念講演会

演題	期日	3	会 場	参加者数	講師	
日光の建造物漆塗について	5月27日(日)	講堂	82	日光社寺文化財保存会漆塗管理者 佐藤 則武氏	
消えゆく生き物からのメッセージ ~菌類(きのこ・カビ・酵母)を例に~	8月26日(日)	講堂		国立科学博物館植物研究部グループ 長 細矢 剛氏	
栃木県のトウキョウサンショウウオ ~その現状と保全活動~	9月24日(月)	講堂	89	栃木両生爬虫類の会会員 菱沼 知仁氏 栃木両生爬虫類の会会員 青柳 育夫氏 栃木県立博物館自然課長 林 光武	
藤原秀郷と秀郷流武士団の成立	11月11日(日)	講堂	184	京都女子大学名誉教授 野口 実氏	
合	計			420		

イ 企画展関連講座

演 題	期日	会場	参加者数	講 師・活 動 内 容
オープニング講座「とちぎの技・匠」	4月28日(土)	講堂	117	人文課長 篠﨑 茂雄 人文課学芸嘱託員 石井 和帆
手仕事実演	4月29日(日)	2Fロビー	450	都賀の座敷箒 荒木 トク氏 他
手仕事体験	5月 5日(日)	研修室・ エントラン ス	195	黄ブナの絵付 小川 昌信氏、 武者絵の絵付 大畑 耕雲氏、 下野しぼりの栞づくり 諏訪ちひろ氏・諏訪志津子氏
手仕事実演	5月 6日(日)	2Fロビー	291	栃木の樽 萩原 幹雄氏
手仕事実演	5月13日(日)	2Fロビー		竹工芸 八木澤 正氏
手仕事実演	5月20日(日)	2Fロビー	286	結城紬 栃木県本場結城紬織物協同組合
手仕事実演	5月27日(日)	2Fロビー	431	日光下駄 山本 政史氏
手仕事実演	6月 3日(目)	2Fロビー	312	小砂焼 藤田 眞一氏
手仕事実演	6月10日(日)	2Fロビー	902	松本雛人形店 松本 浩之氏 佐野人形協会 佐野衣装着雛
手仕事体験	6月16日(土)	県庁前広場	447	藍染(絞り染め)づくり アトリエ草冠、竹の小花籠づくり 八木澤竹芸、機織り体験 真岡木綿会館、彩色体験 日光社寺文化財保存会、益子焼ろくろ・手びねり体験 益子伝統工芸士会、和太鼓ストラップづくり 小野﨑太鼓店、大谷石表札づくり 渡邉 哲夫氏、 杢彩アクセサリーづくり クロサキ工芸
オープニング講座 「レッドデータブックとちぎ2018」	7月14日(土)	講堂	98	自然課長 林 光武
リレー講座「レッドデータブックとちぎ の地形・地質・動植物」①地形・地質	7月22日(日)	研修室	14	自然課主任 河野 重範
リレー講座「レッドデータブックとちぎ の地形・地質・動植物」②昆虫	7月29日(日)	研修室	40	自然課主任研究員 栗原 隆
リレー講座「レッドデータブックとちぎ の地形・地質・動植物」③きのこ・地衣 類・藻類など	8月 5日(日)	研修室	27	自然課主任研究員 坂井 広人
リレー講座「レッドデータブックとちぎ の地形・地質・動植物」④無セキツイ 動物	8月12日(日)	研修室	18	自然課主任 南谷 幸雄
リレー講座「レッドデータブックとちぎ の地形・地質・動植物」⑤植物	9月 9日(日)	研修室	31	自然課主任研究員 星 直斗
リレー講座「レッドデータブックとちぎ の地形・地質・動植物」⑥セキツイ動 物	9月30日(日)	研修室	25	自然課長 林 光武
藤原秀郷―源平と並ぶ名門武士団の成立―	10月27日(土)	講堂	136	人文課主任 山本 享史
北関東3館連続シンポジウム「中世の 北関東と京都―中世東国武士の成立 をさぐる―」	11月24日(土)	講堂	150	群馬県立女子大学准教授 簗瀬 大輔氏 茨城県立歴史館学芸員 飛田 英世氏 栃木県立博物館人文課主任 山本 享史
合	計		4,234	

ウ 発表会

演 題	期日	会場	参加者数	講師
あつまれ!自然好き	2月24日(日)	講堂	206	12団体
合	計		206	

(3)講座

(3)講座			1	
講 座 名	期日	会 場	参加者数	講師
学芸員とっておき講座 「栃木県で見つけた珍しいきのこたち」	4月15日(日)	研修室	30	自然課学芸嘱託員 山本 航平
〜教員のための博物館研修〜 体験しまSHOW博物館! 衣装編	5月11日(金)	研修室	0	教育広報課係長 沼尾 孝之 教育広報課係長 中村 智治
〜教員のための博物館研修〜 体験しまSHOW博物館! 衣装編	5月12日(土)	研修室	3	教育広報課係長 沼尾 孝之 教育広報課係長 中村 智治
学芸員とっておき講座 「ユネスコ無形文化遺産 結城紬の魅力を語る」	5月20日(日)	研修室	37	人文課長 篠﨑 茂雄
ミジンコやアオミドロを見てみよう	6月 2日(土)	研修室	15	自然課主任研究員 坂井 広人自然課学芸嘱託員 山本 航平
栃木の民話語り	6月 9日(土)	講堂	92	1 大細労生呢名具 工业 4mm
生物・地学収蔵庫ガイド	6月10日(日)	生物収蔵庫地学収蔵庫	9	自然課長 林 光武 自然課主任研究員 坂井 広人 自然課主任 河野 重範 自然課主任 南谷 幸雄 自然課主任 吉田 貴洋
学芸員とっておき講座 「栃木のカタツムリ」	6月17日(日)	研修室	43	自然課主任 南谷 幸雄
学芸員とっておき講座 「古墳めぐり『はじめの一歩』」	7月15日(日)	研修室	20	人文課主任研究員 馬籠 和哉
日光の自然(植物)	7月25日(水)	スロープ	31	自然課主任研究員 星 直斗
カチカチ発電機をつくろう! 〜鉱物をヒントに生まれた発明〜	7月28日(土)	研修室	31	自然課主任 吉田 貴洋 自然課学芸嘱託員 薄井 香淑
〜教員のための博物館研修〜 体験しまSHOW博物館! 地学編	8月 2日(金)	研修室	8	教育広報課長 柏村 勇二
〜教員のための博物館研修〜 体験しまSHOW博物館! 昔の道具編	8月 9日(金)	会議室	0	教育広報課係長 沼尾 孝之
昆虫標本をつくろう	8月11日(土)	研修室	52	自然課主任研究員 栗原 隆 自然課学芸嘱託員 鈴木 信也
学芸員とっておき講座 「カエル・サンショウウオ最新情報!」	8月19日(日)	エントランス	82	自然課長 林 光武
きらきらまが玉ブレスレットづくり	8月19日(日)	エントランス	164	人文課主任研究員 馬籠 和哉 人文課学芸嘱託員 中山 真理
学芸員とっておき講座 「いろいろな地衣類」	9月16日(日)	研修室	13	自然課主任研究員 坂井 広人
学芸員とっておき講座 「明治日光のルイスの昆虫採集記」	10月21日(日)	研修室	13	自然課主任研究員 栗原 隆
ダンゴムシ・ワラジムシのなかまを見分けられるか な?	10月27日(土)	研修室	16	自然課主任 南谷 幸雄 自然課学芸嘱託員 浅羽 宏
生物・地学収蔵庫ガイド	11月 3日(土)	生物収蔵庫 地学収蔵庫	8	自然課長 林 光武 自然課主任 河野 重範
火山灰は宝石箱	11月10日(土)	研修室	14	自然課主任 吉田 貴洋 自然課学芸嘱託員 薄井 香淑
学芸員とっておき講座 「藤原秀郷―史実と伝説のあいだで―」	11月18日(日)	講堂	98	人文課主任 山本 享史
歯科材料でつくるアンモナイト化石のレプリカ	12月15日(土)	研修室	18	自然課主任 河野 重範 自然課学芸嘱託員 薄井 香淑
学芸員とっておき講座 「古い押し葉標本から新発見!」	12月16日(日)	研修室	9	自然課主任研究員 星 直斗
学芸員とっておき講座 「初物づくし―新収蔵品初公開!―」	1月20日(日)	研修室	10	人文課主任研究員 飯塚 真史
豚足で骨格標本をつくろう	2月 3日(日)	研修室	11	自然課学芸嘱託員 浅羽 宏 自然課長 林 光武
学芸員とっておき講座 「絵で見る栃木の生活文化」	2月17日(日)	研修室	7	人文課学芸嘱託員 石井 和帆
学芸員とっておき講座 「下野国から栃木県へ―栃木県を形作った人々―」	3月17日(日)	研修室	23	人文課主任 大越 惟弘
合 計			857	

(4)見学会・観察会

名 称	期日	会 場	参加者数	講師
春の植物を見つけよう	4月14日(土)	宇都宮市	7	自然課主任研究員 星 直斗 自然課学芸嘱託員 三瓶 ゆりか 自然課学芸嘱託員 山本 航平
夜の観察会「カエルとサンショ ウウオのタベ」	5月 5日(土)	那須塩原市	27	自然課長 林 光武 自然課学芸嘱託員 浅羽 宏
ナスヒオウギアヤメ鑑賞会	5月12日(土)	中央公園	48	自然課主任研究員 星 直斗 自然課学芸嘱託員 山本 航平
モリアオガエルの観察会	6月 2日(土)	塩谷町	25	自然課長 林 光武 自然課学芸嘱託員 浅羽 宏
木の葉化石をしらべよう	8月 4日(土)	那須塩原市	20	自然課主任 河野 重範 自然課学芸嘱託員 三瓶 ゆりか 自然課主任研究員 星 直斗
セミの羽化を見よう	8月 4日(土)	中央公園	76	自然課主任研究員 栗原 隆 自然課学芸嘱託員 鈴木 信也
土と肥料の微妙な関係	9月 8日(土)	真岡市	12	自然課主任 吉田 貴洋 自然課学芸嘱託員 薄井 香淑 自然課学芸嘱託員 三瓶 ゆりか
きのこの観察会 in 中央公園	9月22日(土)	研修室	21	自然課主任研究員 坂井 広人自然課学芸嘱託員 山本 航平
土の中のワンダーランド! 土 の中の生きものを探そう	9月23日(日)	研修室	26	自然課主任 南谷 幸雄 自然課学芸嘱託員 浅羽 宏
バッタはかせを目指せ!	9月29日(土)	さくら市	17	自然課主任研究員 栗原 隆 自然課長 林 光武 自然課学芸嘱託員 鈴木 信也
めざせ!ゴールドハンター☆ 砂金を探せ!	10月20日(土)	那珂川町	21	自然課主任 吉田 貴洋 自然課主任研究員 坂井 広人 自然課学芸嘱託員 薄井 香淑
合	=======================================	+	300	

(5)展示解説等

講 座 名		会場 テーマ展示室	参加者数 32	講	師	
ミミズ		アーマ展示室	321			
				+ 4\=m \. \	+ 10 + 11	
		テーマ展示室		自然課主任	南谷 幸雄	
	6月 3日(日)	テーマ展示室	28			
とちぎの技・匠	5月 6日(日)	展示室2	16	人文課長	篠﨑 茂雄	
	6月 2日(土)	展示室2	9	人文課学芸嘱託員		
	7月16日(月)	企画展示室	31	自然課主任研究員 自然課主任研究員		
レッドデータブックとちぎ2018	8月18日(土)	企画展示室	26	.t. t.b > 1	河野 重範	
	9月17日(月)	企画展示室	45		林 光武 吉田 貴洋	
タイムトラベル古墳時代	8月 4日(土)	展示室2	27	人文課主任研究員	馬籠 和哉	
涼をたのしむ 一絵で感じる夏の風情—	8月 5日(日)	展示室2	15	人文課研究員 人文課学芸嘱託員	深沢 麻亜沙 久野 華歩	
小泉斐の世界 一鮎と風景と人物一	9月15日(土)	展示室2	13	人文課研究員	深沢 麻亜沙	
栃木の平野の暮らし一稲作―	9月16日(日)	展示室2	15	人文課学芸嘱託員	石井 和帆	
 ジョージ・ルイスと武田久吉 一明治日光の昆虫・植物研究 -	10月28日(日)	テーマ展示室	11	自然課主任研究員	星 直斗	
	12月 9日(日)	テーマ展示室	13	自然課主任研究員	栗原 隆	
藤原秀郷―源平と並ぶ名門	11月 4日(日)	展示室2	52	レオ無子だ		
武士団の成立―	11月25日(日)	展示室2	36	人文課主任	山本 享史	
栃木の民間信仰―モノに表 れた人々の祈りと願い―	1月27日(日)	展示室2	6	人文課学芸嘱託員	石井 和帆	
下野国から栃木県へ 一栃木県を形作った人々―	3月 3日(日)	展示室2	5	人文課主任	大越 惟弘	
もみじとカエデ	3月24日(日)	テーマ展示室	9	自然課学芸嘱託員	三瓶 ゆりか	
	1月12日(土)	展示室2	23			
	1月19日(土)	展示室2	26			
_	1月26日(土)	展示室2	27	(栃木県民話の会連	絡協議会)	
	2月 2日(土)	展示室2	35	下野民話の会 日光語りべの会		
	2月 9日(土)	展示室2	13	すみれ語りの会		
おじいさんやおばあさんの	2月16日(土)	展示室2	23	栃木語り部の会		
民話語り	2月23日(土)	展示室2	34	鳥山語りの会		
	3月 2日(土)	展示室2	24	(担当) 人文課主任	宮田 妙子	
	3月 9日(土)	展示室2	13	人文課長	篠﨑 茂雄	
	3月16日(土)	展示室2	20	人文課学芸嘱託員	石井 和帆	
j	3月23日(土)	展示室2	22			
	3月30日(土)	展示室2	39			

(6)博物館でやってみよう

	専物館でやってみよう	##	△ 4H	去 +n ≠.Ψ.	## 6工
No.	内 容	期日	会 場	参加者数	講師
1	十二単を着てみよう	4月29日(日)	2Fロビー	110	
2	鎧を着てみよう	5月 5日(土)	2Fロビー	83	
3	七夕飾りをつくろう	6月16日(土)	2Fロビー	38	
4	アワ・あわ・バブル・しゃぼんだま	7月27日(金)	研修室	43	
5	すき!好き!紙すき	8月 3日(金)	研修室	26	
6	博物館レポートをかこう	8月17日(金)	研修室	20	
7	まゆ玉でお月見うさぎをつくろう	9月 9日(日)	エントランス	128	
8	古墳時代の衣装を着てみよう	9月29日(土)	2Fロビー	26	
9	十二単を着てみよう	10月14日(日)	2Fロビー	51	
10	わかぴったん―百人一首と箏(こと)を体験―	10月20日(土)	エントランス	62	教育広報課
11	鎧を着てみよう	11月 3日(土)	エントランス	67	解説嘱託員
12	落ち葉ステンドグラスをつくろう	11月23日(金)	研修室	16	
13	十二単を着てみよう	12月 2日(日)	エントランス	62	
14	木の実クラフトをつくろう	12月23日(日)	研修室	20	
15	体験!ちょっと昔の暮らし	1月13日(日)	研修室	17	
16	古墳時代の衣装を着てみよう	1月14日(月)	エントランス	49	
17	化石ざんまい―化石さがしとレプリカづくり―	2月10日(日)	研修室	34	
18	鎧を着てみよう	2月11日(月)	エントランス	64	
19	つくって遊ぼう!しあわせ貝あわせ	3月 3日(日)	研修室	22	
20	十二単を着てみよう	3月10日(日)	2Fロビー	36	
	合	計		974	

(7)各種連携事業 (7)-1 市町連携事業

ア 地域移動博物館

名 称	期間	会場	入館者数
キノコの世界へようこそ	7月21日(土)~ 8月30日(木)	佐野市立郷土博物館	3,151
博物館がやってくる	7月21日(土)~ 9月 2日(日)	益子町中央公民館	875
那須町の縄文時代 一那須町の縄文遺跡と縄文土器—	9月 8日(土)~10月28日(日)	那須歴史探訪館	1,064
埴輪と鏡―矢板市の古墳時代―	9月23日(日)~11月 4日(日)	矢板市郷土資料館	175
貝を知ってるかい!? ~カタツムリだって、イカだって、ウ ミウシだって貝!~	10月6日(土)~11月25日(日)	茂木町ふみの森もてぎ	825
	合 計		6,090

イ 共催展

名 称	期間	会場	入館者数
うつのみやの自然パネル展	5月22日(火)~6月6日(水) 6月6日(水)~6月19日(火) 6月7日(木)~6月19日(火) 6月20日(水)~7月6日(金)	宇都宮市役所 宇都宮市立東図書館 宇都宮市立中央図書館 宇都宮市立南図書館	48,743
化石を探る	7月14日(土)~ 9月 2日(日)	市貝町立歴史民俗資料館	6,618
ミミズ	9月 1日(土)~10月 6日(土)	宇都宮市立南図書館	67,746
タイムトラベル・恐竜世界 ~わくわく!恐竜展~	9月14日(金)~ 1月20日(日)	大田原市ふれあいの丘自然観察館	9,243
	合 計		132,350

※複数年度にまたがる展示については、開催期間全体の累計参加者数を掲載

ウ 移動講座

名 称	期日	会 場	参加者数	講師
夏休み企画!虫博士になろう! 〜虫観察と標本づくり体験〜	8月 1日(水)	栃木市大宮公民館	40	自然課主任研究員 栗原 隆自然課学芸嘱託員 鈴木 信也
菌類のもつふしぎな力	8月 4日(土)	佐野市郷土博物館	21	自然課主任研究員 坂井 広人
ジオパーク構想教室⑪ 昆虫の多様な世界	8月18日(土)	那須烏山市南那須公 民館及びフィールド	12	自然課主任研究員 栗原 隆自然課学芸嘱託員 鈴木 信也
ジオパークを知る講座	8月19日(日)	那須烏山市立 南那須図書館	21	自然課主任 河野 重範
夏の草むら昆虫たんけん (しおやサマースクール講座)	8月25日(土)	星ふる学校 「くまの木」	8	自然課主任研究員 栗原 隆自然課学芸嘱託員 鈴木 信也
拓本しおりと	9月16日(日)	那須歴史探訪館	22	人文課主任研究員 馬籠 和哉
土偶オーナメントつくり	10月 7日(日)	加須歷又採奶頭	15	人文課学芸嘱託員 中山 真理
ジオパーク構想教室⑫ 化石が見つかる地層を 見る・観る・視る	10月20日(土)	那須烏山市南那須公 民館及びフィールド	21	自然課主任 河野 重範
美麗で魅惑的な貝の世界 ~茂木にも30種以上の貝が 暮らしている!~	10月20日(土)	茂木町 ふみの森もてぎ	8	自然課主任 南谷 幸雄

名称	期日	会 場	参加者数	講師
サンショウウオ保全活動体験教室 ① アメリカザリガニ捕り	10月20日(土)	宇都宮市 戸祭山緑地	26	自然課長 林 光武
サンショウウオ保全活動体験教室② サンショウウオ保全活動説明会	12月 8日(土)	宇都宮市役所	45	自然課長 林 光武
ジオパーク構想教室® ジオパークの先例に学ぶ : 銚子ジオパーク	1月19日(土)	那須烏山市 南那須公民館	10	自然課主任 河野 重範
栃木市「第8回下野国庁まつり」内ブース「木簡体験 気分は奈良時代」	3月 3日(日)	下野国庁跡 農村広場	15	人文課主任研究員 馬範 和哉人文課学芸嘱託員 中山 真理
サンショウウオ保全活動体験教室 ③ トウキョウサンショウウオ救出作戦	3月16日(土)	宇都宮市 戸祭山緑地	35	自然課長 林 光武
合	計		131	

エ 博物館へ行こう

1.3 1755-17					
名	称	期間	会場	参加者数	講師
ジオパークを知ろう		8月25日(土)	栃木県立博物館	18	自然課主任 河野 重範
	合	計		18	

才 共催展関連講座

名称	期間	会場	参加者数	講師	
Wonderful life 生命38億年の旅 〜化石からみた生物の進化〜	7月28日(土)		16		
化石探検隊—市貝町編—	8月 4日(土)	市貝町立 歴史民俗資料館	34	教育広報課長 柏村 勇二	
化石三昧	8月18日(土)		48		
	9月14日(金)		114	:	
展示解説・恐竜ガイド	10月27日(土)	大田原市 ふれあいの丘 自然観察館	21	自然課主任 河野 重範	
	12月 8日(土)		23		
特殊素材を使った化石レプリカつくり	10月27日(土)	大田原市 ふれあいの丘 自然観察館	27	自然課主任 河野 重範	
天文館・自然観察館共催特別講演会 「お話玉手箱―宇宙・恐竜・大進化―」	11月17日(土)	大田原市 ふれあいの丘 シャトー・エスポワール	69	教育広報課長 柏村 勇二	
特殊素材を使った化石レプリカつくり	12月 8日(土)	大田原市 ふれあいの丘 自然観察館	29	自然課主任 河野 重範 自然課学芸嘱託員 薄井 香淑	
合	計		381		

カ 出前講座

73 14 10 11 11 11 11				
名称	期日	会場	参加者数	講師
宇都宮北生涯学習センター 親子自然探検隊 ①カブトムシの幼虫を探して育てよう	4月22日(土)	宇都宮市戸祭山緑地	60	自然課 南谷 幸雄
化石発掘隊~中級編~	5月12日(土)	那須野が原博物館	32	教育広報課 柏村 勇二
化石を探そう	5月27日(日)	足利市渡良瀬グリーンプラザ	316	教育広報課 柏村 勇二
宇都宮北生涯学習センター 親子自然探検隊 ②アメリカザリガニ釣りと池の生きもの	6月16日(土)	宇都宮市戸祭山緑地	35	自然課 南谷 幸雄
ミミズの観察	7月20日(金)	栃木県民の森	32	自然課 南谷 幸雄
課外・勾玉づくり	7月26日(木)	宇都宮市瑞穂野地区市民センター	44	教育広報課 中村 智治
恐竜博士がやってくる	7月29日(日)	那須ハイランドパーク	164	教育広報課 柏村 勇二
中身を拝見!イカの解剖	7月31日(火)	栃木県立博物館研修室	25	自然課 南谷 幸雄
夏休み科学遊び教室「化石から見た生物の進化」	8月 2日(木)	宇都宮市立南図書館	42	教育広報課 柏村 勇二
恐竜博士がやってくる	8月 5日(日)	那須ハイランドパーク	178	教育広報課 柏村 勇二
恐竜博士がやってくる	8月11日(土)	那須ハイランドパーク	189	教育広報課 柏村 勇二
ローない。プロボルフェデリカ版は	8月11日(土)	ブランヴェール那須	37	
ワークショップ「恐竜化石レプリカ作り」	8月12日(日)	ノノンリエール那須	67	教育広報課 柏村 勇二
みみずの観察会	9月 2日(日)	宇都宮共和大学 長坂キャンパス内「子どもの森」	42	自然課 南谷 幸雄
17 立唐 しぶめ マノフ	9月 2日(日)		168	
恐竜博士がやってくる 	9月16日(日)	那須ハイランドパーク	174	教育広報課 柏村 勇二
身近な地衣類	9月17日(月)	とびやま歴史体験館 飛山城址公園	36	自然課 坂井 広人
恐竜博士がやってくる	9月22日(土)	那須ハイランドパーク	117	教育広報課 柏村 勇二
宇都宮北生涯学習センター 親子自然探検隊 ③ミミズってどんな生きもの?	9月15日(土)	宇都宮市戸祭山緑地	27	自然課 南谷 幸雄
火山灰は宝石箱	9月29日(土)	上三川町中央公民館	18	自然課 吉田 貴洋· 薄井 香淑
ミミズを探せ!	10月 6日(日)	宇都宮市立南図書館	40	自然課 南谷 幸雄
地衣類で地衣散歩	10月14日(日)	大田原市ふれあいの丘自然観察館	23	自然課 坂井 広人
那須地域の両生類	10月27日(土)	那須野が原博物館	19	自然課 林 光武
宇都宮市修道館アカデミー連続講座 「Fossil化石をっ知る」 ①栃木の地層と化石	11月 7日(水)	宇都宮市中央生涯学習センター	35	教育広報課 柏村 勇二
後期宇都宮市民大学第2回 「栃木の大地の生い立ちを探る」	11月 8日(木)	宇都宮市中央生涯学習センター	36	自然課 河野 重範
実はスゴイ!学ぼう!土の中の生きもの	11月11日(日)	大田原市ふれあいの丘自然観察館	21	自然課 南谷 幸雄
宇都宮市修道館アカデミー連続講座 「Fossil化石をつ知る」②生命38億年の旅	11月14日(水)	宇都宮市中央生涯学習センター	35	教育広報課 柏村 勇二
第8回生物多様性講演会 消えゆく生きものたち レッドデータとちぎ2018(昆虫)	11月17日(土)	宇都宮市環境学習センター	32	自然課 栗原 隆
こどもエコクラブ「みずほのの自然探検隊」	11月25日(日)	瑞穂野の里山	17	自然課 南谷 幸雄
宇都宮市修道館アカデミー連続講座 「Fossil化石をつ知る」 ③恐竜大繁栄の謎に迫る	11月28日(水)	宇都宮市中央生涯学習センター	35	教育広報課 柏村 勇二
シルバー大学「とちぎの大地と自然」	12月 4日(火)	シルバー大学校中央校	32	自然課 坂井 広人· 河野 重範·南谷 幸雄
宇都宮市修道館アカデミー連続講座 「Fossil化石をつ知る」 ④化石を探る	12月 5日(水)	宇都宮市中央生涯学習センター	35	教育広報課 柏村 勇二
シルバー大学「とちぎの大地と自然」	12月 7日(金)	シルバー大学校中央校	21	自然課 坂井 広人· 河野 重範·南谷 幸雄
シルバー大学「栃木弁 ばんざい」	12月11日(火)	シルバー大学校北校	96	人文課 篠﨑 茂雄
<u> </u>				

名称	期日	会場	参加者数	講 師
シルバー大学「とちぎの大地と自然」	12月13日(木)	シルバー大学校南校	21	自然課 坂井 広人· 河野 重範·南谷 幸雄
シルバー大学「とちぎの大地と自然」	1月 9日(水)	シルバー大学校北校	18	自然課 坂井 広人· 河野 重範·南谷 幸雄
第9回生物多様性講演会 消えゆく生きものたち レッドデータとちぎ2018(きのこ・地衣類・藻類・ 蘚苔類・変形菌類)	1月19日(土)	宇都宮市環境学習センター	31	自然課 坂井 広人
宇都宮北生涯学習センター 親子自然探検隊 ④カブトムシの寝床をつくろう	1月19日(土)	宇都宮市戸祭山緑地	36	自然課 南谷 幸雄
シルバー大学「栃木弁 ばんざい」	2月14日(木)	シルバー大学校中央校	104	人文課 篠﨑 茂雄
シルバー大学「栃木弁 ばんざい」	2月15日(金)	シルバー大学校南校	96	人文課 篠﨑 茂雄
シルバー大学「栃木弁 ばんざい」	2月20日(水)	シルバー大学校中央校	116	人文課 篠﨑 茂雄
合	計		2702	

キ 高原山自然探検隊

名 称	期日	会場	参加者数	講師
田んぼの生き物しらべ	4月21日(土)	星降る学校「くまの木」	32	自然課 林光武
くまの木化石発掘隊	10月13日(土)	那須塩原市	24	教育広報課 柏村 勇二
合	計		56	

(7)-2 博学連携事業

ア 出前授業

教 科 · 内 容	対 象	期日	学 校 名	参加者数	講師
社会科・貴族のくらし	小6	5月 8日(火)	宇都宮市立宝木小学校	136	教育広報課 沼尾 孝之· 解説嘱託員
社会科・貴族のくらし・武士と鎧	小6	5月17日(木)	日光市立大沢小学校	55	教育広報課 沼尾 孝之· 解説嘱託員
栃木県のコウホネ類	小5	5月18日(金)	栃木市立大宮南小学校	11	自然課 星 直斗
社会科・貴族のくらし・武士と鎧	小6	5月29日(火)	大田原市立福原小学校	7	教育広報課 沼尾 孝之· 解説嘱託員
社会科・貴族のくらし・武士と鎧	小6	6月12日(火)	鹿沼市立みなみ小学校	35	教育広報課 中村 智治· 解説嘱託員
総合・日本文化の紹介(十二単・鎧試着 と木簡体験)	米国 留学生	6月21日(木)	栃木県立黒磯南高等学校	11	教育広報課 中村 智治· 解説嘱託員· 人文課 馬籠 和哉· 中山 真理
課外・勾玉づくり	親子	7月26日(木)	瑞穂野地区市民センター	44	教育広報課 中村 智治
自然探究(数理科学科)	高1	8月 2日(木)	栃木県立小山高等学校	13	自然課 星直斗·栗原隆· 吉田貴洋
課外・化石採取、化石クリーニング、 同定、講義	小1~3	8月22日(土)	まこと幼稚園 After School 夢の学舎	34	教育広報課 柏村 勇二
社会科・昔をしらべる	小3	9月 7日(金)	宇都宮市立横川東小学校	132	教育広報課 沼尾 孝之· 中村 智治·解説嘱託員
理科・地層観察、化石取り出し体験	小3	9月14日(水)	大田原市立西原小学校	146	教育広報課 柏村 勇二
理科・地層観察、化石取り出し体験	小1~小3	9月14日(水)	那須町立那須高原小学校	38	教育広報課 柏村 勇二
理科・地層観察、化石取り出し体験	小1~小3	9月14日(水)	那須塩原市立波立小学校	57	教育広報課 柏村 勇二
社会科・武士と鎧	小6	9月20日(木)	宇都宮市立宝木小学校	136	教育広報課 沼尾 孝之· 冨田 恒男·解説嘱託員
課外・貴族のくらし・武士と鎧	中1~3	9月26日(水)	高根沢町立阿久津中学校	20	教育広報課 中村 智治· 解説嘱託員
課外・紙すき体験	小3	10月 3日(水)	宇都宮市立陽東小学校 放課後子ども教室	49	教育広報課 沼尾 孝之· 中村 智治

教 科 · 内 容	対 象	期日	学 校 名	参加者数	講師
課外・紙すき体験	小4	10月 5日(金)	宇都宮市立陽東小学校 放課後子ども教室	25	教育広報課 中村 智治· 清宮 正道
課外・紙すき体験	/J\1~6	10月10日(水)	宇都宮市立東小学校 放課後子ども教室	19	教育広報課 沼尾 孝之
課外・昔をしらべる	/J\1~6	10月13日(土)	芳賀町生涯学習センター 祖母井分館	17	教育広報課 中村 智治· 解説嘱託員
理科・地層観察、化石取り出し体験	小3	10月19日(金)	大田原市立薄葉小学校	62	教育広報課 柏村 勇二
理科・地層観察、化石取り出し体験	小3	10月19日(金)	真岡市立山前小学校	93	教育広報課 柏村 勇二
理科・地層観察、化石取り出し体験	小6	10月19日(金)	那須塩原市関谷地区小学校 (横沢、大貫、関谷)	52	教育広報課 柏村 勇二
理科・地層観察、化石取り出し体験	小3	10月19日(金)	那須塩原市立三島小学校	125	教育広報課 柏村 勇二
理科・地層観察、化石取り出し体験	小1~小3	10月19日(金)	大田原市立石上小学校	36	教育広報課 柏村 勇二
理科・地層観察、化石取り出し体験	小3	10月19日(金)	大田原市立大田原小学校	107	教育広報課 柏村 勇二
総合・鳥山学プラス 「那須鳥山ジオパーク構想」	高1・2	10月24日(水)	栃木県立烏山高等学校	51	教育広報課 柏村 勇二
		10月24日(水)		18	de feb am
地域課題解決型キャリア教育「烏山学」	高1	10月25日(木)	栃木県立烏山高等学校	18	·自然課 河野 重範
総合・烏山学プラス	±1.0	10月25日(木)		40	₩.★₽+п=п ₩.₩ ⋜ →
「那須烏山ジオパーク構想」	高1•2	10月26日(金)	栃木県立烏山高等学校	48	教育広報課 柏村 勇二
理科·地層観察、化石採取	小6	10月30日(火)	宇都宮市立瑞穂台小学校	112	教育広報課 柏村 勇二
理科・流れる水のはたらき	小5	10月31日(水)	宇都宮市立上河内中央小学校	54	教育広報課 柏村 勇二
課外・紙すき体験	小5•6	10月31日(水)	宇都宮市立豊郷中央小学校 放課後子ども教室	15	教育広報課 中村 智治
理科・流れる水のはたらき	小6	11月 1日(木)	宇都宮市立宝木小学校	108	教育広報課 柏村 勇二
理科・地層、化石についての講義、 化石取り出し体験	小6	11月 5日(月)	宇都宮市立瑞穂台小学校	112	教育広報課 柏村 勇二
課外・紙すき体験	小5	11月 7日(水)	宇都宮市立御幸が原小学校 放課後子ども教室	24	教育広報課 沼尾 孝之
理科・地層、化石についての講義、 化石取り出し体験	小6	11月 8日(木)	宇都宮市立富士見小校外学習	116	教育広報課 柏村 勇二
校庭の樹木の観察	高1•2	11月10日(土)	栃木県立宇都宮高等学校	17	自然課 星 直斗
課外・紙すき体験	小6	11月14日(水)	宇都宮市立御幸が原小学校 放課後子ども教室	25	教育広報課 中村 智治
理科·地層観察、化石採取	小6	11月16日(金)	宇都宮市立岡本小学校	44	教育広報課 柏村 勇二
理科・地層、化石についての講義、 化石取り出し体験	小6	11月22日(木)	宇都宮市立国本中央小学校	72	教育広報課 柏村 勇二
社会科・昔をしらべる	小3	11月28日(水)	下野市立石橋小学校	84	教育広報課 沼尾 孝之· 冨田 恒男·解説嘱託員
社会科・勾玉づくり	/J\1~6	12月 1日(土)	宇都宮市立豊郷北小学校	70	教育広報課 沼尾 孝之
社会科・昔をしらべる	小3	12月 4日(火)	大田原市立親園小学校	25	教育広報課 沼尾 孝之
社会科・昔をしらべる	小3	12月 6日(木)	宇都宮市立陽東小学校	76	教育広報課 中村 智治· 冨田 恒男·解説嘱託員
理科・地層、化石、進化についての講義	小6	12月 7日(金)	宇都宮市立岡本小学校	44	教育広報課 柏村 勇二
理科・化石を探る	中1	12月11日(火)	宇都宮市立宝木中学校	171	教育広報課 柏村 勇二
社会科・昔をしらべる	小3	12月11日(火)	宇都宮市立平石中央小学校	12	教育広報課 中村 智治· 冨田 恒男
社会科・昔をしらべる	小3	12月19日(水)	下野市立薬師寺小学校	68	<u></u> 数
社会科・昔をしらべる	小3	12月20日(木)	下野市立祇園小学校	67	教育広報課 沼尾 孝之・ 冨田 恒男・解説嘱託員

教 科 · 内 容	対 象	期日	学 校 名	参加者数	講師
社会科・昔をしらべる	小3	12月21日(金)	宇都宮市立雀宮東小学校	50	教育広報課 沼尾 孝之· 冨田 恒男·解説嘱託員
社会科・昔をしらべる	小3	1月17日(木)	宇都宮市立簗瀬小学校	86	教育広報課 沼尾 孝之· 中村 智治·解説嘱託員
生物・化石からみた生物の進化	高3	1月18日(金)	栃木県立上三川高等学校	21	教育広報課 柏村 勇二
社会科・昔をしらべる	小3	1月22日(火)	茂木町立逆川小学校	14	教育広報課 沼尾 孝之· 清宮 正道
社会科・昔をしらべる	小3	1月23日(水)	宇都宮市立瑞穂台小学校	129	教育広報課 沼尾 孝之· 中村 智治·解説嘱託員
総合・いずてら学	小3~6	1月25日(金)	佐野市立出流原小学校	58	教育広報課 柏村 勇二
社会科・昔をしらべる	小3	2月 5日(火)	栃木市立大宮南小学校	12	教育広報課 沼尾 孝之· 中村 智治
総合・いずてら学	小3~6	2月 7日(木)	佐野市立出流原小学校	58	教育広報課 柏村 勇二
社会科・昔をしらべる	小3	2月 7日(木)	宇都宮市立姿川第一小学校	141	教育広報課 沼尾 孝之· 中村 智治·解説嘱託員
国語・平安貴族と百人一首	小4	2月 8日(金)	宇都宮市立宝木小学校	100	教育広報課 沼尾 孝之· 中村 智治·岩﨑 葵· 解説嘱託員
理科・地層、化石についての講義、 化石を探る	中1	2月13日(水)	鹿沼市立板荷中学校	16	教育広報課 柏村 勇二
社会科・地域に残る古いもの	小3	2月14日(木)	宇都宮市立陽東小学校	79	教育広報課 沼尾 孝之
総合・いずてら学	小3~6	2月15日(金)	佐野市立出流原小学校	58	教育広報課 柏村 勇二
社会科・昔をしらべる	小3	2月19日(火)	茂木町立茂木小学校	42	教育広報課 沼尾 孝之· 清宮 正道·冨田 恒男
社会科・昔をしらべる	小3	2月21日(木)	宇都宮市立白沢小学校	52	教育広報課 中村 智治· 冨田 恒男·解説嘱託員
総合・いずてら学	小3~6	2月22日(金)	佐野市立出流原小学校	58	教育広報課 柏村 勇二
	合	計		3885	

イ 来て!見て!学ぼう博物館!

教 科 · 内 容	対 象	期日	学 校 名	参加者数	講師
	小6	10月12日(金)	茂木町立中川小学校	17	教育広報課 中村 智治
	小6	10月26日(金)	宇都宮市立国本西小学校	12	教育広報課 中村 智治
理科	小5•6	11月 9日(金)	日光市立湯西川小学校	9	教育広報課 沼尾 孝之
地層観察(宇都宮市八幡山公園) 博物館展示室見学	小6	11月13日(火)	矢板市立乙畑小学校	10	教育広報課 沼尾 孝之
地層や化石についての講義 火山灰観察	小6	11月15日(木)	鹿沼市立清洲第二小学校	11	教育広報課 沼尾 孝之
化石取り出し体験	小6	11月15日(木)	鹿沼市立池ノ森小学校	4	教育広報課 沼尾 孝之
	小6	11月22日(木)	佐野市立栃本小学校	17	教育広報課 中村 智治
	小6	11月27日(火)	栃木市立国府南小学校	9	教育広報課 柏村 勇二
	合	計		89	

ウ 博物館体験プログラム

名称	対 象	期日	学 校 名	参加者数	講師
昔をしらべる	小学部 中学部	5月17日 (金)	栃木県立栃木特別支援学校 ひばり分教室		教育広報課 中村 智治· 冨田 恒男·解説嘱託員
貴族のくらし・武士と鎧	小6	5月22日(水)	日光市立下原小学校		教育広報課 沼尾 孝之· 解説嘱託員
勾玉づくり・武士と鎧	中学生	5月24日 (金)	下野市スマイル教室		教育広報課 沼尾 孝之· 中村 智治·解説嘱託員

名 称	対 象	期日	学校名	参加者数	講師
貴族のくらし	, farta	5月30日 (木)	2.4.% 上兴坎中山坎	40	教育広報課 中村 智治· 解説嘱託員
貝族の入りし	一般	5月31日 (金)	シルバー大学校中央校	23	教育広報課 沼尾 孝之・ 解説嘱託員
勾玉づくり	小6	6月14日 (金)	東京都葛飾区立綾南小学校	55	教育広報課 沼尾 孝之・ 中村 智治
武士と鎧	小学生	7月 8日 (月)	子どもワクワク教室あすなろ	31	教育広報課 沼尾 孝之・ 清宮 正道・解説嘱託員
化石発掘体験	小学生	8月10日 (土)	日光市豊岡公民館	12	教育広報課 沼尾 孝之
貴族のくらし・武士と鎧	小5•6	8月31日 (土)	日光市立小百小学校	8	教育広報課 中村 智治· 解説嘱託員
貴族のくらし・武士と鎧	小6	9月14日 (土)	日光市立足尾小学校	7	教育広報課 沼尾 孝之· 解説嘱託員
昔をしらべる	小5	9月21日 (土)	下野市立国分寺東小学校	51	教育広報課 清宮 正道· 解説嘱託員
化石発掘体験	小6	10月16日 (水)	日光市立今市小学校	40	教育広報課 沼尾 孝之
昔をしらべる	小3	10月23日 (水)	宇都宮市立陽南小学校	78	教育広報課 清宮 正道· 冨田 恒男·解説嘱託員
昔をしらべる	中1•2	10月26日 (土)	栃木市立都賀中学校	13	教育広報課 清宮 正道・ 冨田 恒男
貴族のくらし	小5	10月30日 (水)	上三川町立本郷北小学校	72	教育広報課 沼尾 孝之· 中村 智治·解説嘱託員
昔をしらべる	小6	11月 1日 (金)	宇都宮市立城東小学校	72	教育広報課 中村 智治· 冨田 恒男·解説嘱託員
化石ひろい	小5	11月16日 (土)	宇都宮市立国本中央小学校	64	教育広報課 沼尾 孝之
貴族のくらし・武士と鎧	小6	11月27日 (水)	日光市立中宮祠小学校	6	教育広報課 沼尾 孝之・ 解説嘱託員
火山灰と鉱物	小6	11月30日 (土)	上三川町立明治小学校	55	教育広報課 沼尾 孝之
昔をしらべる	3年	12月 5日 (木)	下野市立古山小学校	81	教育広報課 中村 智治· 清宮 正道
火山灰と鉱物	小6	12月13日 (金)	日光市立日光小学校	40	教育広報課 柏村 勇二
貴族のくらし・武士と鎧	小6	12月14日 (土)	宇都宮市立戸祭小学校	140	教育広報課 沼尾 孝之· 中村 智治·解説嘱託員
化石発掘体験	小学生	12月27日 (金)	(株)ウエイク	48	教育広報課 中村 智治
昔をしらべる	高1	1月10日(木)	栃木県立特別支援学校 宇都宮青葉高等学園	99	教育広報課 中村 智治・富田 恒男
昔をしらべる	小3	1月22日 (火)	宇都宮市立御幸小学校	73	
化石発掘体験	小6	1月25日(金)	矢板市立片岡小学校	48	教育広報課 沼尾 孝之
化石ひろい	/\1~6	2月28日 (木)	益子町立益子小学校	33	教育広報課 中村 智治
貴族のくらし	一般	3月12日 (火)	シルバー大学校中央校	32	教育広報課 中村 智治· 解説嘱託員
	合	計		1275	

エ スーパー・サイエンス・ハイスクール(SSH)

内容	対 象	期日	学 校 名	参加者数	講師
地層観察、那須烏山ジオパーク構想、 化石採取	高1~3	9月29日 (土)	埼玉県立不動岡高等学校	27	教育広報課 柏村 勇二
地層観察、地層剥ぎ取り標本作成、 化石採取	- 局1∼3	10月20日 (土)	埼玉県立 个動画尚寺子仪	27	教育丛報味 怕们 另一
地層観察、木の葉化石園見学、 化石採取	高1•2	11月 4日(日)	栃木県立足利高等学校	17	教育広報課 柏村 勇二
講義、化石クリーニング、同定、 化石を探る	向↓•∠	11月23日 (金)	伽小於立起刊同寺子仪	17	教育丛報味 怕們 另一
	合	計		88	

才 社会体験学習

教 科 ・ 内 容	対 象	期間	学 校 名	参加者数	講師
	中2	6月 5日(火) ~ 7日(木)	鹿沼市立北中学校	1	
	中2	7月 3日(火) ~ 6日(金)	宇都宮市立陽西中学校	3	
マイ・チャレンジ推進事業	中2	8月29日(水) ~31日(金)	鹿沼市立南押原中学校	2	
第1日目 教育広報課	中2		宇都宮市立一条中学校	2	
・博物館の説明・館内見学 ・解説員業務補助体験	中2	10月16日(火) ~19日(金)	宇都宮市立豊郷中学校	2	
第2日目	中2		宇都宮市立上河内中学校	1	
人文課 ・資料の整理等	中2	10月23日(火) ~26日(金)	宇都宮市立姿川中学校	4	
教育広報課 •解説員業務補助体験	中2	10月30日(火) ~11月 2日(金)	宇都宮市立宮の原中学校	2	教育広報課 人文課
第3日目	中2	11月 6日(火)	宇都宮市立旭中学校	2	自然課
自然課 ・資料の整理等	中2	~ 9日(金)	宇都宮市立宝木中学校	3	
教育広報課 *普及教育活動補助体験	中2	11月13目(火)	宇都宮市立泉が丘中学校	3	
	中2	~16日(金)	宇都宮市立横川中学校	1	
第4日目 教育広報課 並及報志还能は出版	中2	11月15日(木) ・16日(金)	宇都宮大学教育学部附属中学校	7育学部附属中学校 2	
・普及教育活動補助体験 ・情報交換会	中2	11月27日(火) ~30日(金)	宇都宮市立若松原中学校	5	
	中2	12月 4日(火) ~ 7日(金)	宇都宮市立陽北中学校	4	
	中2	12月18日(火) ~21日(金)	宇都宮市立陽東中学校	5	
インターンシップ 第1日目 教育広報課(博物館の説明・ 館内見学、解説員業務補助体験) 第2日目 人文課(資料の整理等)・教育 広報課(解説員業務補助体験)	高2	7月10日(火) ~13日(金)	栃木県立宇都宮白楊高等学校	1	教育広報課 人文課 自然課
広報課(所記員業務補助体験) 第3日目 自然課(資料の整理等)・教育 広報課(普及教育活動補助体験) 第4日目 教育広報課(普及教育活動補助体験、情報交換会)	大3	8月21日(火) ~24日(金)	文星芸術大学	1	教育広報課 人文課 自然課
	合	計		44	

カ 教員研修

75				
名 称	期日	会 場	参加者数	講師
体験しまSHOW博物館! 衣装編	5月11日(金)	博物館研修室	0	教育広報課 沼尾 孝之 中村 智治
体験しまSHOW博物館! 衣装編	5月12日(土)	博物館研修室	3	教育広報課 沼尾 孝之 中村 智治
中堅教諭等資質向上研修(高•特)	5月22日(火)	栃木県総合教育センター	50	教育広報課 中村 智治
教職2~5年目研修(高·特)· 養護2~5年目研修	6月 8日(金)	栃木県総合教育センター	112	教育広報課 中村 智治
放課後活動指導者研修	6月27日(水)	栃木県総合教育センター	85	教育広報課 沼尾 孝之 中村 智治
基本研修「教職2~5年目研修 (小·中)〔5年目〕」	7月10日(火)	栃木県総合教育センター	230	教育広報課 沼尾 孝之 中村 智治
教職10年目社会体験研修	8月 1日(水) 8月 3日(金)	博物館	2	教育広報課 中村 智治 ほか
体験しまSHOW博物館! 地学編	8月 2日(木)	博物館研修室	8	教育広報課 柏村 勇二
体験しまSHOW博物館! 昔の道具編	8月 9日(木)	博物館研修室	2	教育広報課 沼尾 孝之

名称	期日	会 場	参加者数	講師
教職10年目社会体験研修	8月17日(金) 8月19日(日)	博物館	1	教育広報課 中村 智治 ほか
栃木県総合教育センター専理科 専門研修 I 〜地学分野の指導法〜	8月20日(月)	那須烏山市(野外)、烏山南公民館	33	教育広報課 柏村 勇二
栃木県総合教育センター専門研修3 環境学習プログラム体験セミナー	8月22日(水)	日光市(戦場ヶ原)	13	自然課 星 直斗
地層と化石の観察	9月 1日(土)	那須烏山市(野外)、宇都宮大学	21	教育広報課 柏村 勇二
初任者研修(高•特)	9月13日(木)	栃木県総合教育センター	115	教育広報課 中村 智治
初任者研修(高·特)地壓科	9月13日(木)	栃木県総合教育センター	13	教育広報課 沼尾 孝之
初任者研修(高·特)理科	9月13日(木)	栃木県総合教育センター	13	教育広報課 柏村 勇二
初任者研修(小・中)	9月18日(火)	栃木県総合教育センター	200	教育広報課 沼尾 孝之
初任者研修(小·中)·新規採用 養護教諭研修	9月20日(木)	栃木県総合教育センター	226	教育広報課 中村 智治
宇都宮市理科同好会巡検	10月 8日(月)	那須烏山市(野外)	8	教育広報課 柏村 勇二
中堅教諭等資質向上研修(小・中)	10月16日(火)	栃木県総合教育センター	180	教育広報課 沼尾 孝之
	合 計	·	1315	

キ とちぎ子どもの未来創造大学

名 称	対 象	期日	内 容	参加者数	講師
化石発掘隊・木の葉化石編 I	小4~中3、 保護者	7月14日 (土)	地層観察、木の葉化石園見学、 化石採取	76	教育広報課 柏村 勇二
化石発掘隊·化石三昧編 I -野外一	小4~中3、	7月24日 (火)	地層観察、化石採取	7.4	教育広報課 柏村 勇二
化石発掘隊·化石三昧編 I -室内一	保護者	7月25日 (水)	採取化石のクリーニング、同定	14	教育仏報味 竹竹 另二
十二単と鎧を着てみよう	小4~中3、 保護者	7月25日 (水)	十二単と鎧の解説と試着体験	50	教育広報課 沼尾 孝之 ·解説嘱託員
化石発掘隊・化石三昧編Ⅱ-野外一	小4~中3、	7月31日 (火)	地層観察、化石採取	76	教育広報課 柏村 勇二
化石発掘隊・化石三昧編Ⅱ-室内一	保護者	8月1日 (水)	採取化石のクリーニング、同定	10	教育丛報味 怕们 另二
十二単と鎧を着てみよう	小4~中3、 保護者	8月8日(水)	十二単と鎧の解説と試着体験	20	教育広報課 中村 智治· 解説嘱託員
化石からみた生物の進化	小4~中3、 保護者	8月10日 (金)	化石からみた生物の進化	65	教育広報課 柏村 勇二
十二単と鎧を着てみよう	小4~中3、 保護者	8月12日 (日)	十二単と鎧の解説と試着体験	36	教育広報課 中村 智治· 解説嘱託員
化石発掘隊・木の葉化石編Ⅱ	小4~中3、 保護者	8月25日 (土)	地層観察、木の葉化石園見学、 化石採取	42	教育広報課 柏村 勇二
十二単と鎧を着てみよう	小4~中3、 保護者	8月28日 (火)	十二単と鎧の解説と試着体験	10	教育広報課 沼尾 孝之· 解説嘱託員
恐竜教室	小4~中3、 保護者	9月15日 (土)	恐竜についての講義、レプリカ作り	103	教育広報課 柏村 勇二
とちぎの化石~木の葉化石編 ・化石を探そう~	小4~中3、 保護者	10月6日 (土)	原石からの化石取り出し体験	72	教育広報課 柏村 勇二
とちぎの化石~木の葉化石編 ・化石を探そう~	小4~中3、 保護者	11月3日 (土)	原石からの化石取り出し体験	80	教育広報課 柏村 勇二
十二単と鎧を着てみよう	小4~中3、 保護者	11月10日 (土)	十二単と鎧の解説と試着体験	25	教育広報課 中村 智治· 解説嘱託員
十二単と鎧を着てみよう	小4~中3、 保護者	11月17日 (土)	十二単と鎧の解説と試着体験	36	教育広報課 沼尾 孝之· 解説嘱託員
化石を探る	小4~中3、 保護者	12月15日 (土)	化石に含まれる情報の取り出し体験	37	教育広報課 柏村 勇二
化石からみた生物の進化	小4~中3、 保護者	12月22日 (土)	生物の進化について概説	45	教育広報課 柏村 勇二
子ども未来創造大学特別体験講座	小4~中3、	1月19日(土)	日本列島の成り立ちと自然災害、 バックヤード見学	38	教育広報課 柏村 勇二
丁とも不米剧垣八子特別体映講座	保護者	1月19日(土)	縄文土器の拓本体験と土偶のレリー フ作り	38	人文課 中山 真理
	合	計		885	

(8)県立博物館の日イベント

当館では、より多くの県民に来館していただき、県民に親しまれる博物館を実現するとともに、博物館事業をPRしていくため、平成26年度から毎月第3日曜日に「県立博物館の日イベント」を開催している。平成30年度の事業実績は以下のとおり。

期日	博物館 利用者数	行 事	参加者数	備考
		コンサート、ファッションショー、ダンス等	1,328	宇都宮短期大学•附属高校
		物販	864	宇短大附属高校
4 🗆 1 🗆	1 701	クイズにチャレンジ	24	
4月15日	1,701	とっておき講座	30	栃木県で見つけた珍しいきのこたち
		百人一首読み札ぬり絵	57	
		キッズツアー	19	むかしむかしの暮らしばなし
		コンサート	156	栃木県オペラ協会
		クイズにチャレンジ	29	
5月20日	675	とっておき講座	37	ユネスコ無形文化遺産 結城紬の魅力を語る
0/120 H	010	電子顕微鏡―ミクロの世界探検―	50	真珠
		百人一首読み札ぬり絵	24	
		キッズツアー	21	とちぎの着物
		コンサート	299	マロニエウィンドオーケストラ (県職現役・OB)
		クイズにチャレンジ	38	
6月17日	848	とっておき講座	43	栃木のカタツムリ
		百人一首読み札ぬり絵	73	
		キッズツアー	18	いと お菓子
		コンサート	744	宇都宮女子高校オーケストラ部・合唱部
		クイズにチャレンジ	36	
7月15日	1,457	とっておき講座	20	古墳めぐり「はじめの一歩」
1/110 =	1,101	電子顕微鏡―ミクロの世界探検―	61	地下生菌
		百人一首読み札ぬり絵	52	
		キッズツアー	20	はにわ、しってる?
		コンサート	321	壬生町少年少女合唱団・コール響
		クイズにチャレンジ	51	
8月19日	1,334	とっておき講座	82	カエル・サンショウウオ最新情報!
0月19日	1,334	きらきらまが玉ブレスレットづくり	164	
		百人一首読み札ぬり絵	21	
		キッズツアー	26	博物館 ひんやりさんぽ
		コンサート	92	トリアエ'ず
		クイズにチャレンジ	45	
9月16日	561	とっておき講座	13	いろいろな地衣類
		百人一首読み札ぬり絵	43	
		キッズツアー	14	今昔コケ物語

期日	博物館 利用者数	行 事	参加者数	備考
	1 47 14 11 294	コンサート	293	ブルートレイン(ジャズ・サックス)
		クイズにチャレンジ	18	
10月21日	576	とっておき講座	13	明治期日光のルイスの昆虫採集記
		百人一首読み札ぬり絵	31	
		キッズツアー	11	ぐるり。模様めぐり~季節の植物~
		コンサート	347	大田原市 与一太鼓
		物販「大田原市うまいもの広場」	2,300	大田原市
		大田原市体験教室	103	大田原市まちおこし協力隊
		クイズにチャレンジ	28	
11月18日	1,116	とっておき講座	98	藤原秀郷 一史実と伝説のあいだで―
		電子顕微鏡―ミクロの世界探検―	31	魚の耳石
		百人一首読み札ぬり絵	65	
		キッズツアー	13	神さまと仏さま
		コンサート	60	ヒヨコまめ
		クイズにチャレンジ	10	
12月16日	239	とっておき講座	9	古い押し葉標本から新発見!
		百人一首読み札ぬり絵	14	
		キッズツアー	12	はっけん!むかしぐらし
		コンサート	105	能満寺ハンドベルエコーベルフラワーズ
	L	クイズにチャレンジ	26	
		とっておき講座	10	初物づくし―新収蔵品初公開!―
1月20日		電子顕微鏡―ミクロの世界探検―	84	カタツムリのひみつ
		野鳥観察会	37	中央公園連携事業
		百人一首読み札ぬり絵	38	
		キッズツアー	8	下野かるたで遊ぼう
		コンサート	163	宇都宮大学マンドリンクラブ
		クイズにチャレンジ	31	
2月17日	589	とっておき講座	7	絵で見る栃木の生活文化
2/111 [003	電子顕微鏡―ミクロの世界探検―	72	昆虫の触角のひみつ
		百人一首読み札ぬり絵	29	
		キッズツアー	42	さあキミも!とりキッズ!
		コンサート	343	宇都宮南高校吹奏楽部
		クイズにチャレンジ	34	
3月17日	829	とっておき講座	23	下野国から栃木県へ 一栃木県を形作った人々―
		電子顕微鏡―ミクロの世界探検―	74	ダンゴムシと星の砂
		百人一首読み札ぬり絵	35	
	-	キッズツアー	21	丸いなべと細長いなべ
合計	10,544	_	9,553	

(9)ミュージアムツアー(定時解説)

担当…解説嘱託員

開催日…毎週土曜日、日曜日(「県立博物館の日イベント」実施日を除く)、祝日

時間…13:30~

対象…希望者

内容…企画展・テーマ展・展示室1・展示室2・スロープ展示に関した解説と案内

(10)広報・広聴事業

種類	内容	規 格 等
①ポスターの発行	・企画展 とちぎの技・匠 ・企画展 レッドデータブックとちぎ2018 ・企画展 藤原秀郷―源平と並ぶ名門武士団の成立―	B2(4色) B2(4色) B2(4色)
②リーフレットの発行	・平成30年度年間行事案内 ・観覧のしおり ・テーマ展リーフレット 3館連携共通テーマ展・タイムトラベル古墳時代、 涼をたのしむ一絵で感じる夏の風情一、 小泉斐の世界一鮎と風景と人物一、 栃木の平野の暮らし一稲作一、 ジョージ・ルイスと武田久吉一明治日光の昆虫・植物研究の先人一、 おじいさんやおばあさんの子どものころの暮らし、 栃木の民間信仰―モノに表れた人々の祈りと願い―、 初物づくし―新収蔵品初公開!―、 下野国から栃木県へ―栃木県を形作った人々一、 もみじとカエデ	420×210(巻きジャバラ折り4色) A3(4色、両面印刷、中折り)
③県広報媒体を利用 しての広報	・県民だより・とちぎ放送「県政ひとくちメモ」・県政スクランブルー栃木放送	広報誌・新聞・ラジオ・ テレビ等
④報道機関への情報提供	・県政記者クラブ ・支局への資料提供 ・取材依頼 ・取材協力	タウン誌等
⑤出版社等への情報提供	•資料提供 •取材依頼 •取材協力	
⑥有料広告	・企画展 とちぎの技・匠 ・企画展 レッドデータブックとちぎ2018 ・企画展 藤原秀郷―源平と並ぶ名門武士団の成立―	フリーペーパー 新聞 タウン誌
⑦読者プレゼント提供によ る記事掲載	•企画展招待券、通常招待券	フリーペーパー 新聞 タウン誌
⑧入館者からの意見聴取	 ・月例アンケート調査(毎月第3日曜日に実施) ・企画展アンケート ・学校団体アンケート調査(随時) ・一般団体アンケート調査(随時) ・常設アンケート調査 ・行事参加者へのアンケート調査 	
③インターネットを利用しての広報	 ・ホームページ運営 http://www.muse.pref.tochigi.lg.jp/ ・各種検索サイトへの登録 ・他機関サイトとの相互リンク ・栃木県公式ホームページ ・栃木県立博物館Twitter ・栃木県立博物館Facebook 	
⑩近隣自治体への 情報提供	・各企画展のポスター掲示 ・各企画展のチラシの回覧	

(11) 出版事業

博物館の調査研究成果を発表し、利用者の便宜を図るため、次の図書等を発行した。

①図録

企画展「とちぎの技・匠」

企画展「レッドデータブックとちぎ 2018」

企画展「藤原秀郷―源平と並ぶ名門武士団の成立―」

- ②研究紀要-自然-第36号 研究紀要-人文-第36号
- ③年報第36号
- ④調査研究報告書

(12) 博物館実習生の指導

当館では開館翌年の昭和58年から博物館実習生を受け入れ、昭和62年には「栃木県立博物館実習生受け入れ要綱」を制定し、以後はそれに従って実習生の指導にあたっている。近年、実習を希望している学生が多様化していることから、平成12年度より実習中心のコースと講義中心のコースの2つに分けて実習生を受け入れることとし、受け入れ要綱を一部改正した。

本年度は計20大学31名の学生を受け入れ、実習中心のコースは19名、講義中心のコースは12名にて実習を行なった。

実習日程(実習中心コース)

第1日7月24日(火)

開講式

博物館の概要(江田学芸部長)

企画展見学(林自然課長)

バックヤード・常設展見学(坂井主任研究員)

人文系学芸活動について(篠﨑人文課長)

自然系学芸活動について(林自然課長)

教育広報活動について(中村係長)

各担当者との打ち合わせ

第2日~第6日

各担当者との打ち合わせによる実習(10月末日まで)

実習日程(講義中心コース)

第1日9月5日(水)

開講式

学芸部長講話(江田学芸部長)

館内展示等自由見学

人文系の博物館活動(篠﨑人文課長)

自然系の博物館活動(林自然課長)

友の会の活動について(渡辺事務局長)

第2日~第6日

9月6日(木)

博物館の教育広報活動(柏村教育広報課長) 館内バックヤード見学(河野主任) 人文系資料の収集と整理(大越主任)

自然系の普及教育活動(河野主任)

情報管理、ホームページについて(沼尾主任)

9月7日(金)

人文系の普及教育活動(馬籠主任研究員)

自然系資料の収集と整理(南谷主任)

人文系の展示(馬籠主任研究員)

自然系の展示(南谷主任)

9月11日(火)

班別実習

考古•歷史•民俗•美術工芸•動物•植物•地学

9月12日(水)

班別実習

考古・歴史・民俗・美術工芸・動物・植物・地学

9月13日(木)

班別実習

考古·歷史·民俗·美術工芸·動物·植物·地学 閉講式

この他に、各大学における学芸員課程の一環として、下記大学の学生の見学を受け入れた。

文星芸術大学

11月7日(水)

日本大学

11月15日(木)

茨城キリスト教大学

11月16日(金)

(13) 県版レッドリスト・レッドデータブック改訂

県版レッドリスト・レッドデータブック改訂事業(主管課:県環境森林部自然環境課)において、第4次レッドリスト策定のための希少種等の調査への指導・助言、調査による採集資料の標本化・保存、調査データの精査・分析等を行った。(自然課)

(14)館内オープンスペースの活用

当館のエントランスはオープンスペースとして、より多くの 県民が気軽に利用できるよう整備し、毎月第3日曜日に開催する県博デーイベントなどを中心に情報発信の場や憩いの場として活用されている。

○佐野市の日・大田原市の日イベント掲示物設置

9月15日(土)~12月16日(日)

大田原市と連携した 11 月の県博デーと、佐野市との 縁が深い藤原秀郷を取り上げた企画展を記念してスタン プラリーを開催した。参加館の展示情報や、両市の観光 案内などに関するポスターの掲示とパンフレットやチラ シなどを配架した。

(担当 教育広報課)

平成30年度 栃木県立博物館 催し物一覧

	一月	·	初 <u>貼 1種し物 - 5</u> 5	-3. ├ 6	7	8	9
企i	画展	28 ←	とちぎの技		<u> </u>	レッドデータブッ	
- -	-マ展				9イムトラ ・	ベル古墳時代 >26	8 <小泉妻の世界・航と風景と人物・
,	V ID€		ミミズ	> 17		会で感じる夏の風情- >26	横木の平野の暮らし・着作- 8 <
季節	節替わり展示	考古•歷史(4	\rightarrow	昆虫(6月~	\longrightarrow	動物(8月~	~9月)
٦		端午の節句一艦一(4月中	 物~5月甲制> 		古代の衣装-七夕編-(7月)		
企画展関	講演会 		27記念講演会			26記念講演会	
連	講座	28開会式・オープニング講座 29関連講座「手仕事実演」	5関連講座「手仕事体験」 6,13,20,27関連講座「手仕事実演」	3,10,17関連講座「手仕事実演」 16関連講座「手仕事体験」	14開会式・オープニング講座 22リレー講座① 29リレー講座②	5リレー講座③ 12リレー講座④	9リレー講座⑤ 30リレー講座⑥
展	企画展関連		6企画展展示解説①	2企画展展示解説②	16企画展展示解説①	18企画展展示解説②	17企画展展示解説③
示解説等	テーマ展関連	7展示解説① ミミズ	12展示解説② ミミズ	3展示解説③ ミミズ		4展示解説 タイムトラベル古墳時 代 5展示解説 涼をたのしむ	15展示解説 小泉斐の世界 16展示解説 栃木の平野の暮らし
観り	察会	14春の植物を見つけよう	5夜の観察会「カエルとサンショウ ウオのタベ」 12ナスヒオウギアヤメ鑑賞会	2モリアオガエル観察会		4木の葉化石をしらべよう 4セミの羽化を見よう	8士と肥料の微妙な関係 22きのこの観察会in中央公園 23士の中のワンダーランド! 土の 中の生きものを探そう 29パッタはかせを目指せ!
	考古				15とっておき講座「古墳めぐり』「は じめの一歩』」	19きらきらまが玉ブレスレットづく り	
	歴美						
	民俗		20とっておき講座「ユネスコ無形 文化遺産 結城紬の魅力を語る」	9栃木の民話語り			
講座	植物	15とっておき講座「栃木県で見つ けた珍しいきのこたち」		2ミジンコやアオミドロを見てみよう		19とっておき講座「カエル・サン ショウウオ最新情報!」	16とっておき講座「いろいろな地衣 類」」
	動物			17とっておき講座 「栃木のカタツムリ」		11昆虫標本をつくろう	
	地学 			 	28カチカチ発電機をつくろう! -鉱物をヒントに生まれた発明-		
	総合			10生物・地学収蔵庫ガイド			
	コンサート	15宇都宮短期大学•宇短大附属高 校	20栃木県オペラ協会	17マロニエウインドオーケストラ	15宇都宮女子高等学校	19雄琴神社筑紫舞、壬生町少年少 女合唱団&コール響	16トリアエ's
県	キッズツアー	15むかしむかしの暮らしばなし	20とちぎの着物	17いと お菓子	15はにわ、しってる?	19博物館ひんやりさんぽ	16今昔コケ物語
博	クイズにチャレンジ	15	20	17	15	19	16
1	体験活動	15百人一首読み札塗り絵	20百人一首読み札塗り絵 20電子顕微鏡 -ミクロの世界探検-	17百人一首読み札塗り絵	15百人一首読み札塗り絵 15電子顕微鏡 -ミクロの世界探検-	19百人一首読み札塗り絵	16百人一首読み札塗り絵
教	員研修		 11,12体験しまSHOW 博物館!衣 装編			2体験しまSHOW 博物館!地学編 9体験しまSHOW 博物館!昔の道具編	
活重	別(はんの)	29十二単を着てみよう	5鎧を着てみよう	16七夕飾りをつくろう	あわ バブル しゃぼんだま	3夏休み宿題応援企画!すき! 好き!紙すき 17夏休み宿題応援企画!博物館 レポートをかこう	9まゆ玉でお月見うさぎをつくろう 29古墳時代の衣装を着てみよう
足	時解説	<u> </u>		6/7~6/17	★・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		··-·-
	地 域 移動博 共催展			6/9~6/18	うつのみやの自然パネル展(学都宮市) → 6/21~7/5 うつのみやの自然パネ	ル展(宇都宮市) 	7/14~9/2 化石を探る(市貝町) 7/21~8/30 キノコの世界へようこそ(佐野市) 7/21~9/2 博物館がやってくる(益子町)
市町連携事業	移動講座				28Wonderful life 生命38億年の旅 (市貝町)	4菌類のもつふしぎな力(佐野市)	14展示解説・恐竜ガイド(大田原
	博物館へ行こう					25那須烏山市	
備	考			6/18 ←	→ 7/2燻蒸期間		
博物	物館協会		29栃博協第1回理事会・総会・講 演会 31栃博協博物館文化財セミナー				

22 おじいさんやおばあさんの子どものころの響らし 12 新の課題が大助さんの子どものころの響らし 12 新の課題が大助さんの子どものころの響らし 12 新の課題が大助さんの子どものころの響らし 12 新の課題を持た動き人の子どものころの響らし 12 新の課題を指摘を関! 11 23 16 23 23 2 2 2 2 2 2 2	レカエデ (1句)
22 <	レカエデ (1句)
20 (15 で 15 で 15 で 16 で 15 で 16 で 16 で 15 で 16 で 16	 句
大地のつくりと変化 - 化右編 - (10月~11月) 昔の注 具とくらし (12月 ~2月 中旬) みやび水麦・リバまつり - (2月中旬・3月中旬) 3月中旬 -	
11記念講演会 24批関東3館連携シンボジウム③ 24批関東3館連携シンボジウム③ 24批関東3館連携シンボジウム③ 25企画展展示解説① 25企画展展示解説② 9展示解説② ジョージ・ルイスと 12.19.26おにいさんやおばあさん の反話語り 2.9.16.23おじいさんやおばあさん の反話語り 2.0のと話語り 2.0のと話語り 2.0のとがせ!ゴールドハンター☆参 2.0のとがせ!ゴールドハンター☆参 2.0とっておき講座「新術・大人で・プログラー・	
27開会式・オープニング講座 24北関東3館連携シンポジウム③ 4企画展展示解談① 25全画展展示解談② 25全画展展示解談② 29月82308にいさんやおばあさん 29月82308にいさんやおばあきん 29月82308にいさんやおばあさん 29月82308にいさんやおばあさん 29月82308にいさんやおばあきん 29月82308にいさんやおばあさん 29月82308にいさんやおばある 29月82308にいさんやおばある 29月82308にいさんやおばある 29月82308にいさんやおばある 29月82308にいさんやおがより 29月82308にいさんやおはある 29月82308にいさんやおばある 29月82308にいさんやおばある 29月82308にいさんやおはある 29月82308にいさんやおはある 29月82308にいさんやおはある 29月82308にいさんやおはない 29月82308にいさんやおはない 29月82308にいさんやおはない 29月82308にいさんやおはない 29月82308にいさんやおはない 29月82308にいさんやおはない 29月82308にいさんやおはない 29月82308にいさんを表現しまする 29月82308にいさんを表現しまする 29月82308にいさんを表現しまする 29月82308にいさんを表現しまする 29月82308にいさんを表現しまする 29月82308にいさんを表現しまする 29月82308にいる	
4企画展展示解談① 25企画展展示解談② 29 25 25 25 25 25 25 25	
25企画展展示解説② ジョージ・ルイスと 図展示解説② ジョージ・ルイスと 武田久吉	
29展示解説(1) ジョージ・ルイスと 12月(16.23おじいさんやおばあさん 13月(17.25) 13月(17.	
金を探せ! 18とっておき講座「藤原秀郷-史 20とっておき講座「初物づくし-新 17とっておき講座「下野国から板 木県を形作った人々-」 17とっておき講座 「下野国から板 木県を形作った人々-」 17とっておき講座 「	
実と伝説のあいだで-」 収蔵品初公開!-」 木県を形作った人々-」 17とっておき講座 「絵で見る栃木の生活文化」 16とっておき講座 「古い押し業標本から新発見!」	
「総で見る栃木の生活文化」 16とっておき講座 「古い押し業標本から新発見!」	仮木県へ−栃
「古い押し葉標本から新発見!」	
か明治(第日米の11/7の見市技術館)	
18 18 18 18 18 18 18 18	
10火山灰は宝石箱 15歯科材料でつくるアンモナイト 化石のレブリカ	
3生物・地学収蔵庫ガイド 24活動・研究発表会 「あつまれ!自然好き」	
21BLUE TRAIN 18大田原市与一太鼓 16ヒヨコまめ 20能満寺ハンドベルエコーベルフラ 17字都宮大学マンドリン部 17字都宮南高等学校	
21でるり。模様的ぐり~季節の植物 18神さまと仏さま 16はっけん!むかしぐらし 20下野かるたで遊ぼう 17さあキミも!とりキッズ!! 17丸いなべと細長いなべ	
21 18 16 20 17 17	
18百人一首読み札塗り絵 17百人一首読み札塗り絵 17百人一首読み札塗り絵 17百人一首読み札塗り絵 17百人一首読み札塗り絵 17百人一首読み札塗り絵 17電子顕微鏡 17電子振微鏡 17電子振微	絵
14十二単を着てみよう 20わかぴったん-百人一首と箏を は終** 23落ち葉ステンドグラスをつくろう 23木の実クラフトをつくろう 13体験! ちょっと昔の暮らし ブリカづくり- は世 10十二単を着てみよう 11機を着てみよう 10十二単を着てみよう	
9/14~1/20 タイムトラベル・窓竜世界~わくわく! 基 竜腰~(大田原市) 9/23~11/4 埴輪と鏡~矢板市の古墳時代~(矢板市) 10/6~11/25 貝を知ってるかい!?~カタツムリだって、ウミウシだって貝!~(茂木町)	
フ那須の縄文遺跡(那須町) フ那須の縄文時代(那須町) フ那須の縄文時代(那須町) フルスの縄文 原本の フルスの組入の場合を見る・観しる・視る・那須鳥山市) 日本により種以上の貝が暮らしてしる!~(茂木町) 27展示解説・恐竜ガイド(大田原市) 作り(大田原市) 作り(大田原市) では、一次の では、一次の では、一次の では、一次の では、一次の では、一次の では、一次の では、一次の では、一次の では、 で	
13栃博協研修会·情報交換会 14栃博協第2回理事会・ 奨励賞授賞式·報告会	学芸活動

Ⅱ 諸統計

1 平成30年度入館者統

平成29年度212,782人

平成30年度の入館状況は、下表に示すように開館日数293日、入館者229,715人、一日平均288.3人であった。本年度入館者数は前年度より16,933 人の増となり、昭和57年の開設以来の累計は5,744,418人となった。平成30年度の入館区分の人数及びその構成は、下表のとおりである。入館者を月別にみると、9月がもっとも多く、次いで6月、10月の順となり、企画展やテーマ展の開催、館市町連携事業の地域移動博物館等の実施が主な要因となっている。

入館状	況											
		開館		個	1人	有	料	入	団体			
年度	月	館 日 数	一般	大学生 高校生	中学生小学生	小計	団体数	一般	大学生 高校生	中学生小学生	小計	計
昭和57		日	人	人	人	人	組	人	人	人	人	人
から半月まで	成30年3	10,291	1,380,721	71,264	378,315	1,830,300	7,726	292,920	3,118	44,592	340,630	2,170,930
	4	26	1,757	72	/	1,829	0	114	0	/	114	1,943
	5	26	2,397	72	/[2,469	1	159	1		160	2,629
	6	15	879	18	/	897	0	48	0		48	945
	7	25	2,182	71	/	2,253	3	230	27		257	2,510
	8	27	3,924	182	/	4,106	1	168	2		170	4,276
平成	9	26	2,297	87	/	2,384	1	165	0		165	2,549
30	10	26	1,803	52	/	1,855	0	122	1		123	1,978
年度	11	26	2,462	61	/	2,523	2	225	2		227	2,750
反	12	23	1,508	44		1,552	1	245	1		246	1,798
	1	23	1,368	43		1,411	0	97	6		103	1,514
	2	24	1,221	50	/	1,271	2	112	2		114	1,385
	3	26	1,830	66	/	1,896	0	111	5		116	2,012
	計	293	23,628	818	/	24,446	11	1,796	47		1843	26,289
	日あたり 計	平均 10,584	80.6 1,404,349	2.8 72,082	378,315	83.4 1,854,746	0.0 7,737	6.1 294,716	0.2 3,165	44,592	6.3 342,473	89.7 2,197,219

また、免除団体258団体のうち154団体が学校教育法に基づく学校となっている。学校種別にみると小学校が109校 5,155人と最も多い。10月~2月が多いのは、遠足シーズンのほか小学校3年生で行う社会科の授業にあわせた展示「おじいさんやおばあさんの子どものころの暮らし」を、12月後半から4月上旬まで開催しているためである。

免除	団体			$\overline{}$																									
団 体 数	人 数	招待者等	第 2 · 4 土 曜 (1)	個人) 中学生 (2)	特 別 観 覧 (3)	合計	移動博物館等 (4)	総 計	一日あたり平均 注 (5)																				
組	人	人	人	人	人	人	人	人	人																				
11,761	870,062	136,760	7,876	162,481	931,163	4,279,272	1,235,431	5,514,703																					
4	242	197	/	673	3,536	6,591	936	7,527	253.5																				
16	729	525		/		/			681	2,687	7,251	838	8,089	278.9															
11	1,863	500		509	2,258	6,075	39,730	45,805	405.0																				
14	838	321		978	3,002	7,649	12,863	20,512	306.0																				
40	1,043	451		2,213	3,145	11,128	5,922	17,050	412.1																				
18	1,227	378				892	2,617	7,663	60,653	68,316	294.7																		
41	1,990	362											1 /		1 /	1 /	1 / 1	+ /	+ /	+ /	 	 	1 / 1	623	2,623	7,576	16,044	23,620	291.4
43	2,048	663																						 	 	 	 		
11	422	511		411	1,479	4,621	1,792	6,413	200.9																				
26	1,407	117	 	 	┪ / ト	 	 	1 / F	 	499	1,602	5,139	1,422	6,561	223.4														
23	1,446	81		522	1,811	5,245	616	5,861	218.5																				
11	402	136		810	2,219	5,579	35	5,614	214.6																				
258	13,657	4,242		9,467	30,820	84,475	145,240	229,715	288.3																				
0.9 12,019	46.6 883,719	14.5 141,002	7,876	32.3 171,948	105.2 961,983	288.3 4,363,747	495.7 1,380,671	784.0 5,744,418	. /																				

注 (1) 第2・第4土曜の観覧は小・中学生で統計は平成9年度から平成13年度までである。

- (2) 小中学生(個人) は平成14年度からである。
- (3) 特別観覧等は優待券、事業参加者、業務調査、幼児等である。
- (4) 移動博物館等は地域移動博物館等である。
- (5) 一日あたり平均は移動博物館等入館者数を除いた数である。

有料団体入館状況

年	н										団体	種別									
年度	月	国•県 市町村		市町教	市町村 教委		公民館		日体等	老	人会	子供会		РТА		研修	会等	事業	美所	観	光
昭和57	7年10月	組	人	組	人	組	人	組	人	組	人	組	人	組	人	組	人	組	人	組	人
月まで	成30年3	486	16,696	288	10,594	528	19,167	807	26,397	890	32,986	1,041	49,078	938	40,810	919	36,952	766	35,091	345	17,655
	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	55	1	43	0	0	1	31
	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
平	9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
平成30年度	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
度	11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	135	0	0	0	0
	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	2	0	0	0	0	0	0	0	0	1	23	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	0	0	0	0	0	0	0	0	1	23	0	0	1	55	2	178	0	0	1	31
累	計	486	16,696	288	10,594	528	19,167	807	26,397	891	33,009	1,041	49,078	939	40,865	921	37,130	766	35,091	346	17,686

観覧料免除団体のうち学校教育法第1条に基づく学校引率団体入館状況

											Ŧ	体種別										
年度	月		幼稚園			小学校			中学校		義務	务教育学	学校	ī	高等学核	ξ	特別	别支援学	兰校		大学	
		園数	園児	引率	校数	児童	引率	校数	生徒	引率	校数	生徒	引率	校数	生徒	引率	校数	生徒	引率	校数	学生	引率
昭和57	7年10月 5成30年	校	人	人	校	人	人	校	人	人	校	人	人	校	人	人	校	人	人	校	人	人
3月ま	で	103	5,621	711	5,287	341,740	19,786	764	71,669	4,002	0	0	0	610	96,858	4,639	554	16,409	3,713	144	3,381	206
	4	0	0	0	1	129	5	0	0	0				0	0	0	0	0	0	1	72	10
	5	1	96	8	3	260	14	0	0	0				0	0	0	1	2	7	1	37	1
	6	0	0	0	1	49	6	0	0	0				3	95	10	0	0	0	1	16	0
	7	1	70	17	3	67	7	1	238	19				3	40	6	1	28	12	2	48	2
	8	1	58	4	4	115	13	2	34	2				1	52	6	0	0	0	1	33	1
平	9	0	0	0	7	509	26	0	0	0				0	0	0	2	8	6	1	6	1
平成30年度	10	3	186	14	20	960	71	1	9	4				2	46	2	0	0	0	0	0	0
度	11	3	145	24	24	842	63	0	0	0				0	0	0	0	0	0	3	32	31
	12	0	0	0	5	275	16	0	0	0	1	78	5	0	0	0	0	0	0	1	3	1
	1	0	0	0	24	1,276	90	0	0	0				0	0	0	0	0	0	0	0	0
	2	2	65	10	16	651	49	0	0	0				0	0	0	0	0	0	1	12	1
	3	2	122	13	1	22	2	1	38	2				1	33	2	0	0	0	0	0	0
	計	13	742	90	109	5,155	362	5	319	27	1	78	5	10	266	26	4	38	25	12	259	48
界	[計	116	6,363	801	5,396	346,895	20,148	769	71,988	4,029	1	78	5	620	97,124	4,665	558	16,447	3,738	156	3,640	254

	団体	種別						所在	地別				
その	他	台	計	市	内	県	内	県	!外	不	明	合	·計
組	人	組	人	組	人	組	人	組	人	組	人	組	人
718	45,090	7,726	330,516	755	44,755	4,019	159,839	2,932	123,748	20	2,174	7,726	330,516
0	0	0	0	0		0		0		0		0	0
1	25	1	25	0		1	25	0		0		1	25
0	0	0	0	0		0		0		0		0	0
0	0	3	129	2	86	0		1	43	0		3	129
1	34	1	34	0		0		1	34	0		1	34
1	20	1	20	0		0		1	20	0		1	20
0	0	0	0	0		0		0		0		0	0
2	41	2	41	0		0		2	41	0		2	41
0	0	1	135	0		0		1	135	0		1	135
0	0	0	0	0		0		0		0		0	0
1	22	2	45	0		0		2	45	0		2	45
0	0	0	0	0		0		0		0		0	0
6	142	11	429	2	86	1	25	8	318	0	0	11	429
724	45,232	7,737	330,945	757	44,841	4,020	159,864	2,940	124,066	20	2,174	7,737	330,945

	団体種別							所在地	別(学校	数)					
7	の他の学	交		合計		河内	上都賀	芳賀	下都賀	塩谷	那須	南那須	安足	県外	合計
園数	園児	引率	校数	児童 生徒 学生	引率	内	賀	賀	賀	容	須	須	足	郊	計
校	人	人	校		人	校	校	校	校	校	校	校	校	校	校
535	25,794	1,839	7,997	561,472	34,896	3,324	671	514	734	384	606	173	319	1,272	7,997
			2	201	15	1	0	0	0	0	0	0	1	0	2
			6	395	30	3	1	1	1	0	0	0	0	0	6
			5	160	16	3	0	0	0	1	0	0	0	1	5
			11	491	63	5	2	0	2	0	1	0	0	1	11
			9	292	26	2	1	1	0	1	0	0	2	2	9
			10	523	33	2	3	0	2	0	1	0	1	1	10
			26	1,201	91	10	4	1	4	0	5	1	0	1	26
			30	1,019	118	12	5	2	3	2	1	0	2	3	30
			7	356	22	3	1	0	2	0	0	0	0	1	7
			24	1,276	90	18	0	1	2	2	1	0	0	0	24
			19	728	60	13	4	1	0	1	0	0	0	0	19
			5	215	19	2	0	1	0	0	2	0	0	0	5
0	0	0	154	6,857	583	74	21	8	16	7	11	1	6	10	154
535	25,794	1,839	8,151	568,329	35,479	3,398	692	522	750	391	617	174	325	1,282	8,151

- 注(1)幼稚園は平成21年度からである。
 - (2) 大学は平成21年度からである。
 - (3) その他の学校の統計は平成20年度まで大学と幼稚園分が含まれている。

曜日別入館者状況

年度	月	日曜振	! • 祝日 替休日	ý	と 曜	7.	k曜	7	電	3	金曜	=	上曜		計	適	用
度	Д	日数	観覧者数	日数	観覧者数	日数	観覧者数	日数	観覧者数	日数	観覧者数	日数	観覧者数	日数	観覧者数	最高	最低
		Н	人	Ħ	人	日	人	Н	人	日	人	日	人	日	人	人	人
		2,184	2,030,362	1,518	608,257	1,632	679,179	1,627	677,430	1,636	619,462	1,694	900,013	10,291	5,514,703	-	-
	4	6	3,958	4	661	4	480	4	502	4	558	4	1,368	26	7,527	1,701	62
	5	7	4,236	4	925	5	536	4	663	3	612	3	1,117	26	8,089	791	60
	6	3	32,347	2	1,411	2	1,899	2	2,536	3	1,825	3	5,787	15	45,805	1,025	69
	7	5	8,634	4	2,942	4	3,120	4	2,399	4	822	4	2,595	25	20,512	1,457	57
	8	5	5,180	4	1,954	5	2,590	5	2,478	5	2,483	3	2,365	27	17,050	1,334	174
	9	7	24,156	2	3,479	4	8,434	4	7,306	4	8,836	5	16,105	26	68,316	634	40
平	10	5	3,707	4	3,516	5	3,937	4	3,477	4	3,315	4	5,668	26	23,620	596	96
平成30年度	11	6	7,881	4	659	4	1,238	5	1,803	4	1,061	3	1,705	26	14,347	1,871	98
度	12	5	2,259	3	651	4	673	4	733	3	568	4	1,529	23	6,413	631	47
	1	5	2,404	3	397	4	788	4	872	3	636	4	1,464	23	6,561	619	62
	2	5	2,697	3	512	4	308	4	847	4	741	4	756	24	5,861	1,018	51
	3	6	2,417	4	550	4	490	3	410	4	381	5	1,366	26	5,614	829	59
	計	65	99,876	41	17,657	49	24,493	47	24,026	45	21,838	46	41,825	293	229,715		
	構成割合		43.5%		7.7%		7.7%		10.7%		9.5%		18.2%		100.0%		
	一日当たり 入館者数		1,537		431		500		511		485		909		784		
界	計	2,249	2,130,238	1,559	625,914	625,914 1,681 703,672 1,674 701,456 1,681 641,300 1,740 941,838 10,584 5,744,418											

^{※1} 曜日別入館者数は観覧者総数(本館入館者及び移動博物館入館者)

年度別入館者状況

1 12/11	/\underset										
年度 月	昭和58年度 ~ 昭和63年度	平成元年度 ~ 平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人
4	100,146	147,390	4,148	4,260	6,694	5,650	4,974	6,722	14,036	18,663	7,527
5	192,439	333,230	7,453	8,330	11,741	14,391	7,429	10,724	12,700	52,061	8,089
6	90,474	237,210	8,089	6,072	10,606	12,175	6,845	6,887	45,422	19,649	45,805
7	89,088	288,384	20,594	20,350	16,110	14,693	17,665	12,176	27,254	21,067	20,512
8	181,970	628,672	41,212	34,469	24,147	24,595	33,313	19,453	29,691	31,873	17,050
9	95,205	214,338	6,934	9,027	9,441	8,403	9,415	9,382	10,043	13,377	68,316
10	160,618	248,429	8,206	9,277	11,262	9,373	7,751	11,614	10,662	15,955	23,620
11	198,998	271,782	8,953	9,954	22,097	12,873	11,599	10,266	12,864	8,843	14,347
12	60,653	78,662	3,901	632	1,531	5,155	5,863	5,206	6,259	5,883	6,413
1	81,743	130,665	6,225	5,110	4,913	9,069	6,482	6,453	6,300	8,133	6,561
2	115,806	157,157	9,053	5,902	7,190	5,775	7,179	7,771	5,705	8,459	5,861
3	132,456	133,047	3,714	6,431	4,125	5,297	7,230	7,863	6,559	8,819	5,614
計	1,499,596	2,868,966	128,482	119,814	129,857	127,449	125,745	114,517	187,495	212,782	229,715
累計	1,499,596	4,368,562	4,497,044	4,616,858	4,746,715	4,874,164	4,999,909	5,114,426	5,301,921	5,514,703	5,744,418

^{※2} 適用は本館入館者の最高、最低人数

入館者比較表 (参考資料)

	平成	29年度入館	者数	平成	30年度入館	者数		比較増減		平成29年		平成30年	度団体数
月別	本館	移動博等	#	本館	移動博等	#	本館	移動博等	計	県内	県外	県内	県外
	人	人	人	人	人	人	人	人	人	組	組	組	組
4月	6,155	12,508	18,663	6,591	936	7,527	436	△ 11,572	△ 11,136	10	0	4	0
5月	8,136	43,925	52,061	7,251	838	8,089	△ 885	△ 43,087	△ 43,972	30	2	17	0
6月	7,621	12,028	19,649	6,075	39,730	45,805	△ 1,546	27,702	26,156	17	1	10	1
7月	8,100	12,967	21,067	7,649	12,863	20,512	△ 451	△ 104	△ 555	20	2	23	2
8月	14,987	16,886	31,873	11,128	5,922	17,050	△ 3,859	△ 10,964	△ 14,823	16	3	37	4
9月	9,427	3,950	13,377	7,663	60,653	68,316	△ 1,764	56,703	54,939	23	6	17	4
10月	13,742	2,213	15,955	7,576	16,044	23,620	△ 6,166	13,831	7,665	38	6	38	3
11月	6,475	2,368	8,843	9,958	4,389	14,347	3,483	2,021	5,504	40	2	38	7
12月	4,662	1,221	5,883	4,621	1,792	6,413	△ 41	571	530	34	1	10	2
1月	5,983	2,150	8,133	5,139	1,422	6,561	△ 844	△ 728	△ 1,572	30	3	27	0
2月	5,515	2,944	8,459	5,245	616	5,861	△ 270	△ 2,328	△ 2,598	20	1	23	2
3 月	5,660	3,159	8,819	5,579	35	5,614	△ 81	△ 3,124	△ 3,205	11	0	12	0
計	96,463	116,319	212,782	84,475	145,240	229,715	△ 11,988	28,921	16,933	289	27	256	25

2 アンケート調査による入館者の実態

当館では、開館以来アンケート調査を実施し、入館者の実態を把握し、その活動や運営に生かすよう努めている。アンケートは日常的に実施する「日々アンケート」と、今年度から始まった毎月第3日曜日に開催する県立博物館の日イベント(県博デー)に特化した「県博デーアンケート」の2種類がある。この2種のアンケートは、来館目的に関する項目が異なるだけで、大きな違いはない。「日々アンケート」は、館内3箇所に設置されたアンケート回収ボックス脇に準備されており、来館者が自由に回答できるようになっている。「県博デーアンケートは、回収ボックスを6箇所に増やし「日々アンケート」と同様に自由に回答してもらうようにしている。

「日々アンケート」は月に2回、「県博デーアンケート」は県博デー実施直後にそれぞれ集計している。各アンケートの集計結果は各課で回覧し、来館者の声を迅速にフィードバックできるよう努めている。

(1)調查日

「日々アンケート」は全開館日、「県博デーアンケート」は毎月第3日曜日

(2)調査事項

ア回答者に関する事項 性別・年齢・同伴者・住所 イ来館に関する事項 来館回数・来館方法・来館目的・催事情報の入手先 ウ展示に関する事項 全体の印象・展示別の印象・所見

(3)調査対象者

個人、家族及びグループの入館者

(4)調査方法

調査用紙は館内複数箇所に設置し、退館時にアンケート回収ボックスに投函するよう案内している。

(5)集計事項

ア「回答者の同伴者」

回答者の大半は家族連れでの来館であり、県博デーでは約80%が家族連れである。単独や友人と連れ立っての来館は、10~15%程度である。

イ「回答者の住所」

来館者の半数は宇都宮市在住である。県外からの来館者は約15%である。

ウ「回答者の入館回数」

「日々アンケート」および「県博デーアンケート」の回答者共に、初めて来館された方は約35%である。 また、両アンケート共に30~35%の方が5回以上の来館で、リピーターの存在が示唆される。

エ「回答者の催し物情報の入手先」

回答者の情報入手経路は多岐に渡っているが、「友人仲間家族」のいわゆるロコミや「偶然」がやや目立つ。県博デーでの「偶然」が高いのは、中央公園利用者が博物館コンサートなどのイベントに惹かれ来館した可能性がある。HPやブログからの情報入手が、年々増えてきている。

オ「回答者の全体に対する印象」

「日々アンケート」および「県博デーアンケート」の回答者共に、全体の印象について約90%が「すごくよかった」、「よかった」と回答している。「よかったもの」への回答から、スロープ展示など常設展示に対し「日々アンケート」回答者の約45%、「県博デーアンケート」回答者の約33%が「よかった」と感じている。企画展やテーマ展については、「日々アンケート」に比べ「県博デーアンケート」の評価が低い。県博デーでは複数のイベントが開催されているため、評価が分かれている可能性がある。

		就学前	小学生	中学生	高校生以 上の学生	学生以外 (~40歳)	41-60歳	61歳以上	未記入		+
1.1	男	48	166	16	14	30	42	30	2	348	34.9%
性別	女	42	271	26	20	68	41	27	3	498	49.9%
	性別記入なし	35	44	5	2	25	25	13	2	151	15.1%
	家族	80	272	13	6	58	48	20	3	500	56.6%
同伴	友人	8	75	20	8	10	1	7	2	131	14.8%
者	団体	0	97	4	7	2	1	3	0	114	12.9%
	ひとり	0	33	5	12	27	32	28	1	138	15.6%
,	宇都宮市内	64	258	25	14	32	32	18	3	446	53.6%
住所	宇都宮市外	17	121	10	13	33	22	24	2	242	29.1%
	県外	4	48	7	5	34	31	15	0	144	17.3%
	初めて	22	164	10	21	44	35	15	1	312	38.1%
館回	2~4回目	29	134	17	7	27	19	19	2	254	31.1%
数	5回目以上	35	123	11	6	24	29	21	3	252	30.8%
	新聞•雑誌広報	6	21	1	0	4	14	22	0	68	7.9%
	テレビ・ラジオ広報	0	3	1	1	1	1	2	0	9	1.0%
	チラシ・ポスター	8	54	4	4	17	19	11	0	117	13.6%
報入	友人仲間家族	25	101	10	7	16	8	14	1	182	21.2%
手経	博物館HP	6	32	4	6	24	15	5	1	93	10.8%
	他HP、ブログ	2	13	1	0	2	4	0	2	24	2.8%
	偶然	37	89	14	10	29	23	3	1	206	24.0%
	その他	3	119	6	5	17	6	3	1	160	18.6%
全	すごく良かった	59	274	20	14	49	41	27	4	488	65.2%
体の	良かった	21	64	12	14	37	29	23	1	201	26.9%
印	普通	4	17	4	9	3	9	3	0	49	6.6%
象	悪かった	1	3	2	3	0	0	1	0	10	1.3%
	スロープ	36	264	23	16	52	39	24	3	457	45.8%
よ	展示室1	38	230	22	18	44	39	23	2	416	41.7%
か	展示室2	33	251	23	18	45	34	21	2	427	42.8%
った	人文系企画展	1	41	4	6	22	23	21	1	119	43.9%
もの	人文系テーマ展	14	122	19	5	27	24	16	2	229	55.3%
	自然系企画展	21	137	18	6	18	16	12	1	406	72.5%
	自然系テーマ展	7	81	4	11	17	17	4	2	143	28.4%

※ 「よかったもの」の人文系企画展以下の割合は、開催期間中のアンケート回答数に基づく。

(7) 平成30年度 県博デーアンケート集計結果

		就学前	小学生	中学生	高校生以 上の学生	学生以外 (~40歳)	41-60歳	61歳以上	未記入	言	+
1.1	男	8	25	3	2	21	22	22	0	103	33.7%
性 別	女	4	35	2	0	30	33	15	1	120	39.2%
73.3	性別記入なし	37	25	3	0	2	12	4	0	83	27.1%
	家族	10	54	4	1	42	42	25	1	179	79.9%
同坐	友人	1	4	1	0	6	2	3	0	17	7.6%
伴者	団体	0	2	0	0	0	0	1	0	3	1.3%
	ひとり	0	0	0	1	5	10	9	0	25	11.2%
Δ.	宇都宮市内	6	33	3	0	23	26	20	1	112	50.7%
住所	宇都宮市外	4	23	2	1	18	15	13	0	76	34.4%
121	県外	1	2	0	1	11	13	5	0	33	14.9%
来	初めて	4	17	1	1	16	22	11	1	73	34.8%
館回	2~4回目	5	13	2	1	17	16	10	0	64	30.5%
数	5回目以上	2	20	2	0	17	15	17	0	73	34.8%
	新聞•雑誌広報	1	1	0	0	0	7	6	0	15	6.7%
I →-	テレビ・ラジオ広報	0	0	0	0	0	0	4	0	4	1.8%
情 報	チラシ・ポスター	1	8	1	1	10	6	8	0	35	15.6%
入	友人仲間家族	2	11	1	0	3	9	6	1	33	14.7%
手奴	博物館HP	1	14	0	0	9	11	5	0	40	17.9%
経 路	他HP、ブログ	1	1	0	0	2	2	0	0	6	2.7%
	偶然	5	14	2	1	24	19	5	0	70	31.3%
	その他	0	6	1	0	3	4	7	0	21	9.4%
全	すごく良かった	5	37	2	0	20	17	12	0	93	48.4%
体の	良かった	3	12	2	1	20	24	17	1	80	41.7%
印	普通	0	4	0	1	5	2	4	0	16	8.3%
象	悪かった	1	0	0	0	0	2	0	0	3	1.6%
	スロープ	2	23	3	1	25	28	19	0	101	33.0%
	展示室1	4	28	3	1	19	23	20	1	99	32.4%
	展示室2	3	28	3	0	22	19	17	1	93	30.4%
	博物館コンサート	1	13	1	0	11	13	9	0	48	15.7%
ょ	とっておき講座	0	8	1	0	3	8	3	0	23	7.5%
か	クイズにチャレンジ	1	35	4	0	21	18	2	0	81	26.5%
った	キッズツアー	1	13	0	0	9	3	0	0	26	8.5%
ŧ	和歌塗り絵	0	9	0	0	3	0	3	0	15	4.9%
の	電子顕微鏡	0	6	0	0	1	1	1	0	9	2.9%
	人文系企画展	0	5	0	1	3	3	11	0	23	33.3%
	人文系テーマ展	3	13	2	0	10	8	5	1	66	21.6%
	自然系企画展	0	10	1	0	16	14	5	1	47	58.8%
	自然系テーマ展	2	14	1	0	10	10	11	0	48	15.7%

^{※ 「}よかったもの」の人文系企画展以下の割合は、開催期間中のアンケート回答数に基づく。

Ⅲ 予算

1 平成30年度歳入状況

(単位:円)

<u> </u>			(単位:円)
科目	調定額	収入済額	備考
7 分担金及び負担金	122,823	122,823	
1 負担金	122,823	122,823	
2 民生費負担金	122,823	122,823	
社会保険料負担金	122,823	122,823	非常勤職員及び臨時補助員等の雇用保険料等
8 使用料及び手数料	6,846,910	6,846,910	
1 使用料	6,846,910	6,846,910	
2 民生使用料	6,846,910	6,846,910	
家屋使用料	483,370	483,370	レストラン
博物館使用料	6,363,540	6,363,540	観覧料(特別企画展入館料を含む)
10 財産収入	1,339,832	1,339,832	
1 財産運用収入	1,339,832	1,339,832	
1 財産貸付収入	1,339,832	1,339,832	
家屋貸付料	1,339,832	1,339,832	飲料自動販売機 太陽光発電屋根貸し使用料
14 諸収入	1,242,746	1,242,746	
7 雑入	1,242,746	1,242,746	
1 弁償金	451,172	451,172	
食費光熱水費等弁償金	451,172	451,172	レストラン等の電気・ガス・水道
4 雑入	791,574	791,574	
雑入	791,574	791,574	レストラン等の火災保険料相当、S-net情報提供料
計	9,552,311	9,552,311	

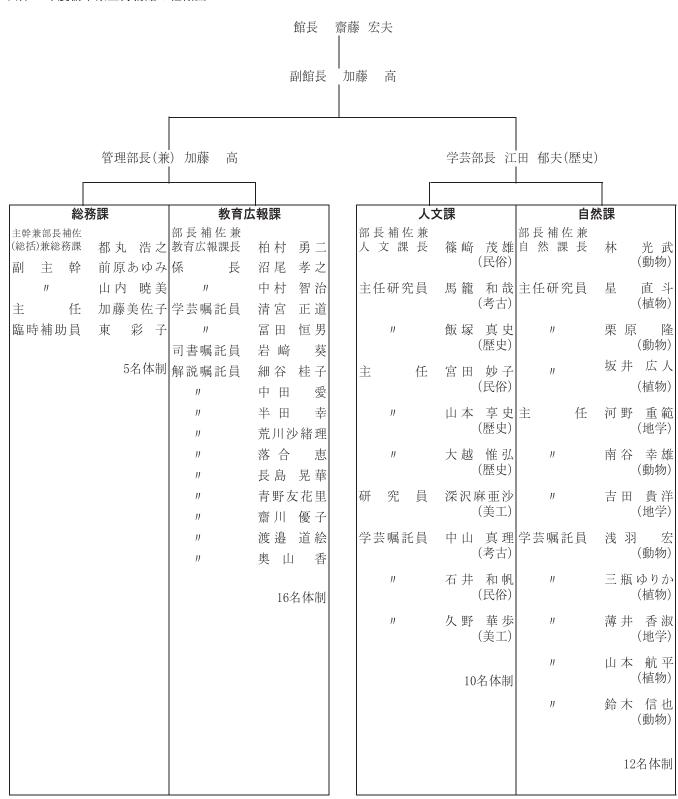
2 平成30年度歳出予算

博物館費 (単位:千円)

博物	勿館費			(単位:千円)
		事業名	予算額	摘要
	1. 管理運営費	(1)非常勤職員人件費	50,826	非常勤職員、各種委員会、臨時補助員に要する 経費
		(2)施設管理費	25,888	電気、ガス、上下水道、ボイラー用重油、設備改修、管理用消耗品等
		(3)管理委託費	42,312	警備、清掃、設備保守委託等
博		小計	119,026	
物	2. 企画事業費	(1)普及教育経費	2,204	普及教育活動に要する講師謝礼、普及教育活動 資材購入費等
館		(2)調査研究費	,	調査研究活動に要する経費
		(3)企画展等開催費	12,490	企画展示の資料展示に伴う委託料、運搬費、保 険料、広告料等
運		(4)移動博物館費	242	移動博物館に伴う旅費、消耗品等
営		(5)資料•図書購入費	1,514	博物館資料、備品の購入費
費		(6)常設展示資料借入経費	286	常設展示の資料に伴う謝金、運搬費、保険料等
		(7)教材作成経費	471	資料、標本等の作製、修繕及び写真撮影委託等
		(8)文化プログラム推進事業	1,051	リーディングプロジェクト事業・企画展「とちぎの技・ 匠」に要する経費
		小計	21,488	
計			140,514	

Ⅳ 組織・事務分掌

1 平成30年度栃木県立博物館の組織図



2 栃木県立博物館協議会委員名簿(任期:平成30(2018)年12月7日~平成33(2021)年12月6日)

(平成31年3月31日現在)

区分	氏	名	性別	職業・役職	備考	区分	氏	名	性別	職業・役職	備考
	飯野	達央	男	元栃木県参事兼自然環境課長		関係者	益子	ゆかり	女	栃木県公民館連絡協議会理事 那須烏山市烏山公民館館長	
	大澤	慶子	女	文星芸術大学准教授		家庭教育	揚石	哲司	男	栃木県PTA連合会副会長	
学	岡部	正英	男	栃木県市長会·佐野市長		関係者	上野	幸弘	男	栃木県子ども会連合会副会長	
識	萩原	恵美子	女	株式会社下野新聞社 編集局くらし文化部部長代理		学	上野	一典	男	栃木県私立中学高等学校連合会 宇都宮文星女子高等学校長	
経	佐藤	峰子	女	ボランティア連絡協議会		校教育	及川	充子	女	栃木県小学校長会 宇都宮市立横川西小学校長	
験	塩田	ひとし	男	栃木県議会議員		関係	小堀	茂雄	男	栃木県中学校長会 宇都宮市立一条中学校長	
者	藤田	順一	男	下野手仕事会		者	根本	いづ美	女	栃木県高等学校長会 栃木県立益子芳星高等学校長	
	真瀬	宏子	女	栃木県町村会·野木町長		公募	藤本	由利子	女		
	村木	優実子	女	NHK宇都宮放送局長							

3 栃木県立博物館調査研究協力員名簿

(1)人文部門

①縄文時代の土器に関する調査研究(考古)

No.	氏 名	所 属	役職名
1	中村 信博	栃木県考古学会	会員

②中世下野の社会に関する調査研究(歴史)

No.	氏 名	所 属	役職名
1	千田 孝明	観音寺	住職
2	簗瀬 大輔	群馬県立女子大学	准教授
3	後藤 文彦	栃木県歴史文化研究会	会員

③近世下野に関する調査研究(歴史)

No.	氏 名	所 属	役職名
1	鷺谷 政信	青雲堂刀剣舗	代表
2	重藤 智彬	大田原市与一伝承館	学芸員

④中近世の美術工芸資料に関する調査研究(美術工芸)

I	No.	氏 名	所 属	役職名
I	1	北口 英雄	小杉放菴記念日光美術館	顧問
	2	大澤 慶子	文星芸術大学	准教授
	3	寺門 泰三	泰清堂	代表
I	4	高橋 久敬	日本古鐘研究会	会員
I	5	浦野 潔	羅漢工房	代表
I	6	本田 諭	根津美術館	第二課長

⑤那珂川の漁撈用具に関する調査研究(民俗)

No.	氏 名	所 属	役職名
1	柏村 祐司	栃木県立博物館	名誉学芸員

⑥昭和のくらしや文化に関する調査研究(民俗)

No.	氏 名	所 属	役職名
1	金井 忠夫	那須野が原博物館	学芸員

⑦栃木の弥生・古墳時代に関する調査研究(考古)

No.	氏 名	所 属	役職名
1	川又 隆一郎	茨城県桜川市教育委員会	主事

⑧たたら製鉄に関する調査研究(考古)

No.	氏 名	所 属	役職名
1	三村 典弘	市貝町教育委員会生涯学習課	主任

(2)自然部門

①日光の自然総合学術調査

	<u> </u>			
No.	氏 名	所 属	役職名	
1	神山 隆之	今市の自然を知る会	会員	
2	長谷川 順一	栃木県植物研究会	会員	
3	田代 俊夫	栃木県植物同好会	幹事	
4	野口 達也	日本植物分類学会	会員	
5	江連 俊一	栃木県きのこ同好会	会員	
6	小林 幹夫	宇都宮大学	名誉教授	
7	宮本 龍夫	とちぎ昆虫愛好会	会員	
8	佐藤 光一	とちぎ昆虫愛好会	会員	
9	大川 秀雄	とちぎ昆虫愛好会	幹事	

④栃木県の昆虫相調査

No.	氏 名	所 属	役職名
1	田中 清貴	とちぎ昆虫愛好会	幹事
2	小林 教太	とちぎ昆虫愛好会	会員
3	片山 栄助	とちぎ昆虫愛好会	会員
4	中山 恒友	とちぎ昆虫愛好会	幹事
5	村上 哲治	とちぎ昆虫愛好会	幹事

⑤栃木県産菌類調査

No.	氏 名	所 属	役職名
1	野澤 純一	日本菌学会	会員

②栃木県産脊椎動物調査

No.	氏 名	所 属	役職名
1	上條 さち子	日本哺乳類学会	会員

⑥栃木県に分布する新第三系の研究

	No.	氏 名	所 属	役職名
ſ	1	興野 喜宣	鉱物同志会	会員
ſ	2	青島 睦治	栃木地学愛好会	顧問

③栃木の維管束植物相調査

No.	氏 名	所 属	役職名
1	田代 俊夫	栃木県植物同好会	幹事
2	長谷川 順一	栃木県植物研究会	会員
3	神山 隆之	今市の自然を知る会	会員
4	野口 達也	日本植物分類学会	会員
5	小林 幹夫	宇都宮大学	名誉教授
6	中池 敏之	日本植物学会	会員
7	小倉 洋志	日本植物分類学会	会員

⑦栃木県産両生爬虫類調査

No.	氏 名	所 属	役職名
1	木村 有紀	日本爬虫両棲類学会	会員

⑧無脊椎動物相の調査

No.	氏 名	所 属	役職名
1	古野 勝久	日本土壤動物学会	会員

4 栃木県立博物館ボランティア

(1)人文部門活動内容

- ①テーマ展「おじいさんやおばあさんの子どものころの暮らし」体験コーナーの補助
- ②人文系の展示・講演会・講座などのサポート
- ③民具の整理

(2)自然部門活動内容

- ①両生類・爬虫類の分布・生態調査
- ②無脊椎動物(カタツムリ、エビ・カニ、ミミズ)の分布調査
- ③化石クリーニング
- ④自然系の展示・講演会・講座などのサポート

(3)教育広報部門活動内容

- ①情報収集(新聞記事等の切り抜き整理)
- ②発送作業補助
- ③県博デーイベント「クイズにチャレンジ」の補助
- ④体験学習の準備及び活動補助

Ⅴ 利用案内

☆交通案内

JR宇都宮駅西口から

- 関東バス市内線
- 関東バス郡部線
 - 43 長坂経由鹿沼営業所行で「文星芸術大学附属 中高」下車、徒歩10分。

東武宇都宮駅から

- 市内大通りの関東バス「東武駅前」バス停で上記 バスに乗車。
- 徒歩30分

鹿沼方面から

○ 関東バス鹿沼営業所発宇都宮駅行で「睦町」下車、 徒歩18分で公園正面へ。

日光、鬼怒川方面から

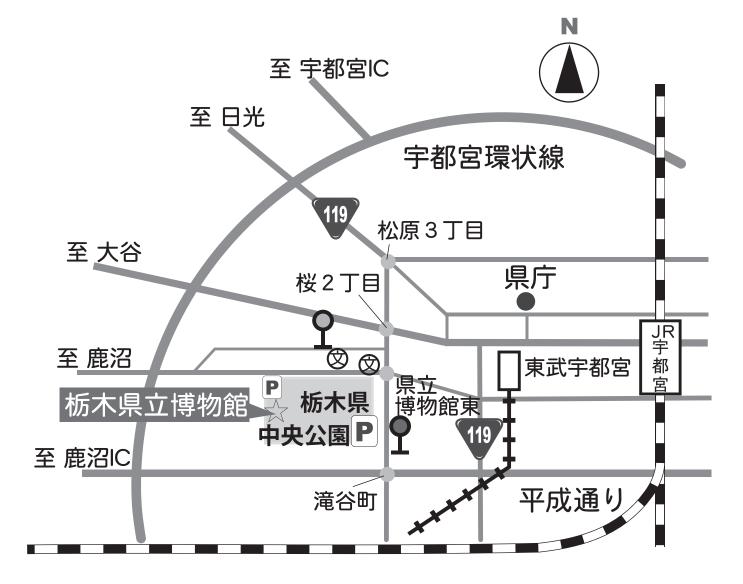
○ 関東バス宇都宮駅行で「桜通十文字」下車、徒歩 18分で公園正面へ。

★ 開館時間 午前9時30分から午後5時まで (入館は午後4時30分まで)

 ★ 休 館 日 月曜日(祝日・休日を除く)、 祝日・振替休日の翌日(土曜日・日曜日 を除く)、定期消毒(6月下旬~7月上旬)、 年末年始(12月28日~1月4日)、 臨時休館日

★ 観覧料金 一般250円(200円)、大学生・高校生120円(100円)、中学生以下無料。
 ()内は20名以上の団体料金。
 M割(ミューシアム割引)について
 ※入館から6ヵ月以内の当館もしくは
 M割参加館の半券を以もって来館すると、
 団体割引料金で入館できます。
 (半券1枚につき1回限り有効)
 6月の第2土曜日及びその翌日・6月15日

(県民の日)、11月3日(文化の日)は無料。



☆観覧料免除について

次の場合、観覧料が免除されます。

- (1) 小学校、中学校、高等学校、大学等において、 その学校の教育課程に基づく教育活動として観覧 する場合
- (2) 県の主催する「県の施設を見る県民バス」等による観覧
- (3) 社会福祉施設がその施設の入所者に対して行う 行事としての観覧
- (4) 国及び地方公共団体等が行う職員研修の一環として観覧する場合又は公民館等社会教育施設が行う教育活動の一環として観覧する場合

☆観覧料の免除申請について

上記の観覧料免除に該当する場合は、博物館所定の 観覧料等免除申請書(ホームページからダウンロード 可)に必要事項を記入して、観覧日の2週間前までに 到着するように送付してください。

☆観覧について

- 1 館内の観覧所要時間としては、展示の全てを通 覧する場合は約1.5時間~2時間を見込んでくださ い。
- 2 観覧の順路は、一般通覧の場合、スロープ展示
 →展示室 1 地質時代の栃木、太古の暮らし、古
 墳文化と下野国、中世の下野、江戸時代の下野、
 近代日本と栃木県、現代栃木の軌跡→展示室 2
 テーマ展示(開催中の場合)雑木林の生きもの、
 水辺の生きもの、岩石、鉱物、化石、菌類、植物、動物、企画展示(開催中の場合)となりますが、
 必要に応じて重点的に観覧していただいて結構で
 す。

また、混雑の状況によっては適宜観覧順序を変えてください。

3 展示室等に制服の解説嘱託員がおり、解説や質問に応じますのでご利用ください。また、気分がわるくなったり困ったことがありましたらお申し出ください。

☆施設、設備について

- 1 受付案内:1階エントランスホールにあります。
- 2 トイレ:1階に2ヶ所(講堂への通路、スロー プ展示の下、障害者用トイレあり)

2 階に 2 ヶ所 (展示室 2 入口右側奥、レストラン) にあります。

- 3 手荷物ロッカー:正面から講堂に至る通路にあります。(返金式)
- 4 車椅子・ベビーカー・杖:エントランスホール にあります。
- 5 ベビーベッド (おむつ替え用) が各階に、授乳 室 (保健室) は 1 階にあります。
- 6 記念スタンプ: 1階トイレ前(スロープ展示の 下)

- 7 ミュージアムショップ:1階エントランスホールにあります。
- 8 レストラン: 2 階、講堂の真上部分にあり、す ばらしい眺望です。
- 9 自動販売機:玄関ポーチと2階レストラン入口に飲み物の販売機があります。
- 10 AED (自動体外式除細動器): 館内受付横に備 えてあります。

☆お願い

- 1 館内では、他の観覧者の妨げにならぬよう配慮をお願いします。
- 2 写真撮影が禁止されている場所がありますので ご注意ください。

本格的な模写・写真撮影・団体の記念撮影など は、事前に許可を得てください。

- 3 飲食は指定された場所でお願いします。
- 4 団体観覧の場合は、引率者の責任において他の 迷惑にならぬようご指導ください。
- 5 大型バス等で来館される際には、前もってご連 絡ください。
- 6 動物 (ペットなど) の持ち込みはご遠慮ください。
- 7 そのほか、博物館職員や警備員の指示に従って ください。
- 8 館内は禁煙です。

栃木県立博物館年報(第37号)

令和元 (2019) 年 7 月 31日 発行

編集・発行 栃木県立博物館 〒320-0865 栃木県宇都宮市睦町2-2 TEL 028 (634) 1311代)

印 刷 下野印刷株式会社

ISBN 978-4-88758-103-6